

本格焼酎業界における 東日本大震災後の構造変化と方向性

平成25年5月



目次

調査の概要	P2～4
結論	P5、6
1. 本格焼酎前線の再北上	P7～13
2. 震災による情報の非対称性の緩和	P14～25
3. 焼酎と清酒の新しい関係	P26～31
4. 新たな顧客開拓に向けて	P32～45
資料	P46～93

調査の概要

調査の背景と目的

南九州の本格焼酎がブームとなって約10年が経過した。この間、ブームの反動、小売の自由化に伴う流通チャネルの変化、甲乙混和焼酎、東日本大震災等、業界は激震に見舞われ続けた。

事業を巡る環境は漸く落ち着きを見せつつある。しかし、その落ち着きは、東日本大震災による、清酒業界の構造変化がトリガーとなった可能性が高い。

本調査研究は、大きく変化した本格焼酎業界の構造を再整理し、今後の新しい方向性を検討したものである。

本調査の内容や見解は執筆者個人に属するものであり、執筆者の属する組織の見解を反映するものではありません。
本調査の全文または一部を転載・複製する際は、著作権者の許諾が必要です。本書に関するお問い合わせ等は、以下の連絡先までご連絡下さい。

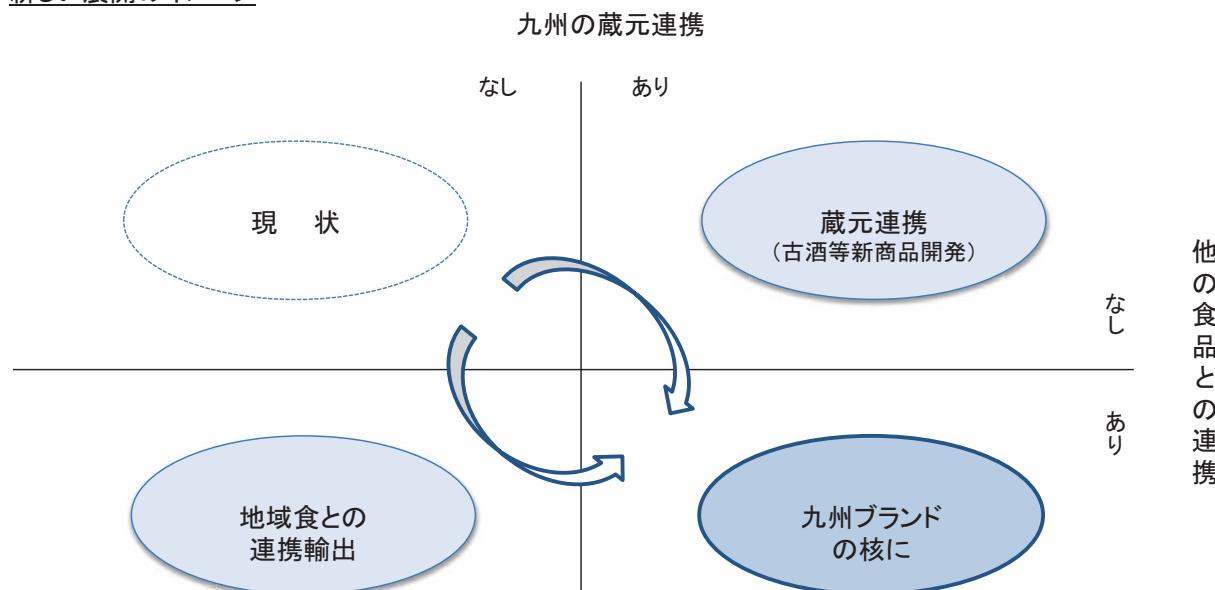
(株式会社日本政策投資銀行) 〒892-0842 鹿児島市東千石町1番38号(鹿児島商工会議所ビル) Tel099-226-2666

(株式会社日本経済研究所) 〒101-0062 東京都千代田区大手町二丁目2番1号(執筆担当:地域本部長 佐藤 淳) Tel03-6214-4602

結論イメージ 九州ブランドの核として他地域や他業界との連携を強化し新たな需要に対応すべき

- 近年は小売自由化(2003年)の影響による価格競争の激化と甲乙混和への対応に追われた
- しかし足元で本格焼酎が再び増勢に転じつつある(本格焼酎前線再北上)
- これは東日本大震災を契機に酒類消費が科学の酒から伝統酒に回帰しつつあるためとみられる
- 変化に乗って上昇するためには、蔵元同士の連携や、他の食品産業(食肉等)と連携を進めるべきである

新しい展開のイメージ



3

本格焼酎業界:震災後の業界変化と新しい方向性 調査の全体像

1.本格焼酎前線の再北上

- 【本格焼酎前線】
 - 甲類と本格焼酎の対比
 - 本格焼酎消費地帯が北上
 - 小売自由化で停滞
 - 震災後再北上開始
 - 本格焼酎消費は全国で増加
 - 甲類は、ハイボールの影響と、本格焼酎の復活により停滞へ

2.震災による情報の非対称性の緩和

- 【近代科学と伝統の対立】
 - 日本には近代の酒(甲類、一般酒等)と、伝統的酒類(本格焼酎、特定名称酒等)がある
 - 小売自由化の混乱によって、安価な近代の酒が優位に(甲乙混和等)
 - 震災後、状況は一変、まず被災地の高価な特定名称酒が伸長
 - 次に、他地域の特定名称酒、本格焼酎が伸長、ビールも底打ち
 - 一方、甲類、一般酒、リキュール(第三のビール)は停滞へ
 - 情報の非対称性が緩和され、価格に見合う価値が認められたため

3.新時代の本格焼酎

- 【焼酎と清酒の新しい関係】
 - 本格焼酎は相対的に安価な伝統的酒類のポジションを確保した。将来的には特定名称酒やワインによる高付加価値領域が視野に入る
- 【新しい顧客開拓に向けた展開】
 - ネットを活用したマーケティング
 - 蔵元連携等による古酒等、高付加価値商品の展開
- 【九州ブランド化に向けた異業種連携】
 - 食とのコラボ
 - 農産品との連携
 - 他地域焼酎との連携

4

結論

- ① 震災を遠因に本格焼酎に対する追い風が吹き始めた。震災を契機に高価な伝統的酒類が見直され、小売自由化に伴う価格競争の混乱が10年を経て収まり、本格焼酎前線が再び北上を始めたのである。本格焼酎前線の北上とは、伝統酒である本格焼酎が、近代科学の酒である甲類焼酎のシェアを奪うことに他ならない。割高ではあるが伝統的な酒類が見直されたのは震災の影響と考える。
- ② 東北地方の清酒業界は被災地支援購買によって大きく伸長した。購買の対象は被災地の特定名称酒である。通常は手を出さない高価格帯の商品を支援マインドは動かした。被災地である宮城県は特定名称酒のウエイトが日本一高く、9割に上るので、選択肢が特定名称酒しかなかった側面もある。特定名称酒購買の動きは徐々に全国の産地に及んだ。概ね一年ほどのタイムラグにおいて、東北以外の特定名称酒が伸長し始め、ほぼ同時期に本格焼酎も緩やかながら反転増加をみた。
- ③ 震災を契機とした伝統酒への回帰は、情報の非対称性の緩和と整理されよう。情報の非対称性とは、生産者と消費者の情報格差である。情報格差が大きいと、消費者は損失を最小化するためになるべく安価な財を選択する。小売の自由化は情報格差を拡大したことから、焼酎では甲乙混和等、安価な商材が主流となり、清酒では、一般酒主体の構造が堅持してきた。
- ④ ところが最大の被災地である宮城県の清酒を支援しようと思えば、選択肢は高価な特定名称酒しかない。消費者は、特定名称酒と一般酒の相違に気付いたのではないか。価格相応の価値があると認められた特定名称酒は、被災地以外のものも売れるに至った。消費者は甲乙混和と本格焼酎の違いにも気付いた可能性がある。
- ⑤ 結果として、本格焼酎と特定名称酒からなる伝統酒と、甲類焼酎(含:甲乙混和)と一般酒からなる近代酒の対立軸が形成されつつある。消費者は震災を契機に伝統的酒類に回帰し始め、特定名称酒と本格焼酎が同時に増え始めたとも整理しうる。
- ⑥ 本格焼酎は、特定名称酒に比べれば安価な伝統酒のポジションを確保しつつある。価格競争力は甲乙混和との競争を通じて十分に培ってきた。やや不足しているのは、特定名称酒やワインのポジションを睨んだ、高付加価値戦略である。
- ⑦ 変化を活かし新たな顧客層を開拓する観点からも、高品質市場を視野に入れるべきであろう。ネットを活用した丁寧なマーケティングや、蔵元同士の連携による古酒等、新しい付加価値の提供が望まれる。
- ⑧ なお、将来的には輸出も検討すべきである。今後暫くは伝統酒の見直しや本格焼酎前線の北上に期待できるとしても、将来的には人口減少の影響は避けられない。清酒は輸出の伸長が著しい。ここ10年間で、輸出量は倍増、輸出金額は3倍、平均単価は5割増である。背景にはスシレストランの普及がある。一方、始まっばかりの本格焼酎輸出を軌道に乗せるためには、和牛や黒豚等の食とコラボする必要がある。これらの輸出を軌道に乗せるには県単位では難しく、九州が一体となってマーケティングに取り組むべきである。2年後には食の万博であるミラノ万博を控える。オール九州で、食肉と焼酎を世界ブランド化する戦略と実行主体が求められよう。

1. 本格焼酎前線の再北上

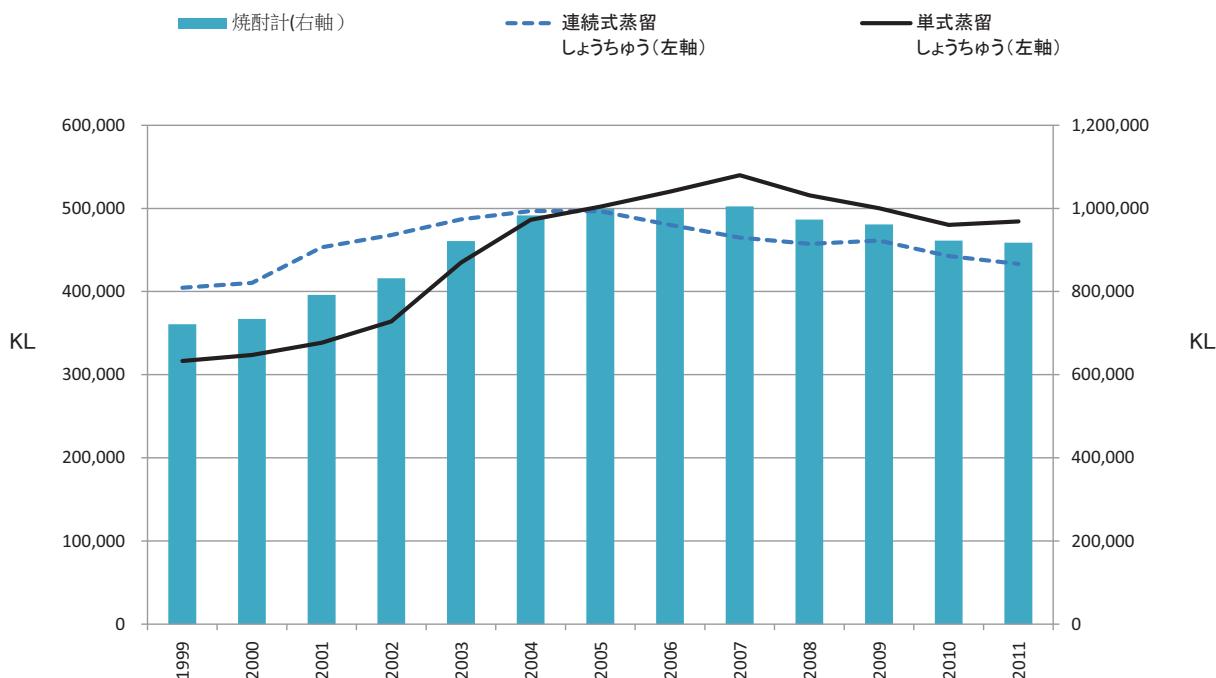
1. 本格焼酎前線の再北上

- ① 芋焼酎ブームの後、小売の自由化による甲乙混和の活性化を受け、厳しい時代が続いてきた本格焼酎産業に復活の兆しがみえてきた。甲類(連続式)の出荷が減って、本格焼酎が伸長している。甲類の出荷が減少したのは東日本大震災の一年前から、本格焼酎が反転したのが、震災から半年後である。
- ② 甲類焼酎の消費量は北に行くほど多く、本格焼酎は南に行くほど多い。また甲類焼酎は近代的・科学的な酒類であるのに対し、本格焼酎は伝統的な酒類である。高度成長以降、科学よりも伝統を重んじる形で、本格焼酎前線の北上が観察されてきた。前線が首都圏に達したことが、先の焼酎ブームの原因であった。
- ③ しかし、ブームは小売の自由化によって潰えた。酒屋から大型店に販売チャネルが移り、奥方の代理購買が酒類購入の主流になるに従い、価格競争が主体となるに至ったのである。価格重視のケースでは伝統より科学が有利となる。甲乙混和商品の伸長はその象徴である。
- ④ 甲乙混和に支えられた甲類焼酎の好調は2010年以降頭打ちとなった。減少のきっかけはハイボールブームとみられる。現在はハイボールブームも一服している。2011年の半ばから代わりに復活してきたのが、本格焼酎である。本格焼酎は全国で消費を伸ばし、本格焼酎前線の復活がみられる。
- ⑤ 本格焼酎前線の北上とは、伝統酒である本格焼酎が、近代科学の酒である甲類焼酎のシェアを奪うことに他ならない。伝統酒が見直されるきっかけは、東日本大震災であった可能性が高い。

本格焼酎と甲類(連続式)焼酎

本格焼酎は伝統的な焼酎である。一方連続式は科学的な焼酎である。2005年に本格焼酎は連続式焼酎を逆転。その後、甲乙混和の伸長に伴う甲類(連続式)焼酎の好調により一時差が縮小した

本格焼酎と連続式焼酎消費量の推移

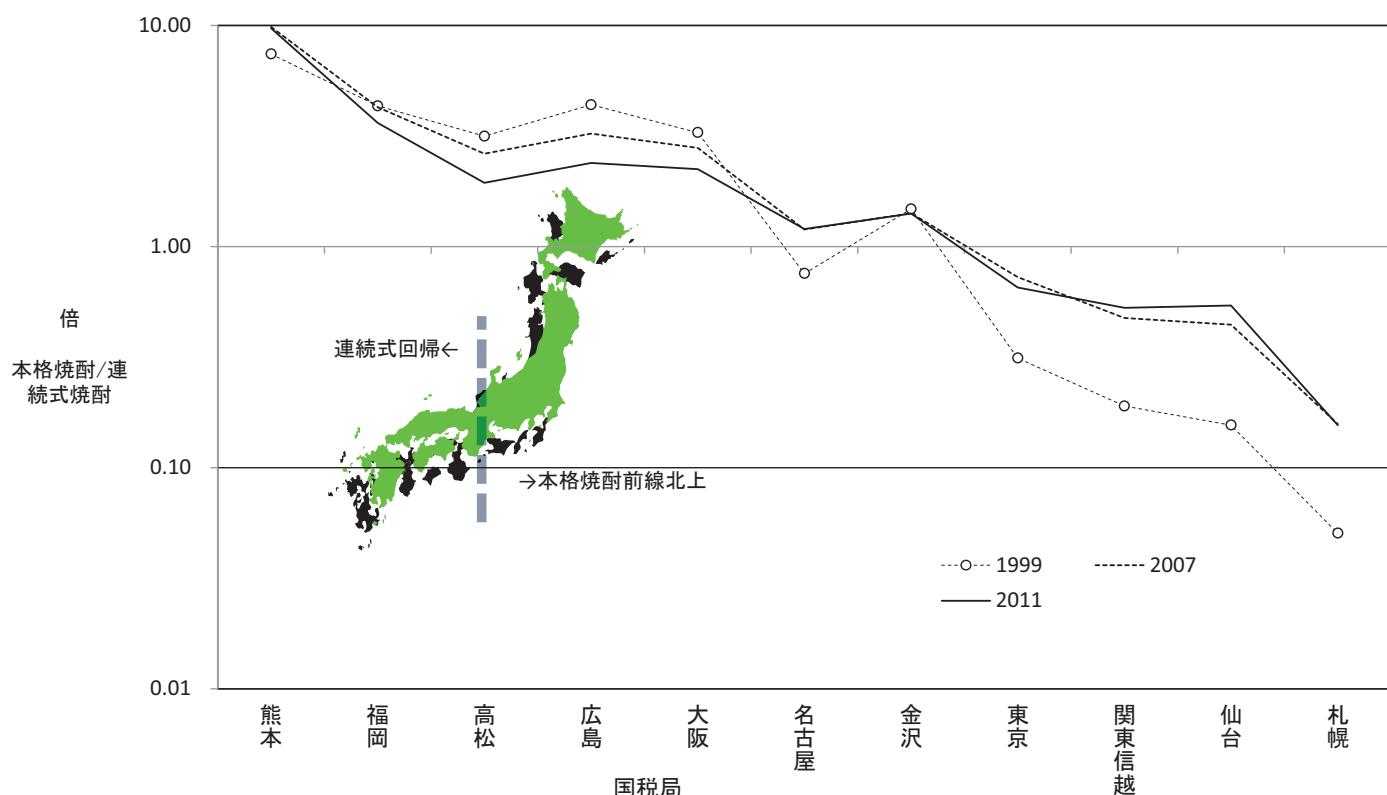


(備考)国税庁資料より作成

9

本格焼酎前線

本格焼酎の消費量が甲類を凌駕する地域は、数十年かけて南から北に広がった。これを本格焼酎前線の北上と称する。本格焼酎ブームのピークであった2007年との対比では、西日本においては、甲乙混和の影響により、連続式焼酎(甲類焼酎)の巻き返しがみられる。東日本では概ね堅持された

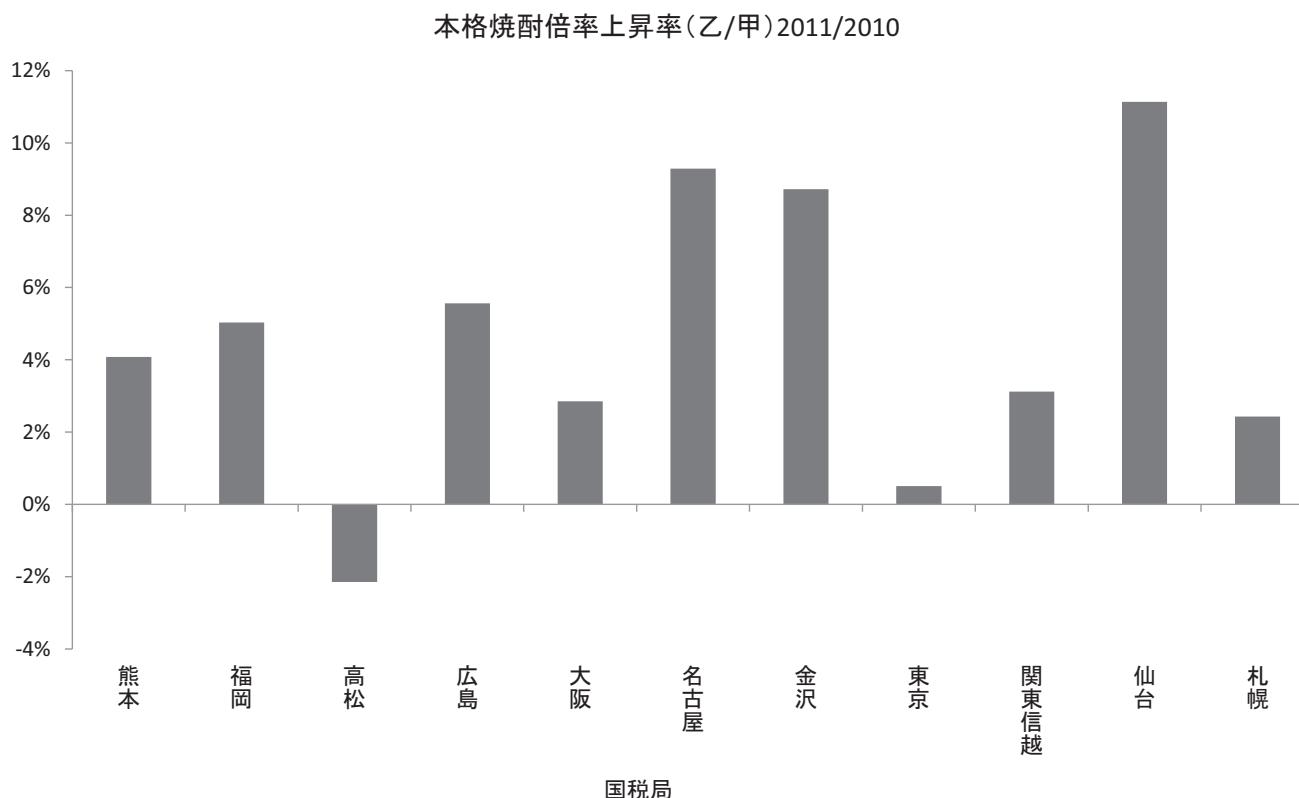


(備考)国税庁資料より作成

10

本格焼酎前線：震災を契機に再び北上が始まった

2010年と2011年の比較では、本格焼酎消費は四国を除く全ての地域において、甲類との倍率を上昇（＝本格焼酎前線の北上）させた。震災から半年ほどして本格焼酎の消費が増加に転じたためである

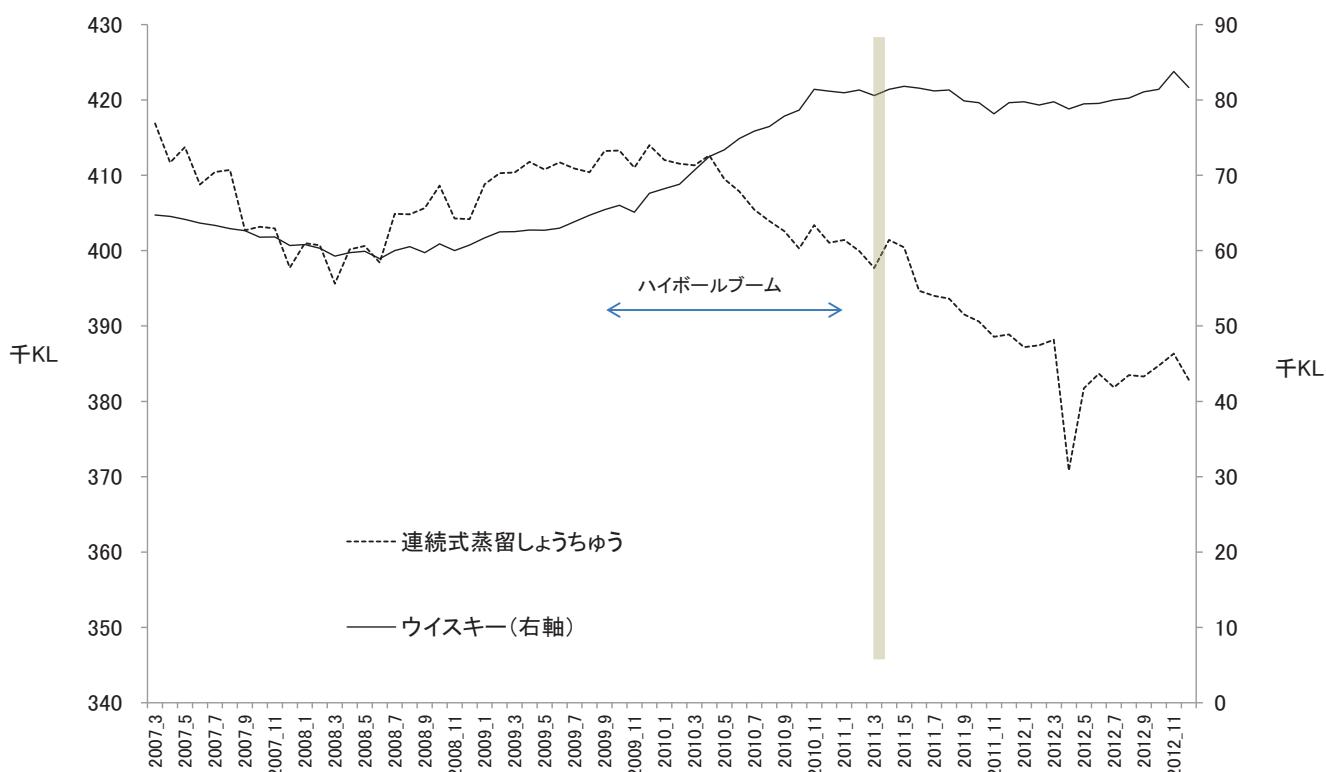


(備考)国税庁資料より作成

11

甲類焼酎とウイスキー(季節調整後課税出荷状況、12ヶ月累計推移)

ウイスキーがハイボールブームにより2010年から復調したが震災後は停滞した。一方甲類焼酎はハイボールブームの最中から減少傾向が続いている

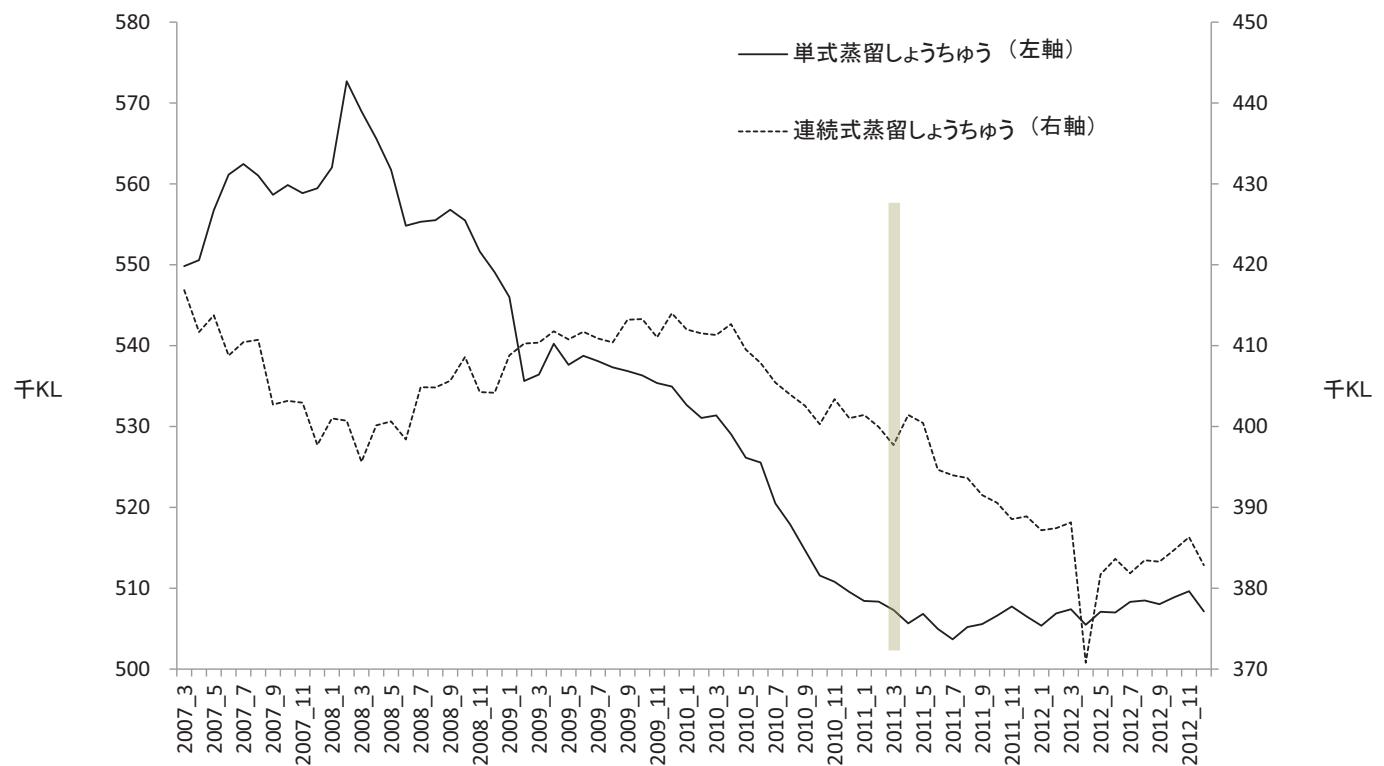


(備考)国税庁資料より作成

12

焼酎国内出荷(季節調整後課税出荷状況、12ヶ月累計推移)

本格焼酎は2007年度をピークに減少したが2011年半ばに底打ちし増加に転じた。一方、甲類焼酎は2009年度まで甲乙混和効果により好調だったものの、ハイボールの影響(2010年)とその後の震災復興に伴う本格焼酎前線の再北上から減少している



(備考)国税庁資料より作成

2. 震災による情報の非対称性の緩和

14

2. 情報の非対称性の緩和

- ① 東北地方の清酒業界は被災地支援購買によって大きく伸長した。購買の対象は被災地の特定名称酒である。通常は手を出さない高価格帯の商品を支援マインドは動かした。被災地である宮城県は特定名称酒のウエイトが日本一高く九割に上るので、選択肢が特定名称酒しかなかった側面もある。特定名称酒購買の動きは徐々に全国の産地に及んだ。概ね一年ほどのタイムラグをおいて、東北以外の特定名称酒が伸長し始め、ほぼ同時期に本格焼酎も緩やかながら反転増加をみた。
- ② 震災を契機とした伝統酒への回帰は、情報の非対称性の緩和と整理されよう。情報の非対称性とは、生産者と消費者の情報格差である。情報格差が大きいと、消費者は損失を最小化するためになるべく安価な財を選択する。2003年以降、本格化した小売自由化は、酒類販売の大型店シフトをもたらした。大型店では、酒類知識に乏しい層による代理購買も多い。また、酒販店のような対面販売ではなく、価格だけがシグナルとなる陳列販売が主体である。結果として、焼酎では甲乙混和等、安価な商材が主流となり、清酒では、一般酒主体の構造が堅持されてきた。
- ③ ところが大型店といえども、被災地支援フェアで宮城県の清酒を並べるには、高価な特定名称酒しか選択肢はない。消費者は、特定名称酒と一般酒の相違に気付いたと思われる。価格相応の価値があると認められた特定名称酒は、被災地以外のものも売れ始めた。本格焼酎の回復も同時期である。消費者は甲乙混和と本格焼酎の違いにも気付いた可能性がある。
- ④ 本格焼酎の震災後の復活は以上のように整理される。結果として、本格焼酎と特定名称酒からなる伝統酒、甲類焼酎(含:甲乙混和)と一般酒からなる近代酒の対立軸が形成されつつある。消費者は震災を契機に伝統的酒類に回帰し始め、特定名称酒と本格焼酎が同時に増え始めたとも整理しうる。

15

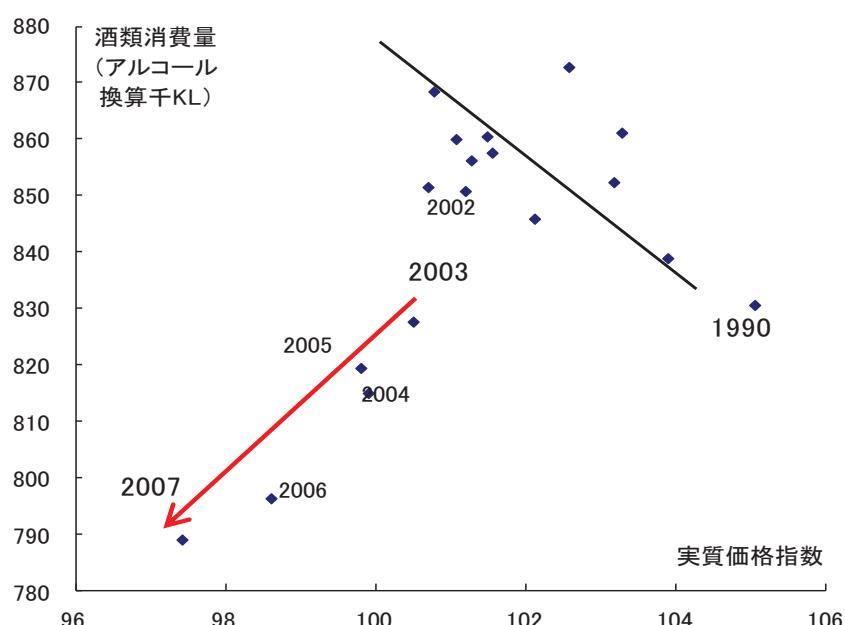
- ⑤ 伝統より科学が優勢であったために難しい状況が続いてきたのは清酒業界である。清酒における伝統酒とは純米酒等の特定名称酒であり、科学の酒とは、一般酒(普通酒)である。一般酒のルーツは1922年、理研の鈴木梅太郎による合成酒の発明にある。合成酒は米を使用しない酒であり、戦前は近代科学の到達点と称賛されたと聞く。
- ⑥ 清酒は高度成長以降長期低迷にあった。大きな要因は、世の中の近代化が終了したにも関わらず、近代の酒である一般酒主体のビジネスモデルから抜けられなかつた点にある。本格焼酎の原料が安価であるのに対し、減反政策で高米価が維持されてきたことから、一般酒のコスト優位が大きく、将来性があると解っていても、米を大量に使いコスト高となる高級酒には移れなかつたのである。スイッチングコストが大きかつたのである。
- ⑦ 本格焼酎業界も小売の自由化後、清酒と同じ悩みを抱えるに至った。一般酒に相当するのが、甲乙混和焼酎である。特定名称酒に相当するのが本格焼酎である。清酒もそうだが、品質に大差があるかと言えばあるし、微妙な差異である。もっとも嗜好品は、微妙な差異こそが付加価値もあり、自由化による代理購買化の前は、本格焼酎の好調が続いてきた。しかし、状況は一変、数年前には、このまま甲乙混和に席巻されてしまうのか、そんな危惧すらあつたのである。東日本大震災は、伝統と科学のバランスを再び逆転させた。消費者は明らかに高価な伝統的酒類を支持し始めた。近代から伝統酒へのトレンドは焼酎業界でも復活している。

16

酒類全体の消費状況

小売自由化(2003年)以降、酒類は価格が下がりながら、消費量が減少する、厳しい状況が続いてきた。酒屋から大型店に販売チャネルが移り、価格重視の代理購買に対応したもどき商品が横行し、消費者の酒離れが進んだためである

全酒類消費量と価格の関係

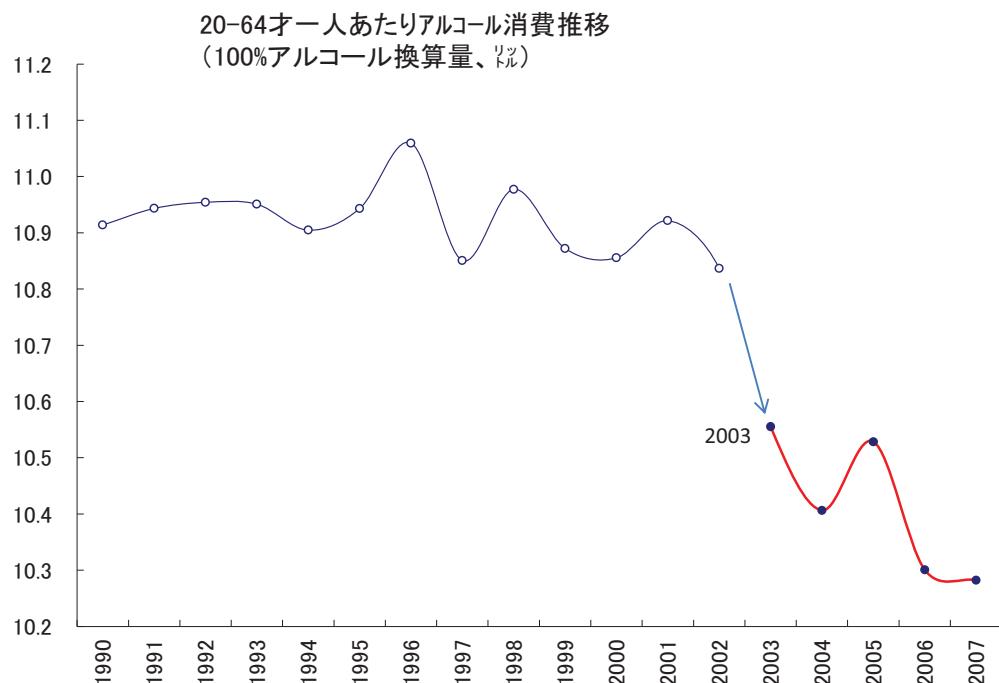


(日銀、キリンビール資料より作成)

17

一人あたりアルコール消費の減少

大型店での販売が一般的となつた2003年以降、一人あたりアルコール消費が減少した

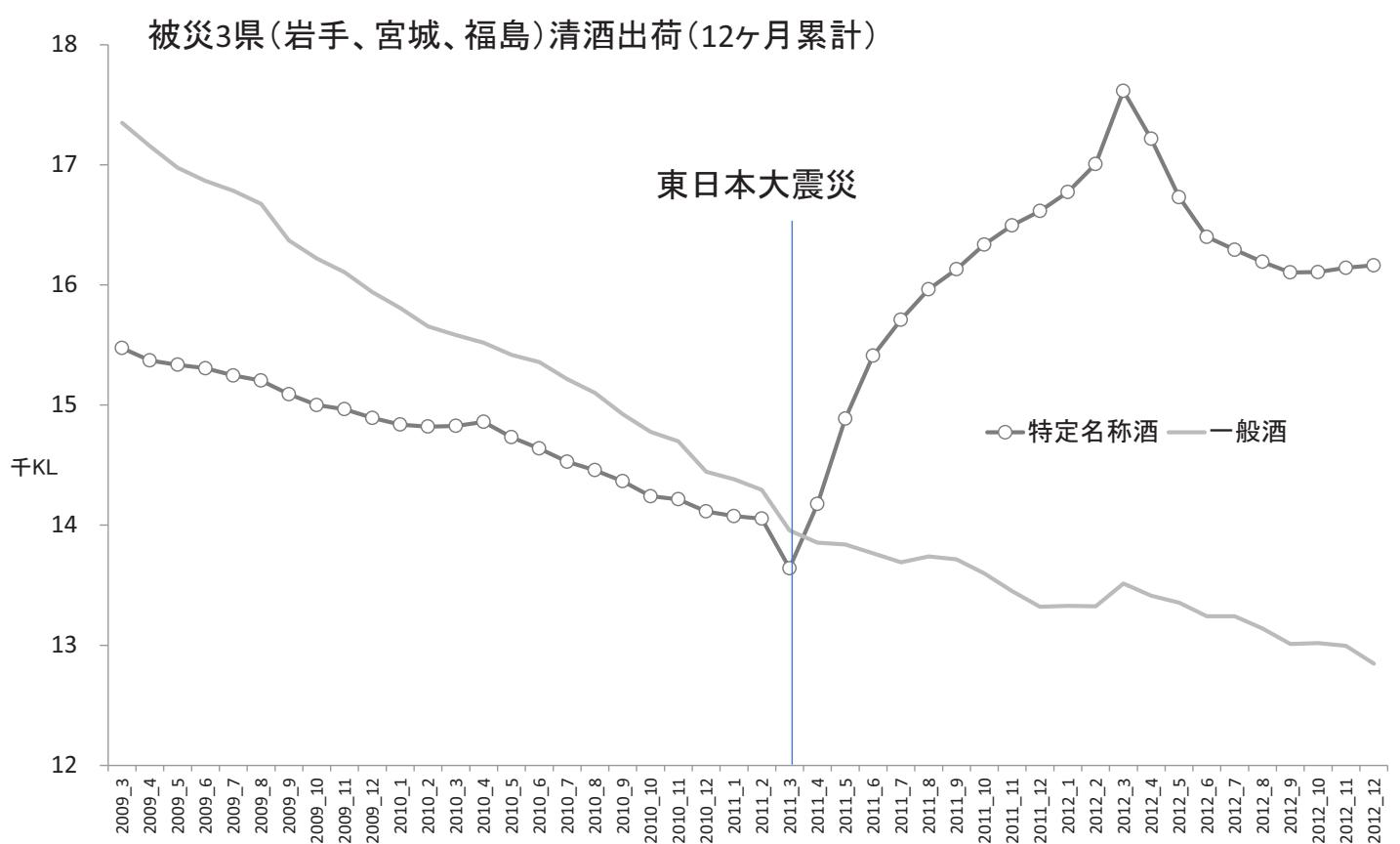


(出所)国税庁・総務省より作成

18

震災の影響(清酒)

東日本大震災を契機に、被災三県(岩手、宮城、福島)の特定名称酒(高級清酒)が大きく伸長した

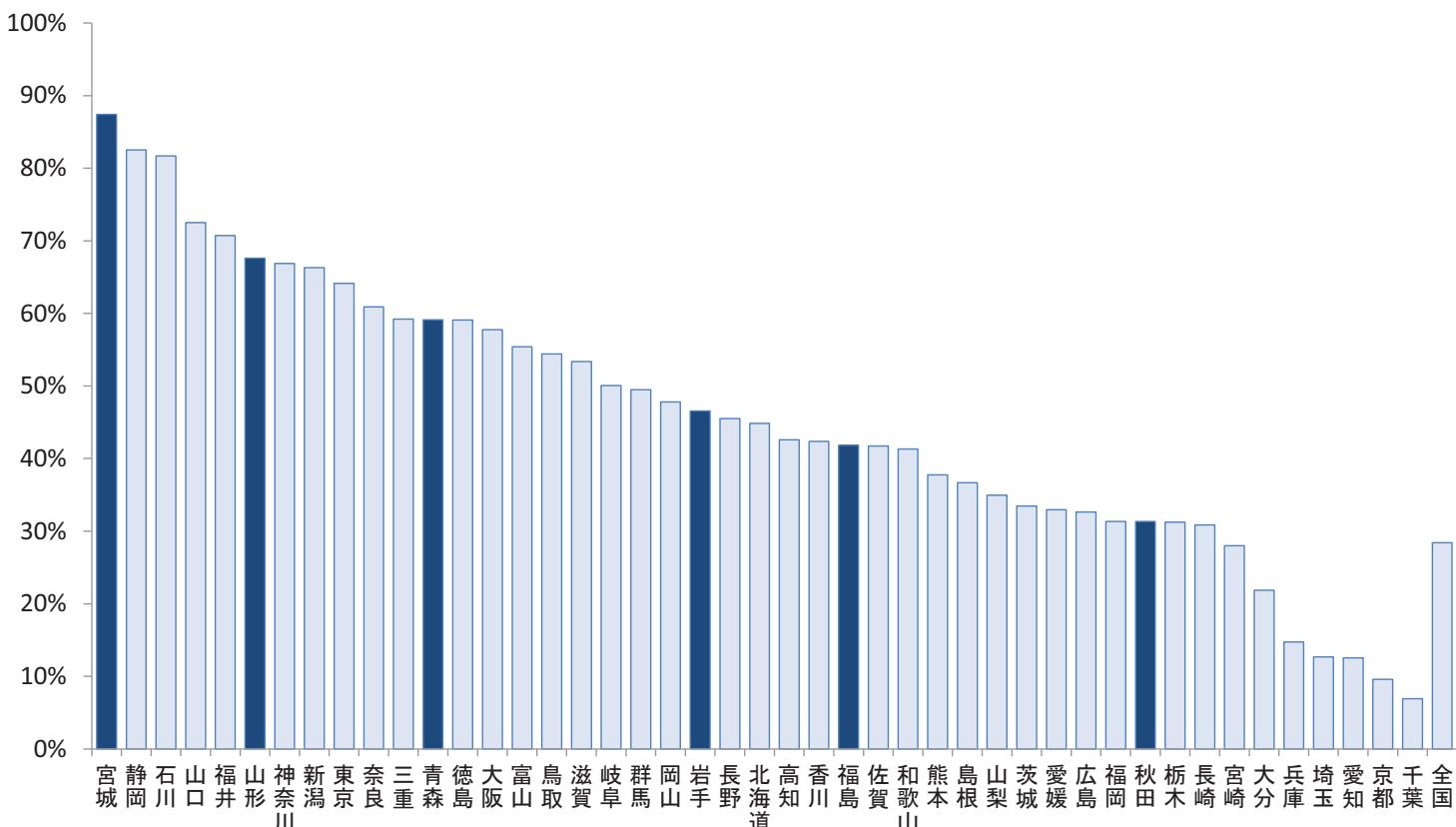


(備考)日本酒造組合中央会まとめの概数より作成

19

特定名称酒のウエイト

宮城県は特定名称酒のウエイトが全国で最も高い(2012酒造年度上期:2012/6~12)

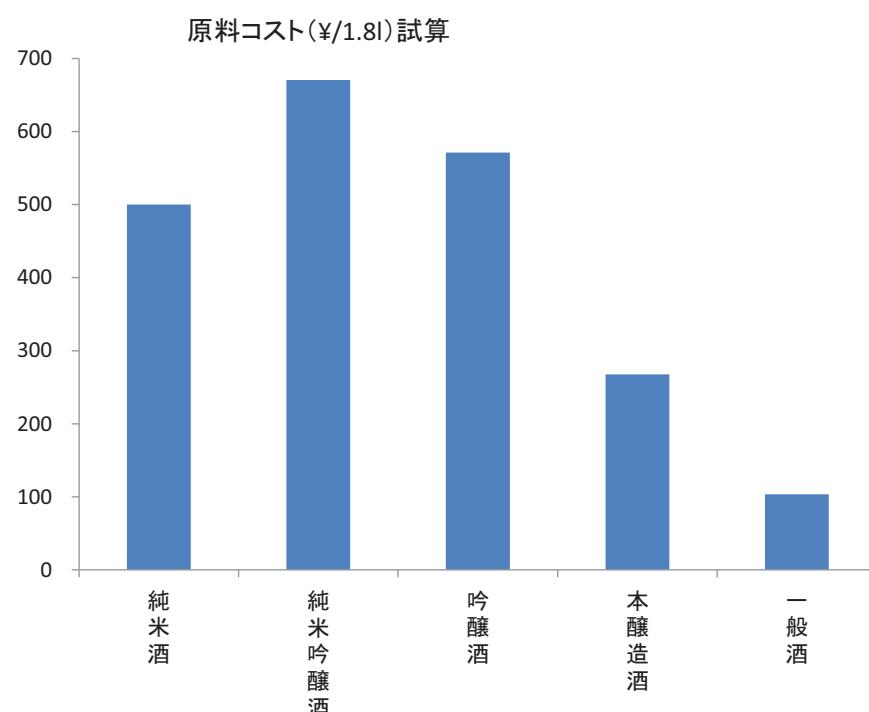


(備考)日本酒造組合中央会まとめの概数より作成

20

清酒原料コスト試算

コメを贅沢に使用する特定名称酒は高コストである

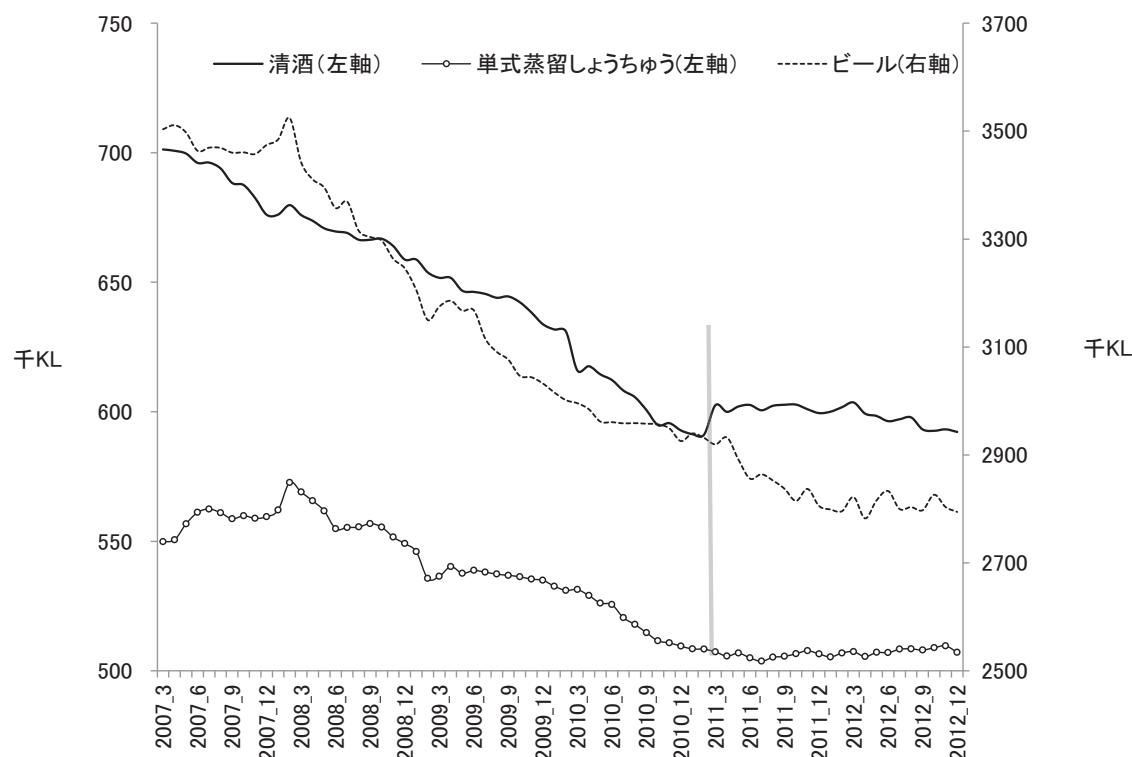


純米酒～吟醸酒は山田錦、本醸造は通常の酒米、一般酒は加工用米にて試算
米・醸造アルコール使用割合は国税庁2010酒造年度清酒製造状況等を活用

21

伝統的酒類の復活

近年の出荷状況をみると、震災を契機に、まず清酒が、次に本格焼酎が、そしてビールがそれぞれ下げ止まっていることがわかる(季節調整後課税出荷状況、12ヶ月累計推移)



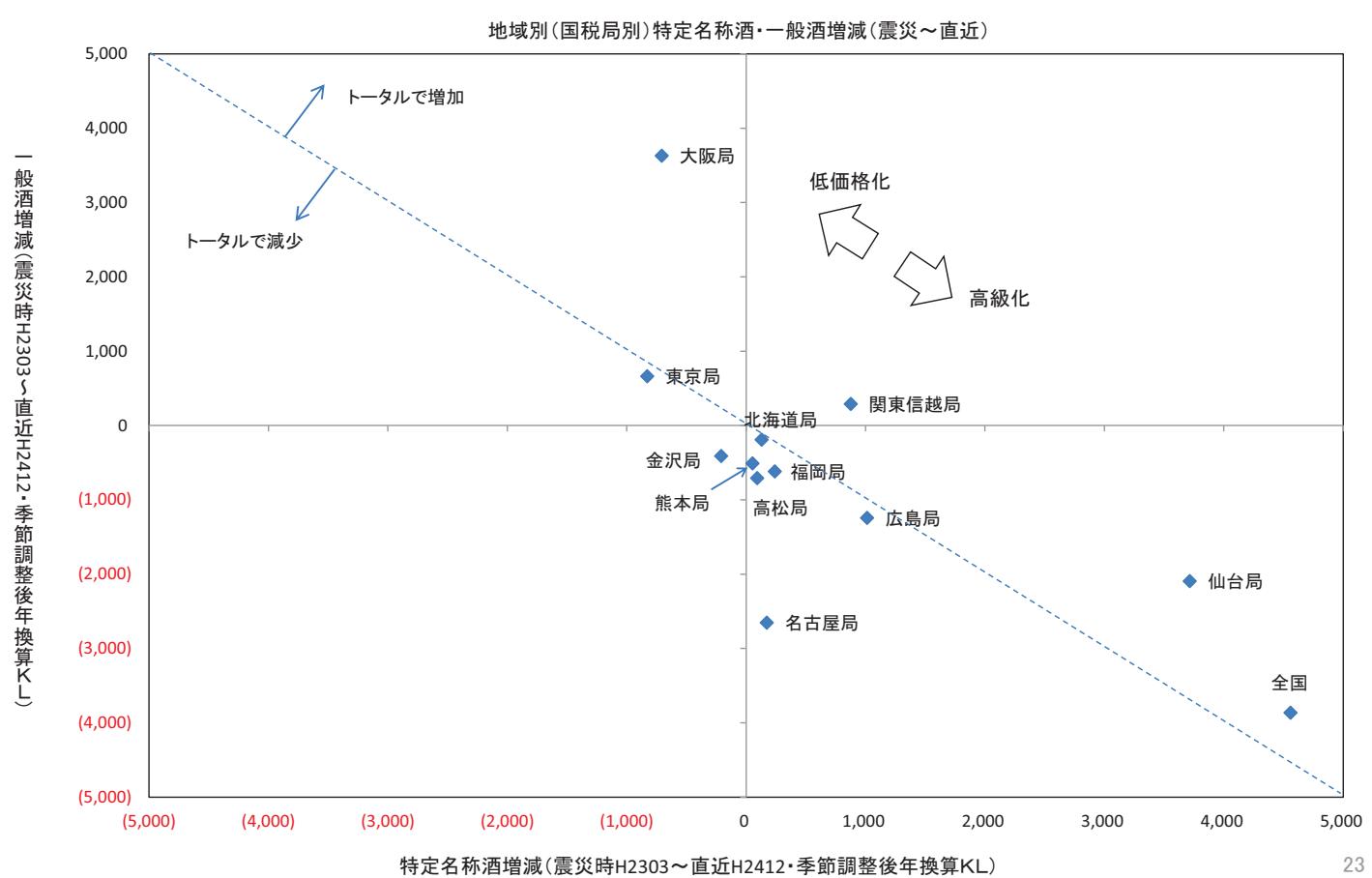
(備考)国税庁資料より作成

22

東北が牽引する清酒出荷・高級化

(備考)日本酒造組合中央会まとめの概数より作成

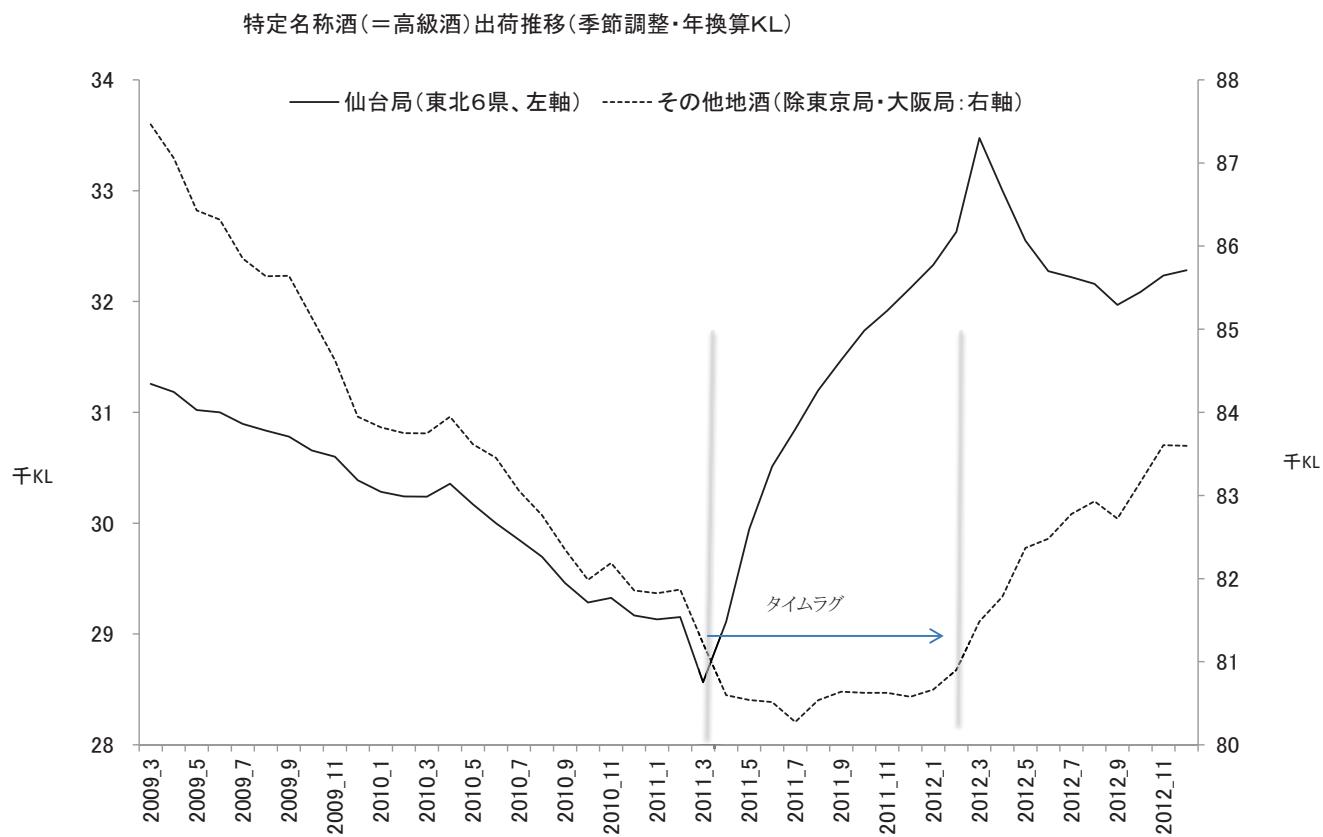
清酒の出荷増、高級化は東北が牽引。大量生産型の灘を除き、全国で高級化が進み、業界の構造が変わりつつある



23

震災復興を契機に増勢に転ずる特定名称酒

全国の地酒(特定名称酒)の出荷も東北地方から1年のタイムラグをおいて増加に転じた

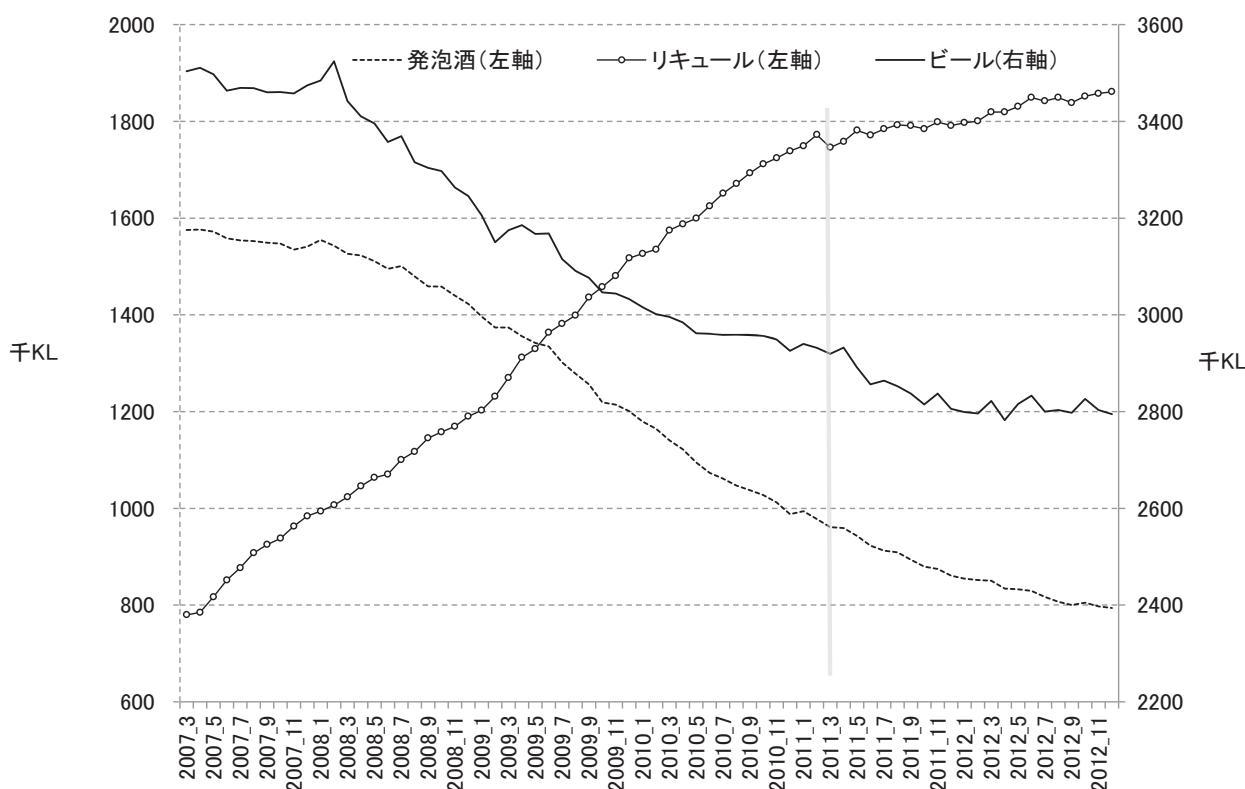


(備考)日本酒造組合中央会まとめの概数より作成

24

ビール類・課税出荷状況

ビールが下げ止まる一方、急伸していた第三のビール(リキュール)は、震災後伸び率が減少している(季節調整後課税出荷状況、12ヶ月累計推移KL)



(備考)国税庁資料より作成

25

3. 震災を契機とした焼酎と清酒の新しい関係

26

3. 震災を契機とした焼酎と清酒の新しい関係

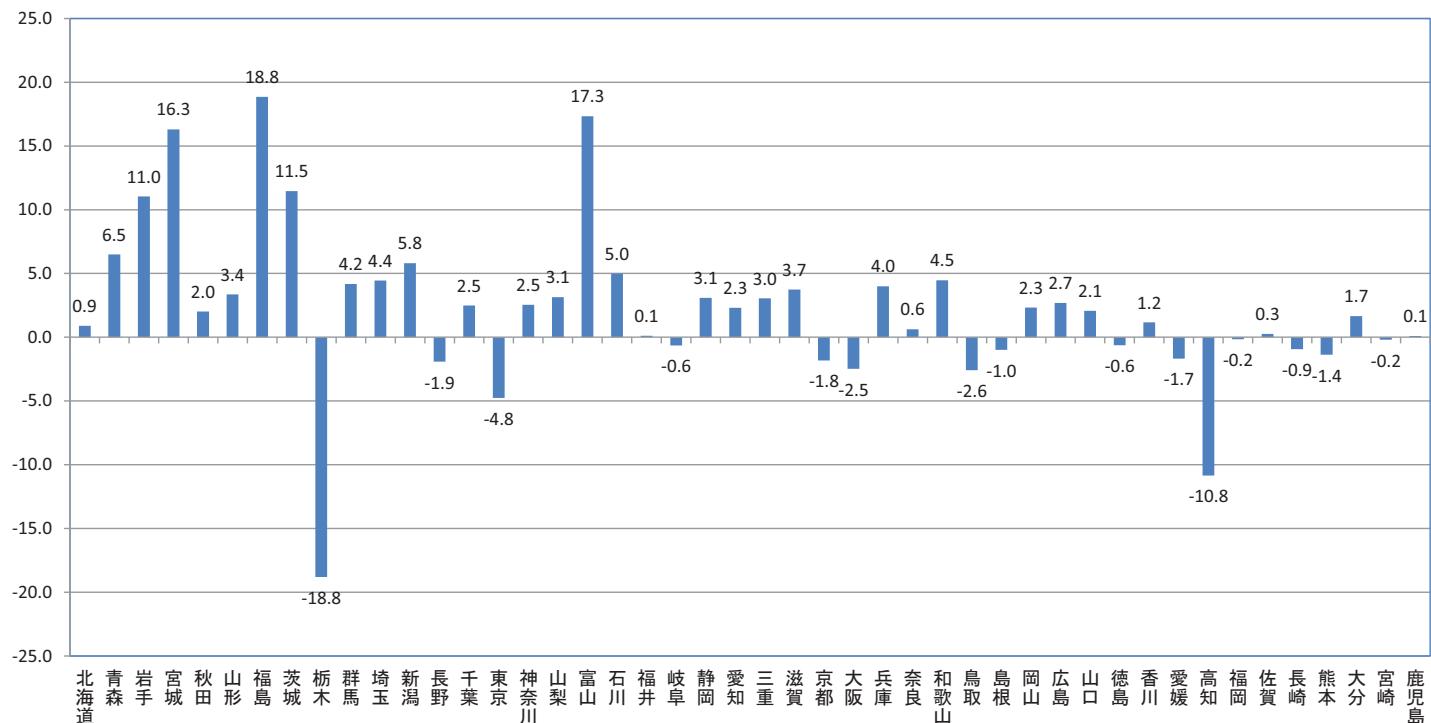
- ① もはや焼酎と清酒は単純なライバル関係にはない。各々の業界内に、近代科学と伝統の対立軸を有し、メガトレンドはそこで決定されるようになりつつある。大きな流れは、近代科学から伝統への回帰である。本格焼酎前線の基本構造が清酒に及んだのである。
- ② 小売自由化のように、価格競争が激化する局面では、科学(甲乙混和)が優勢となり、本格焼酎も苦戦を強いられた。また、清酒は、高米価政策の影響を受けて、本格焼酎以上にコストを節減しうる近代酒(一般酒)を重視せざるを得ず、近代科学から伝統へのメガトレンドに乗りきれず衰退してきた。
- ③ 東日本大震災後の状況は異なる。本格焼酎のみならず清酒も伝統に回帰した。漸く和酒における近代が終焉し、消費者は伝統の酒か、近代科学の酒か、といった選択肢を持ち始めたと考えられる。伝統の酒は本格焼酎と特定名称酒、近代の酒が甲類焼酎(含:甲乙混和)と一般酒である。
- ④ 本格焼酎のポジションは、当面は相対的に安価な伝統酒として落ち着くとみられる。価格競争力は甲乙混和との競争の中で十分に鍛え上げられてきた。将来的な課題として、特定名称酒やワインとの競争を考えると、やはり不足しているのは、品質や付加価値である。伝統酒のカテゴリーにおいて価格訴求をしつつ、中長期的な品質戦略を構築する必要がある。
- ⑤ また、清酒業界で最も特定名称酒の伸長が著しいのは輸出マーケットである。ここ10年間で、輸出量は倍増だが、輸出金額は3倍に増えた。平均単価は5割増である。本格焼酎の輸出は始まったばかりである。しかし、その潜在力は大きく、長い目線で取り組むべき領域である。

27

震災の影響 各地消費量2011増減(本格焼酎)

震災後、全国的に本格焼酎の消費が増加している。伸び率は被災地ほど高いが、同上ブレは、全国から復興関係者が集まつた影響とみられ、他の酒類も伸びている。一方、清酒が好調であった東京、大阪等の大都市圏では減少している。これらを除き、全体的には、甲乙混和に押されていた、多くの地域において、本格焼酎の需要が回復していると整理される

2011年度本格焼酎消費量増減率(%)



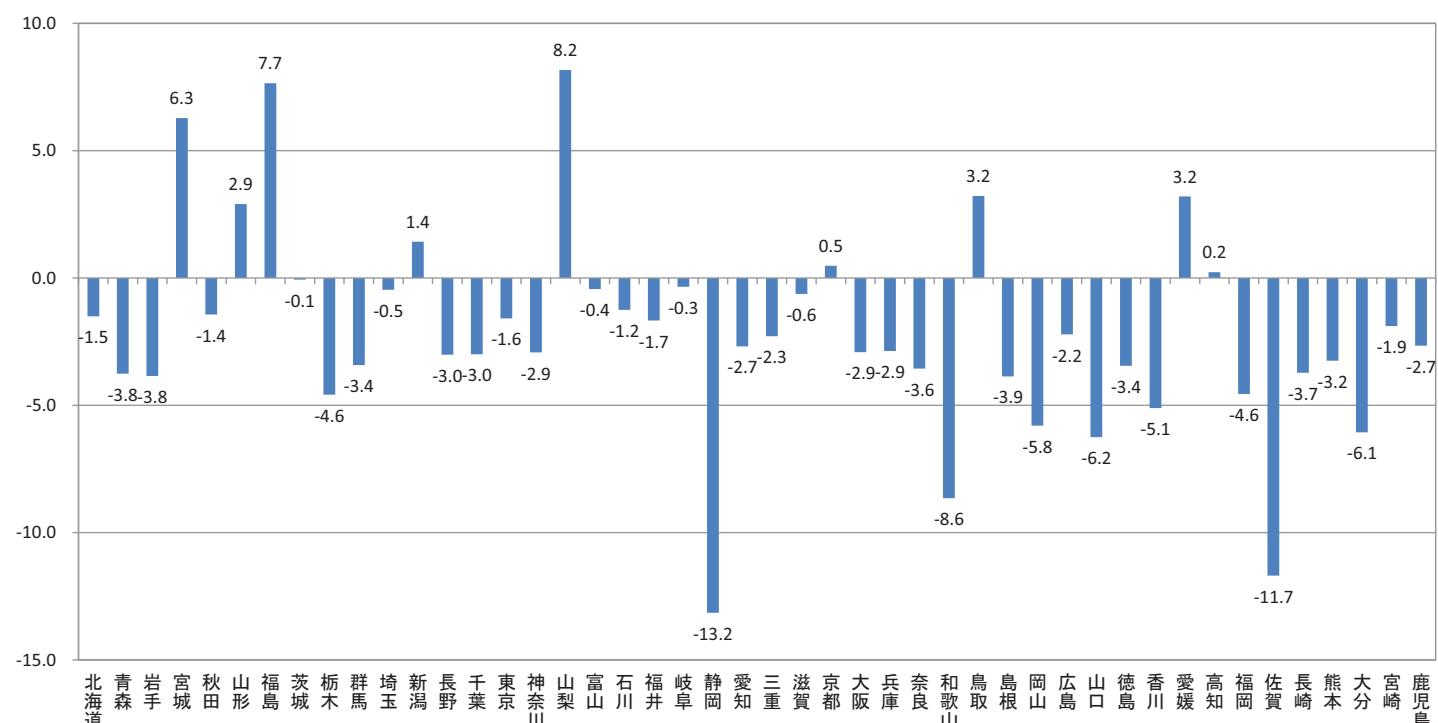
(備考)国税庁資料より作成

28

震災の影響 各地消費量2011増減(甲類焼酎)

甲類焼酎の消費量は、一部被災地等を除き、全国的に減少している。甲乙混和が浸透していた西日本ほど、減少が顕著である

2011年度甲類焼酎消費量増減率(%)

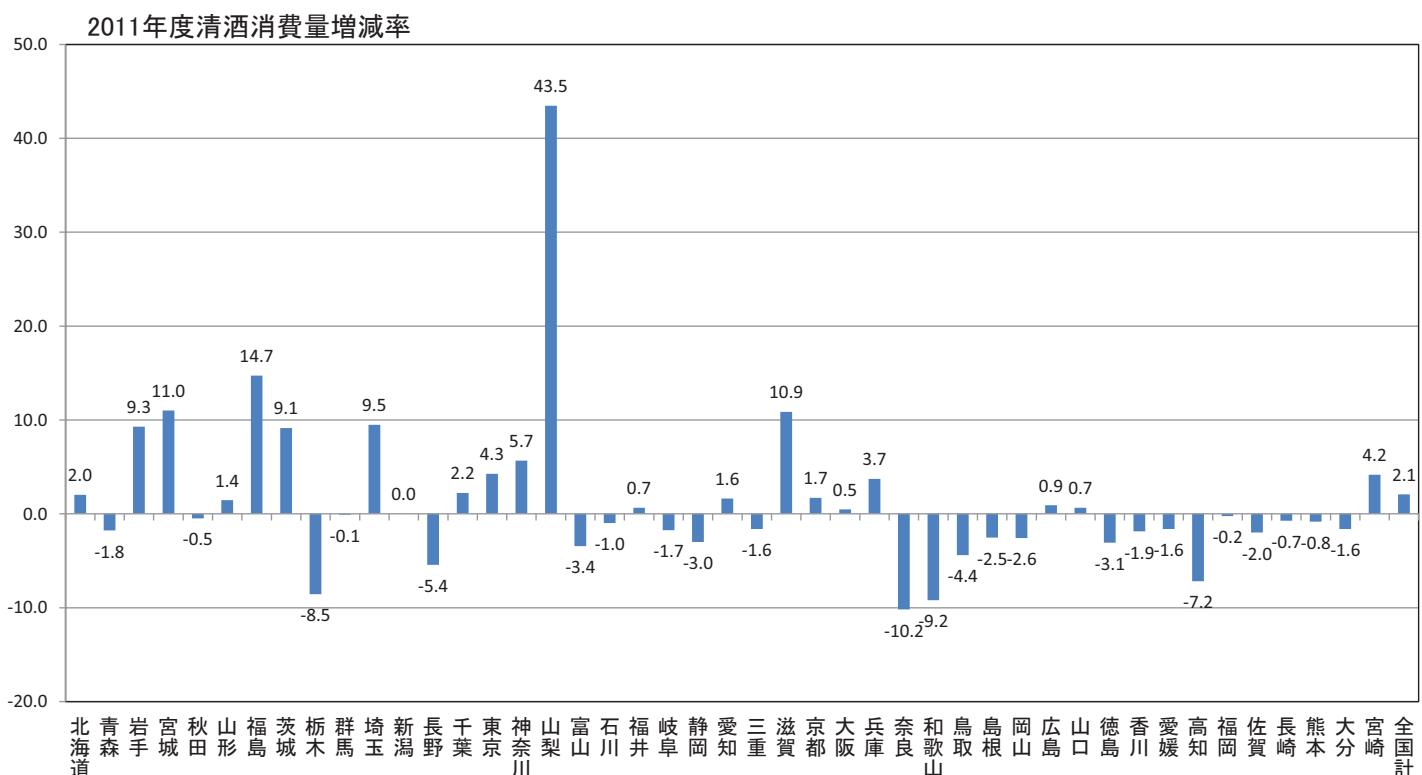


(備考)国税庁資料より作成

29

震災の影響 各地消費量2011増減(清酒)

被災地では清酒消費も伸びた。首都圏と大阪圏では、被災地支援購買の影響から伸長している。高級酒である特定名称酒が牽引したとみられる

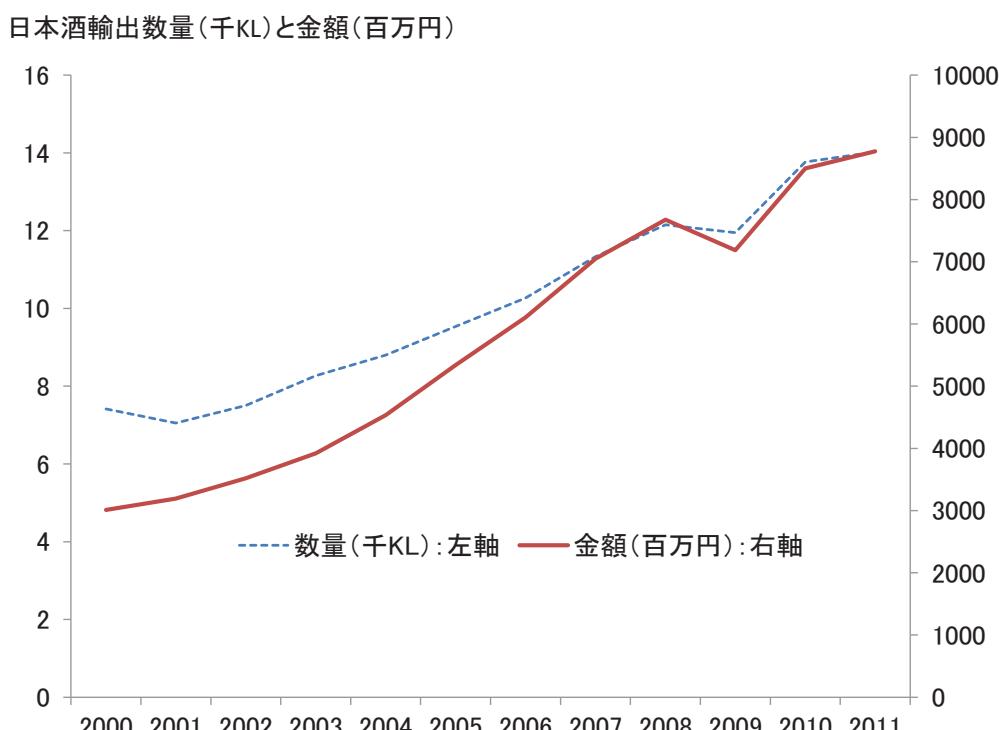


(備考)国税庁資料より作成

30

好調な清酒輸出

輸出は日本食レストランを中心に浸透し好調。但し全出荷量の1.6%で業界を支えるには至っていない



(出所)財務省貿易統計より作成

31

4. 新たな顧客開拓に向けて

新商品開発と新連携

32

4. 新たな顧客開拓に向けて 新商品開発と新連携

- ① 本格焼酎前線の再北上や情報の非対称性の緩和等、東日本大震災を契機とした変化を、業界の本格的な発展に結びつけるためには、新たな顧客層の開拓が必要である。これは、安価な伝統酒ポジションから少し背伸びをして、高品質市場を視野に入れることを意味する。
- ② 例えば、ネットを活用したきめ細かなマーケティングや、蔵元同士の連携による新商品の開発等である。また、九州他地域の焼酎蔵、他の食品産業(食肉等)と連携を進め、名実ともに九州ブランドの核となる戦略も、海外等を睨んだイメージアップとして重要とみられる。
- ③ 清酒業界では蔵元同士が工程を分担して新商品を開発するなど、ユニークな開発型連携がみられる。本格焼酎では、例えば製造と貯蔵を分担して古酒とするなどの分業連携に検討の余地がある。
- ④ 連携は輸出にも有効である。日本は今、食品輸入国家から、輸出国家へ舵を切りつつある。カロリーベースでは、輸入超過はやむを得ないが、金額ベースでは、輸出超過も可能である。本格焼酎と特定名称酒はその先兵となりうる。寿司や刺身には特定名称酒を、和牛や黒豚には本格焼酎を合わせて輸出するのである。
- ⑤ 特定名称酒はスシレストランの興隆に呼応して輸出を伸ばしている。しかし残念ながら、米も魚も輸出体制が整っていない。例えば国際的な衛生基準に達している水産加工場はほとんどない。一方、食肉の衛生管理は水産とは異なり国際水準にある。日本の食品輸出は、食肉と本格焼酎から力を入れるのが、もっとも合理的である。
- ⑥ 輸出振興の問題は、各県や自治体がバラバラに各国に売り込みに行くことである。少なくとも初期段階では、九州や日本でまとまってブランド戦略を構築すべきではないか。業界としても連携を強化すべきである。食肉等他の食品産業とタイアップして輸出に取り組んだり(広義の垂直連携)、蔵元同士が連携して輸出商品の開発に取り組むことが望まれよう(水平連携)。
- ⑦ 幸い九州は本格焼酎のほとんどを生産し、食肉のシェアも高いなど、輸出体制の整った商品のシェアが高く、九州ブランド戦略を追求できる素地がある。2年後のミラノ万博(食の万博)は、日本の食輸出における一里塚となる見込みである。これから様々なチャレンジが始まるだろう。本格焼酎が九州ブランドの戦略商品となることに期待したい。

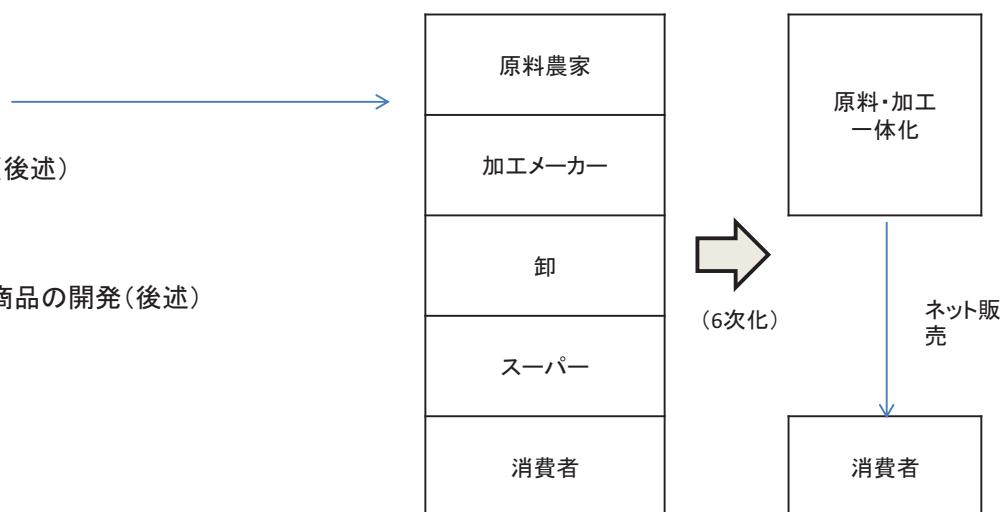
33

新たな顧客開拓

蔵元同士の連携による新商品の開発や、九州他地域の焼酎蔵、他の食品産業(食肉等)と連携を進め、名実ともに九州ブランドの核となる戦略が期待される。ネットを活用したダイレクトマーケティングも有効な手段である。これらは6次産業化の方向性と整理される

新たな顧客開拓手法

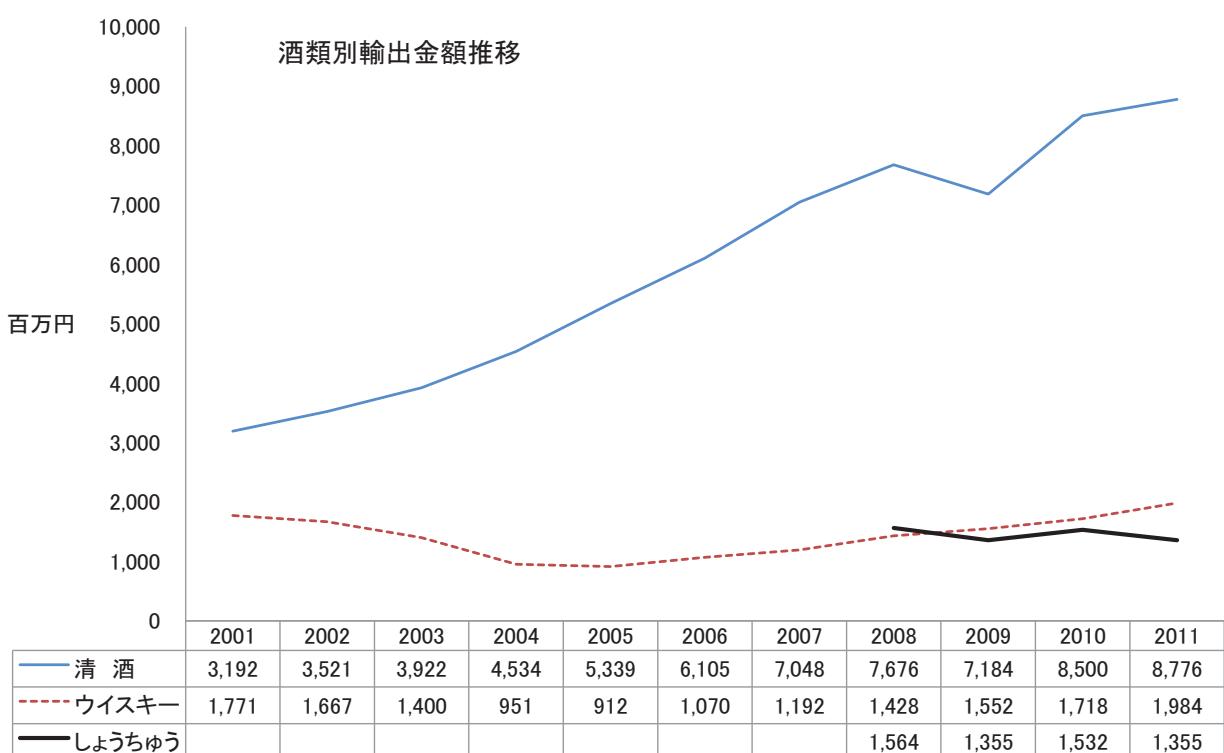
- ① ダイレクトマーケティング
- ② 食品産業(食肉等)と連携(後述)
- ③ 原料加工一体化(後述)
- ④ 蔵元同士の連携による新商品の開発(後述)



34

酒類の輸出

清酒はスシレストランに付随して成長。焼酎には居酒屋、ラーメン、焼肉等、日本の現代食との相性が良いことから、現代食の世界展開とコラボした輸出戦略に期待がもてる



(出所)財務省貿易統計より作成

35

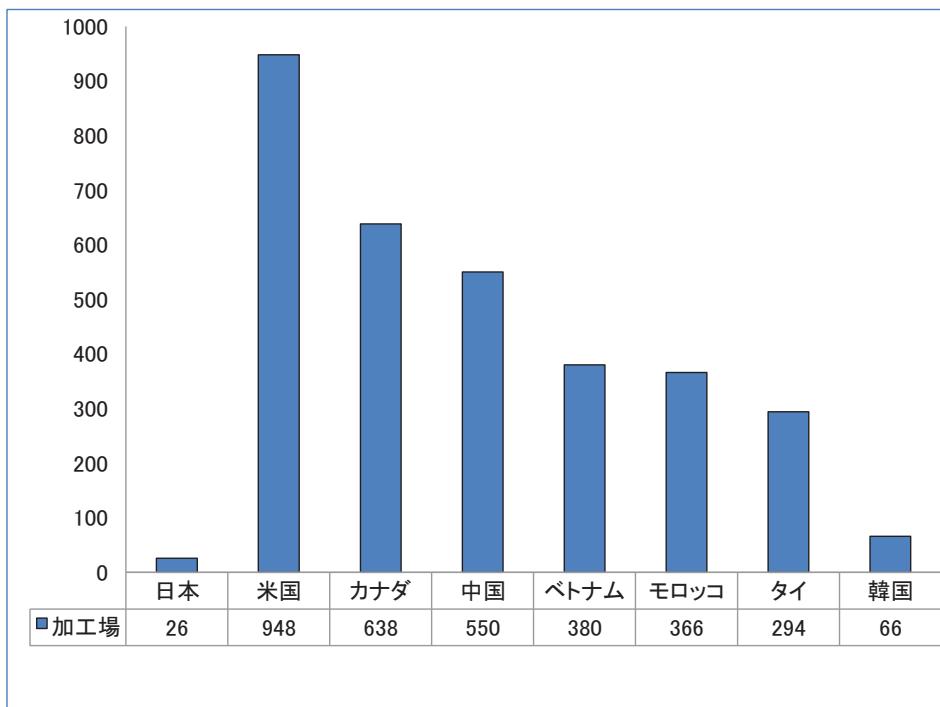
輸出認証がない水産加工

HACCPは国際的衛生基準であり、我が国を除く先進各国が義務づけている。内容は各国によって異なり、EUが最も厳しく、加工場の認定には、上流の漁船や市場も管理対象となる。我が国は外に開かれた市場でセリを実施するが多く、対応が困難である。セリは冷凍輸出も困難にしているなど、水産輸出のボトルネックである。一方食肉にはその種の問題はなく、食の輸出は食肉を中心とすることが現実的である

上流～下流まで対応が必要な
EU・HACCPの取得要件

	EU・HACCP
漁船の登録	必要
市場の登録	必要
加工場認定	必要

水産EU・HACCP取得・国別内訳



(資料:大日本水産会)

36

大型施設が認証を受けている食肉産業

食肉は下記施設が対米輸出認証を取得している。BSEや口蹄疫の問題から、輸出禁止時期が長く、数は少ないものの、いずれも大型施設である。また食肉は水産と異なり、セリのようなボトルネックがなく、ほとんどの施設が国際的な衛生水準にあり、輸出に関するHACCP的な問題は少ない

米輸出食肉取扱施設リスト

	名称	住所
1	株式会社岩手畜産流通センター	岩手県紫波郡紫波町犬渕字南谷地120
2	株式会社 群馬県食肉卸売市場	群馬県佐波郡玉村町大字上福島1189番地
3	南九州畜産興業株式会社(末吉と畜場)	鹿児島県曾於市末吉町二之方1828番地
4	サンキヨーミート株式会社 有明ミート工場	鹿児島県志布志市有明町野井倉6965番地
5	株式会社阿久根食肉流通センター	鹿児島県阿久根市塩浜町1丁目10番地
	スターゼンミートプロセッサー株式会社阿久根工場	
6	株式会社 J A 食肉かごしま南薩工場	鹿児島県南九州市知覧町南別府22361
7	株式会社 ミヤチク 高崎工場	宮崎県都城市高崎町大牟田4268番地1

37

清酒業界でも始まった農業との連携 大和川酒造店(福島)

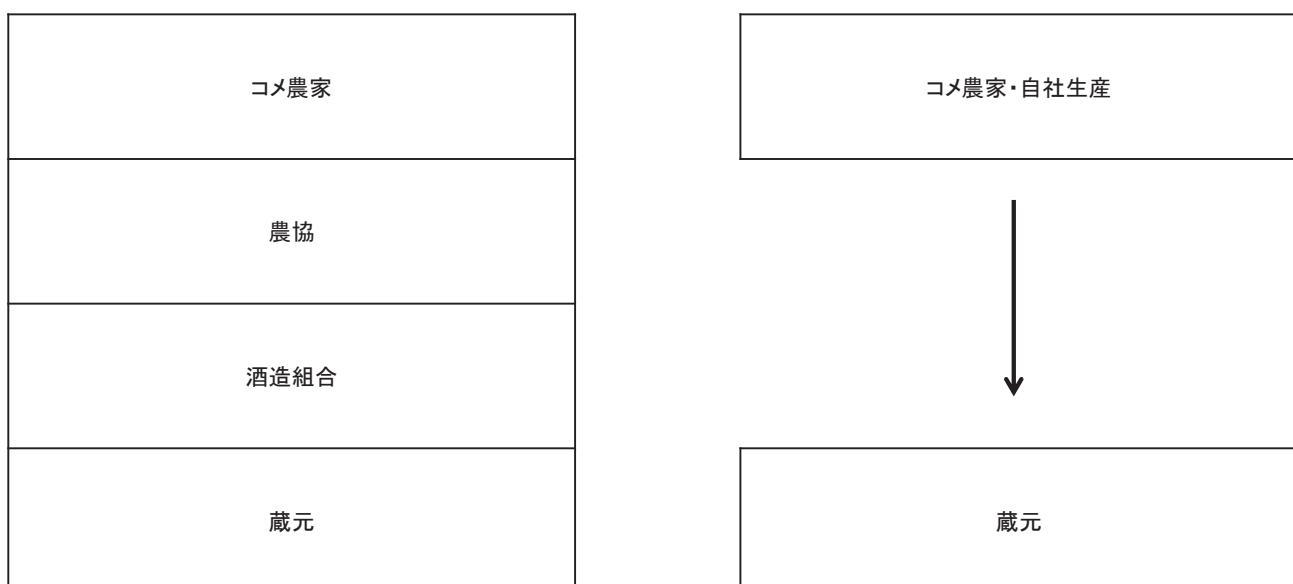
- 東日本大震災がもたらした原発事故は、福島県を中心に大きな風評被害をもたらした
- 風評被害を回避するためには、徹底した情報開示、トレーサビリティが求められる
- 大和川酒造店は、清酒メーカーとして最大級の垂直統合(27haの田を自社で手掛ける)
- 信頼を背景に、販売が困難となった福島の桃を酒にして好評
- 清酒でも本格焼酎と同様に農業との垂直連携が出てきた



38

農商工連携の課題 タテ連携

- 異業種との垂直連携は、一般的には競合がなく、相互補完的で取り組み安い
- しかし、一次産業者は独自の発展を遂げてきたことから、生産者の連携先を見出すことが難しい
- 農商工連携を産業政策として掲げる自治体等のコーディネート機能が鍵
- 輸出のパートナーとしての農商工連携も有望(食肉と焼酎等)



39

清酒の蔵元同士が連携して新商品を開発した例 NEXT5(秋田)

- 秋田の新政酒造等、五つの蔵が連携したNEXT5の新商品開発(下表)
- 各蔵元が工程を分担して醸造する、これまでにない新しい日本酒の製造方法で高単価、高評価を実現
- 同業者同士の水平連携や協業・合併は、研究開発や輸出に対応する余力を生む
- 本格焼酎は蔵元連携の協業メーカーが中堅として業界を支えてきた
- 最近では協瓶メーカーも新商品開発拠点の一つ
- 輸出に向けた連携が望まれる



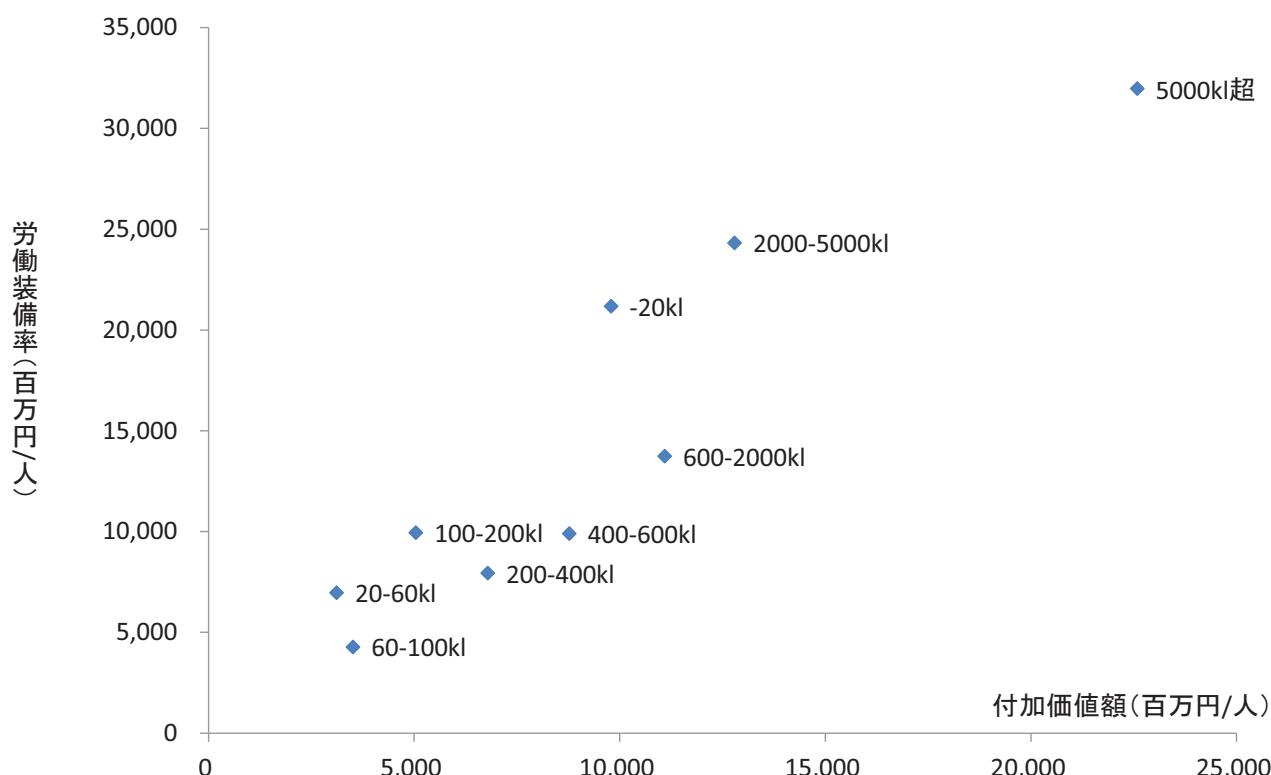
区分	Beginning2010	PASSION2011	EMOTION2011	ECHO2012
酒母	秋田	新政	新政	新政
麹	山本	栗林	秋田	山本
蒸米	福禄寿	山本	栗林	秋田
水	栗林	福禄寿	山本	福禄寿
醪	新政	秋田	福禄寿	栗林
原料米	こまち	美郷錦	こまち	美山錦
酵母	協会6	秋田12	非公開	亀山

500ml 1500円

40

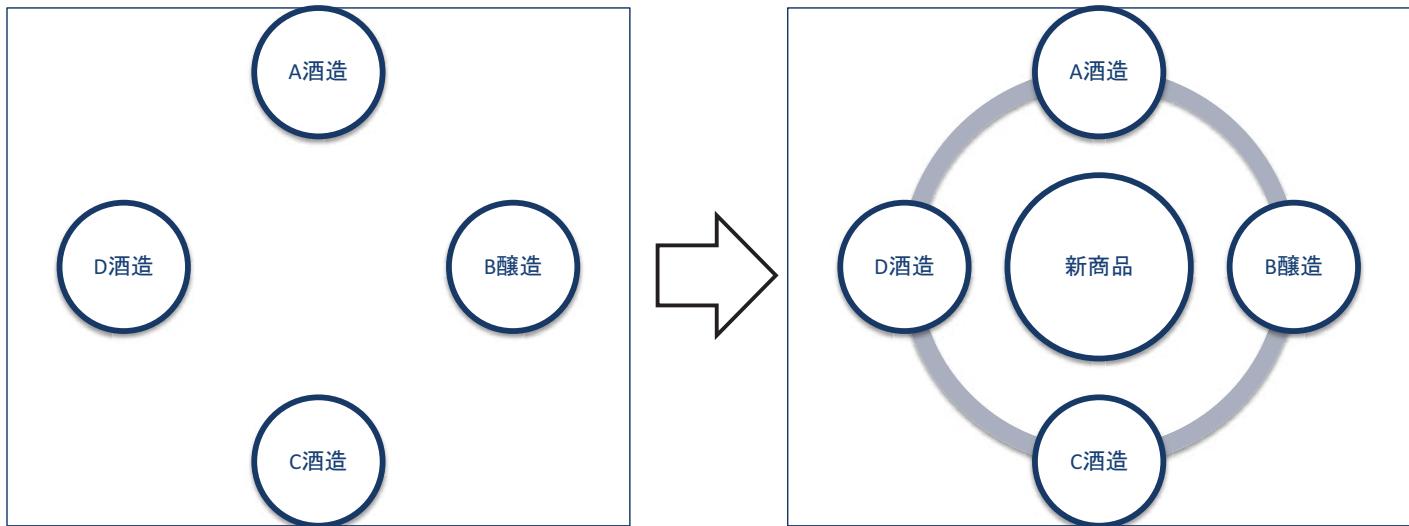
本格焼酎:連携のヒント

労働設備率と付加価値には正の相関がみられる(2010年度)。両者ともに優れるのは、20kl以下の中堅企業と、2000kl超の大企業である。スケールメリット(=コスト競争力)のみならず、高付加価値化を図る上でも、設備投資は重要である。中堅企業も連携等によって労働設備率の強化を検討すべきではないか。



蔵元連携の課題 ヨコ連携

- 同業者連携は競合関係のハードルが高い
- 新製品の開発等、既存の商流とバッティングしない分野の連携が望ましい
- 例えば、輸出専用の酒を共同開発し、共同で販路を開拓する等
- 地場産品の輸出も自治体の重要な政策。中立的な自治体等の調整機能が鍵



42

国酒構想

清酒、本格焼酎を海外に輸出する国の戦略構想(インバウンド観光を含む)

蔵元さんがお薦めする鹿島のお酒の肴

日本一の広太な干瀬と乾久の珍味の肴を有す
てあります。また、お刺身や魚介類の珍味をリコッケ風、ムクロウの風味、シャコの風味しなご調理方法もお薦め。

鹿島の酒とお酒の肴や御饅頭を販売してくら
れを抜け、御饅頭は鹿島の酒と一緒に引き立て
ます。また、ここをくりつしたこく酒は鹿島
の酒の肴に。

日本一の海膽として全國でその名を知られる珍味の海膽。最大6cmにもあらず海膽の殻を利用して作られる海膽は日本の逸品です。

豊かな舟釣りをもつと漁港、海港ごとにまたまた魅力を実感します。
漁港とともに、漁港をもっと楽しんでみませんか。

春

この一年は、鹿島城跡と本
丸まで船で渡り、城門
と大門の門柱の名前を
今に伝えています。特に今
は、城門の門柱を復元し、
城門の外側に復元した

夏

千葉県
平成の春が最も大きい年
度で、年間で最も多くの
人を接待する年です。
年に10万人以上を接待す
る年です。また、4月～10月ま
で新しい千葉県が開
催されています。

秋

秋の風物詩として、秋の
花火大会が開催され、秋の
花火大会は、秋の花火大会
で最も多くの花火が燃え
ます。秋の花火大会は、秋の
花火大会で最も多くの花火が
燃えます。

冬

冬の花火大会が開催され、
冬の花火大会は、冬の花火大会
で最も多くの花火が燃え
ます。また、冬の花火大会は、
冬の花火大会で最も多くの花火が
燃えます。

熊見

純米吟醸 大吟醸 霧 王将

佐賀県鹿島市

鹿島

酒蔵ツーリズム

ACCES

INFORMATION

この他のインターネットにて貿易用語中／
かしましましま http://kashima-kankou.com/

鹿島酒蔵ツーリズム推進協議会

鹿島市
鹿島市観光課
TEL:0954-52-2212 FAX:0954-52-2212
http://www.kashima-kankou.com/

一般社団法人 鹿島市観光協会
TEL:0954-52-2242 FAX:0954-52-2242
http://www.kashimavisa.com/

上撰
鍋島
金波
肥前

出所：佐賀県鹿島市観光ポータルサイト

43

連携例 九州農業成長産業化連携協議会

九州農業成長産業化連携協議会(設立総会:2012年3月19日)。(社)九州経済連合会会長、九州農政局長、九州経済産業局長等が参加。九州農産品・加工品の輸出戦略等を検討する



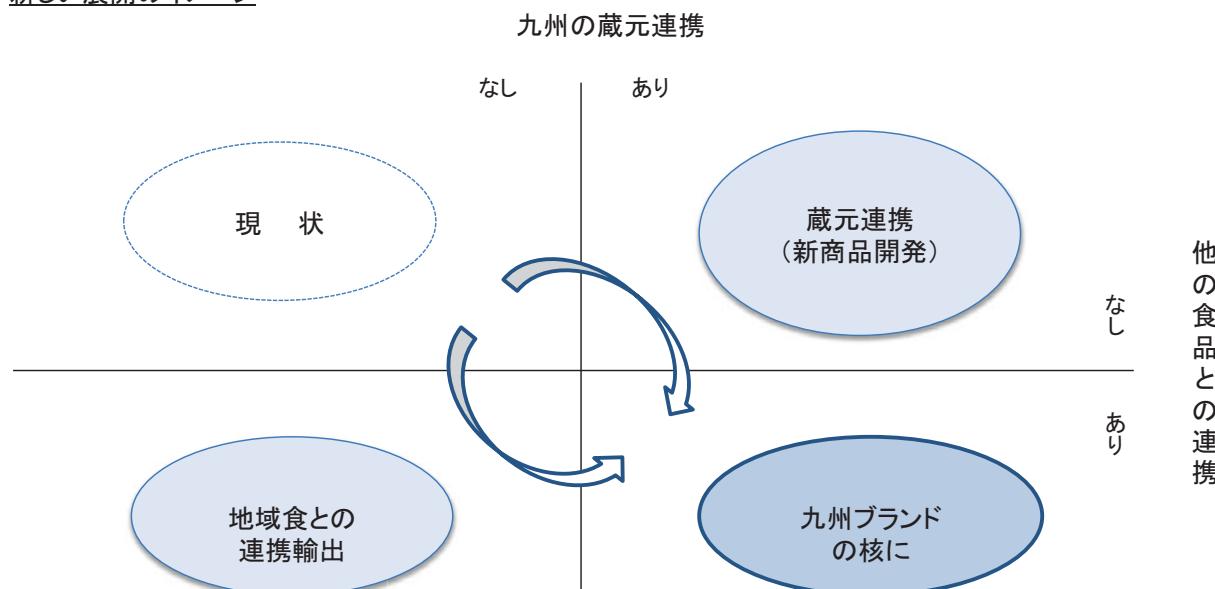
九州農業成長産業化連携協議会 役員			
会長	JA長崎中央会	会長	山中 謙義
副会長	JA宮崎經濟連 (社)日本農業法人協会 (社)九州經濟連合会 中村学園大学	会長 会長 会長 学長	羽田 正治 松岡 義博 松尾 新吾 甲斐 諭
理事	JA福岡中央会 JA佐賀中央会 JA大分中央会 JA熊本中央会 JA宮崎中央会 JA鹿児島中央会 福岡県農業法人協会 佐賀県農業法人協会 長崎県農業法人協会 大分県農業法人協会 熊本県農業法人協会 (社)宮崎県農業法人経営者協会 鹿児島県農業法人協会 九州旅客鉄道(株) (株)九電工 キャタピラ一九州(株) 熊本製粉(株) 住友商事九州(株) 三井物産(株)九州支社 ロイヤルホールディングス(株) 三和酒類(株) 日本通運(株)福岡支店 福岡大同青果(株) マックスバリュ九州(株) (株)肥後銀行 (株)鹿児島銀行 九州大学大学院農学研究院 宮崎大学	会長 会長 会長 会長 会長 会長 会長 会長 会長 会長 会長 会長 会長 社長 社長 社長 社長 社長 代表取締役社長 社長 執行役員九州支社長 代表取締役社長 会長 執行役員福岡支店長 社長 社長 会長 会長 研究院長 学長	松尾 照和 中野 吉實 佐藤 洋 園田 俊宏 森永 利幸 松崎 俊明 井手 正宏 秋吉 義孝 近藤 一海 二宮 伊作 吉川 幸人 新福 秀秋 清水 克己 唐池 恒二 橋田 繁一 岡田 章 古賀 幹雄 熊谷 泰雄 福地 和彦 菊地 唯夫 西 太一郎 田淵 秀明 大野 恵俊 柴田 英二 小栗 宏夫 永田 文治 吉村 淳 菅沼 龍夫
顧問	九州農政局 九州経済産業局	局長 局長	吉村 騨 流木 徹

44

九州ブランドの核として他地域や他業界との連携を強化し新たな需要に対応すべき

- 近年は小売自由化(2003年)の影響による価格競争の激化と甲乙混和への対応に追われた
 - しかし足元で本格焼酎が再び増勢に転じつつある(本格焼酎前線再北上)
 - これは東日本大震災を契機に酒類消費が科学の酒から伝統酒に回帰しつつあるためとみられる
 - 変化に乗って上昇するためには、蔵元同士の連携や、他の食品産業(食肉等)と連携を進めるべきである

新しい展開のイメージ



参考資料

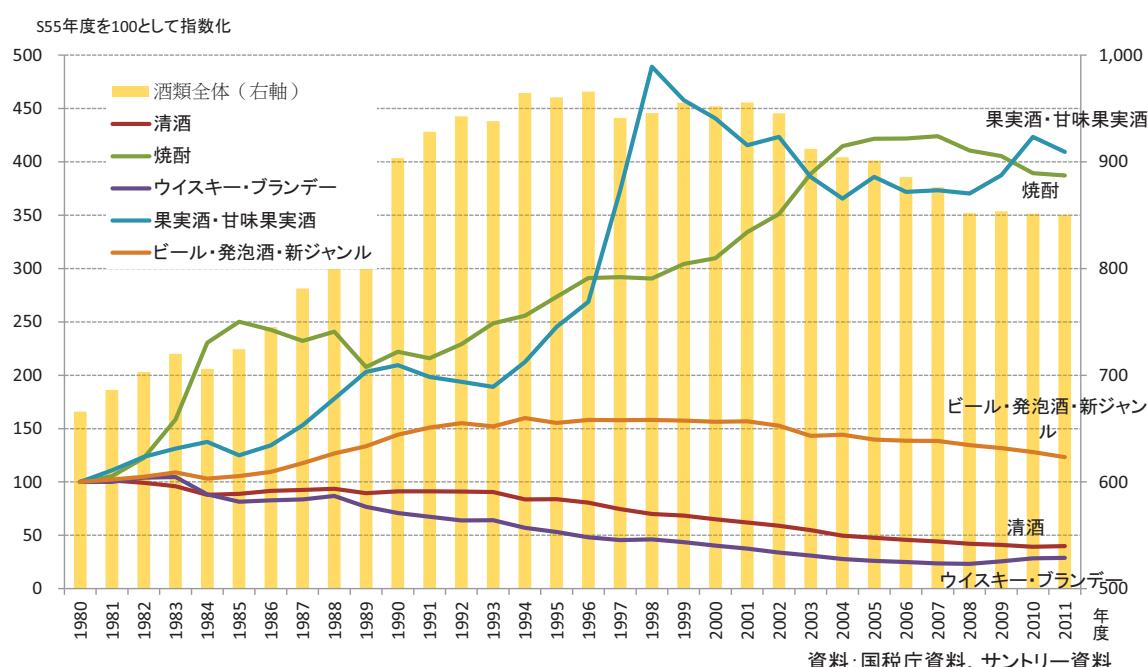
- 全酒類 P49～50
清酒 P51～56
焼酎 P57～92
用語集 P93～95

46

酒類別・消費の状況

1980(昭55)年代以降、消費を伸ばしたのは、焼酎(本格・連續式)とワイン(果実酒・甘味果実酒)である。ビールは発泡酒や新ジャンル(第三のビール)が伸長した2000年以降減少している。清酒、ウィスキーは長い間低迷してきたものの、足元ではプラス要因も浮上している(ハイボールブーム、被災地支援)

酒類消費量の推移

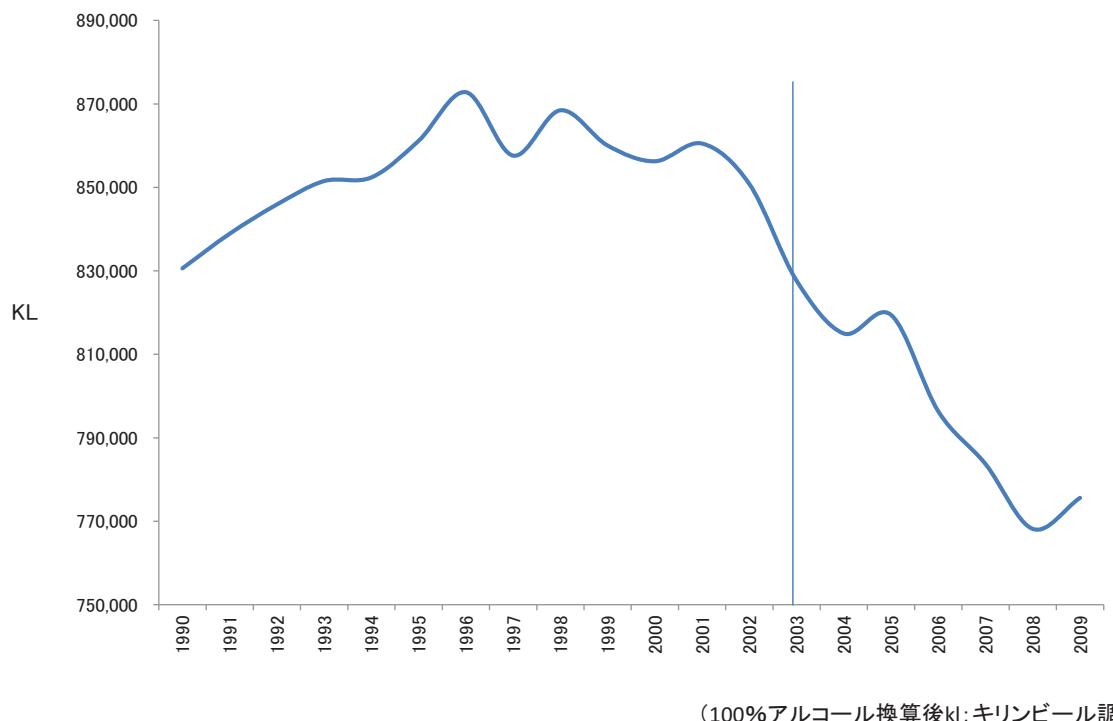


47

酒類全体の消費状況

酒類全体の消費量は2003年より急速に減少。2003年の小売自由化(酒屋→大型店)による業界の混乱(もどき商品の乱立)によるもの

全酒類消費量の推移

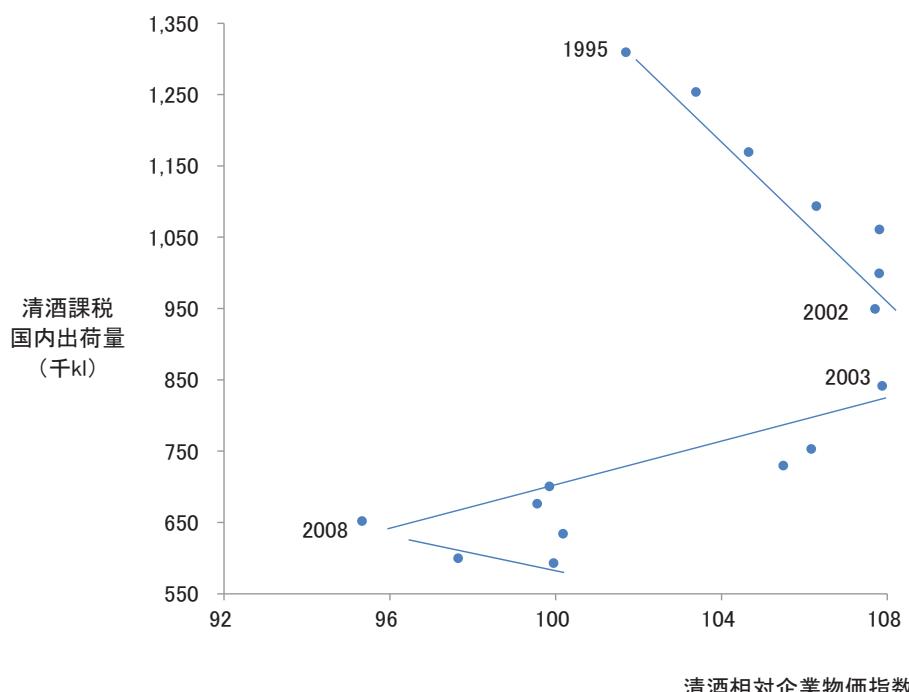


48

小売自由化による混乱

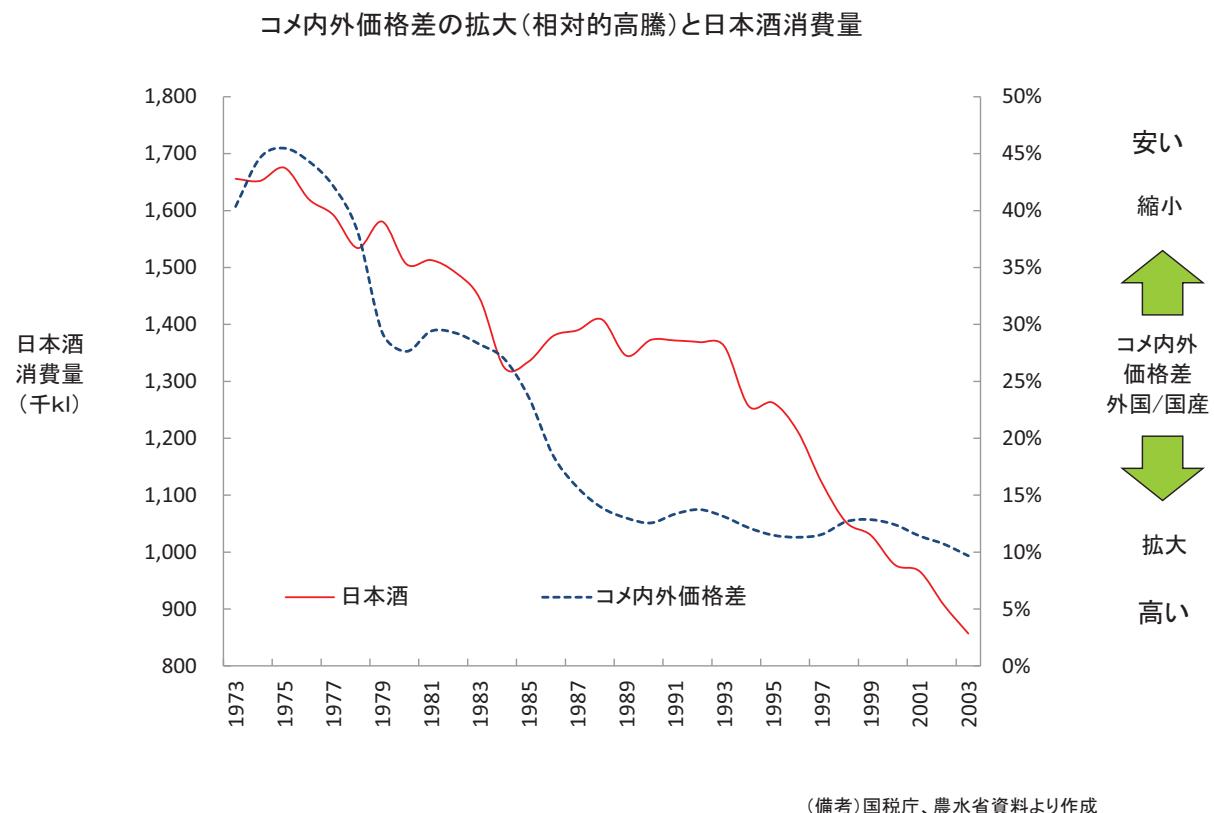
大型店での販売が一般的となった2003年以降、清酒も価格が下落しながら出荷量が減少している

清酒出荷量と価格の関係



戦後も続いたコメの制約

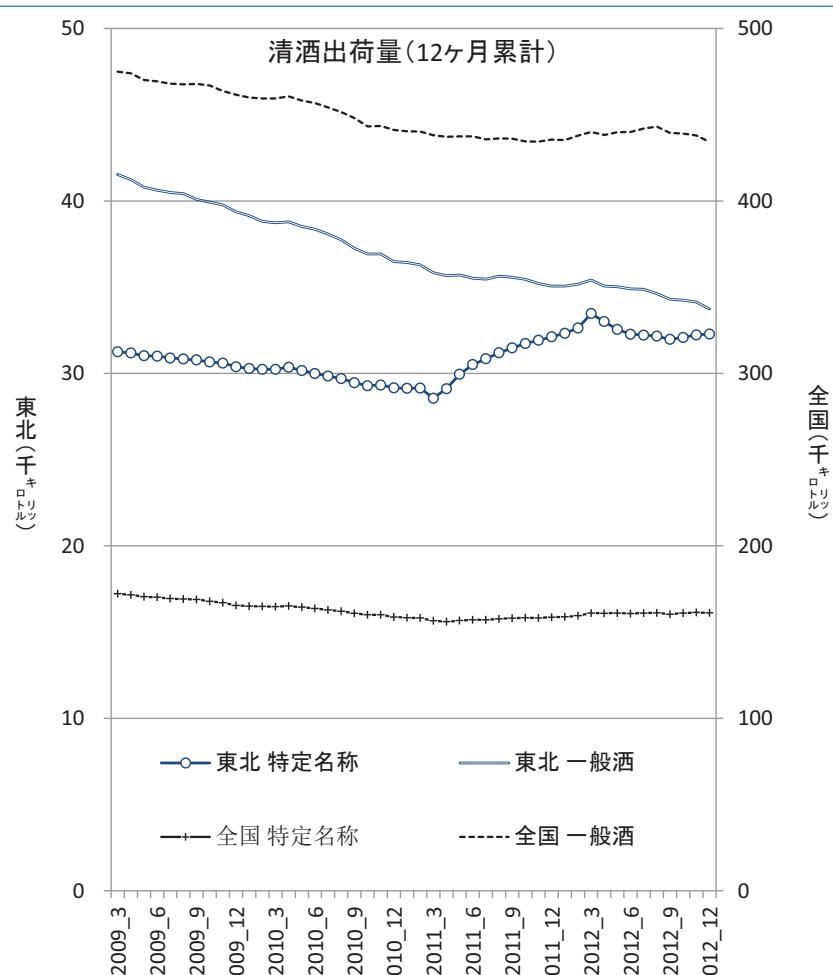
コメの制約は戦後も継続した(減反政策)。米が割高になることに比例して、清酒の消費量は減少した



50

震災前後

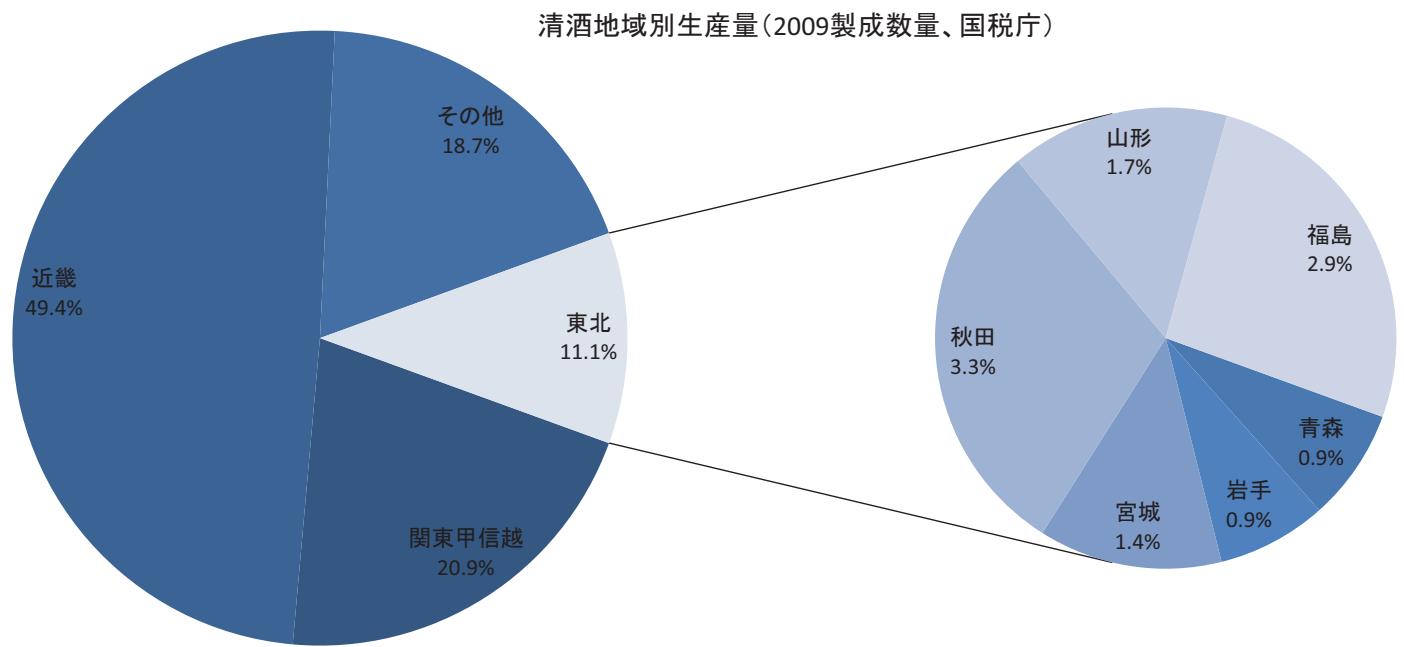
- ・東北(6県)は特定名称と一般酒がほぼ並ぶ
- ・被災地支援がスイッチングコストを下げる
- ・一方、全国は依然として一般酒主体



51

東北の清酒ポジション

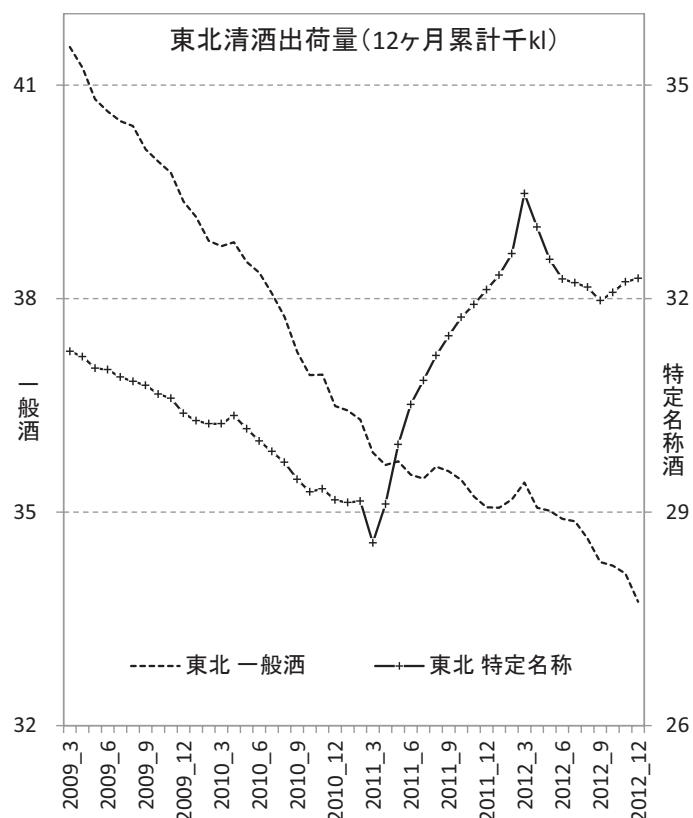
東北(6県)は近畿、関東甲信越に次ぐ、酒どころである



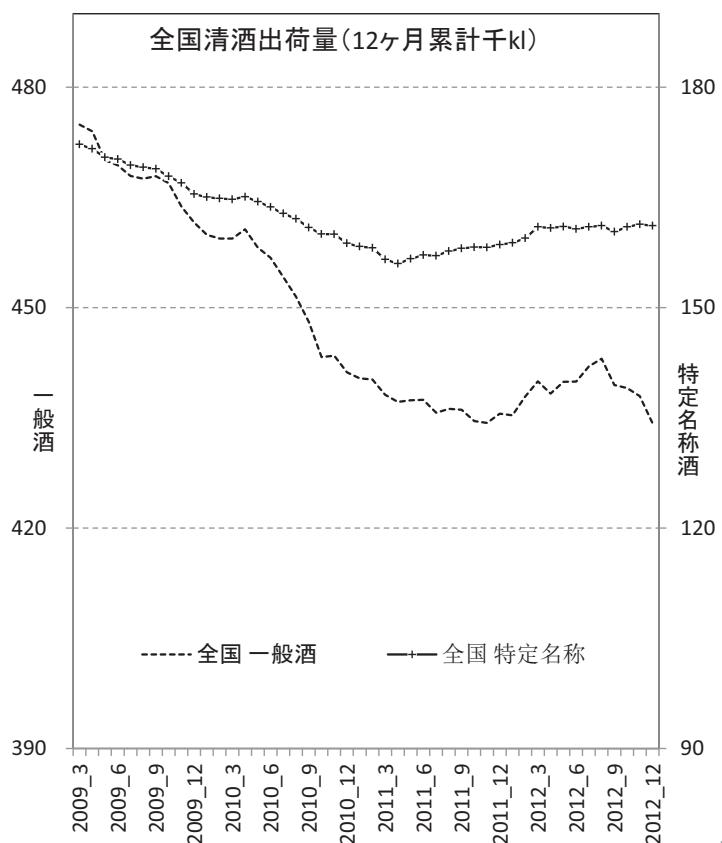
52

東北(6県)と全国の比較

東北の特定名称酒は①震災前までは減少、②震災後1年間急上昇、③一服したもの、夏以降は再び微増に転じている。一般酒は一貫して減少。全国は、一般酒も震災後の夏場から1年間、増加。その後は再び減少に転じているが、一時期の増加量は、特定名称酒を凌ぐ



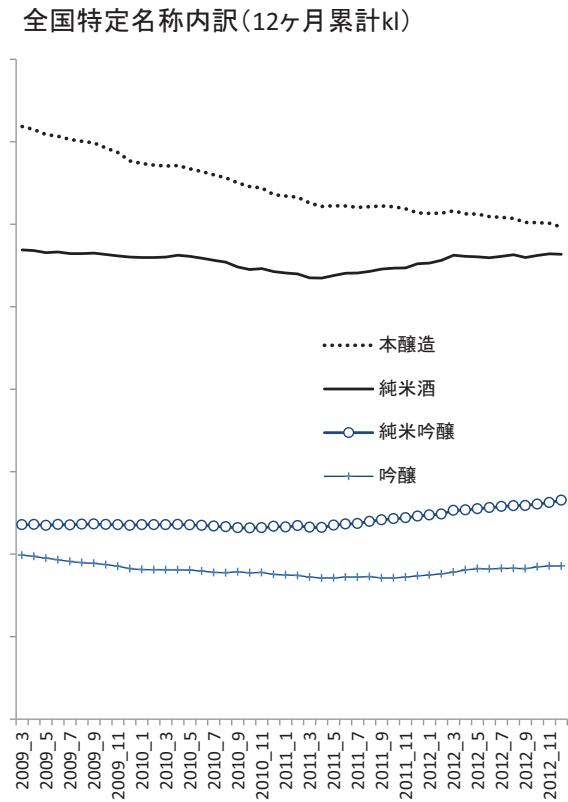
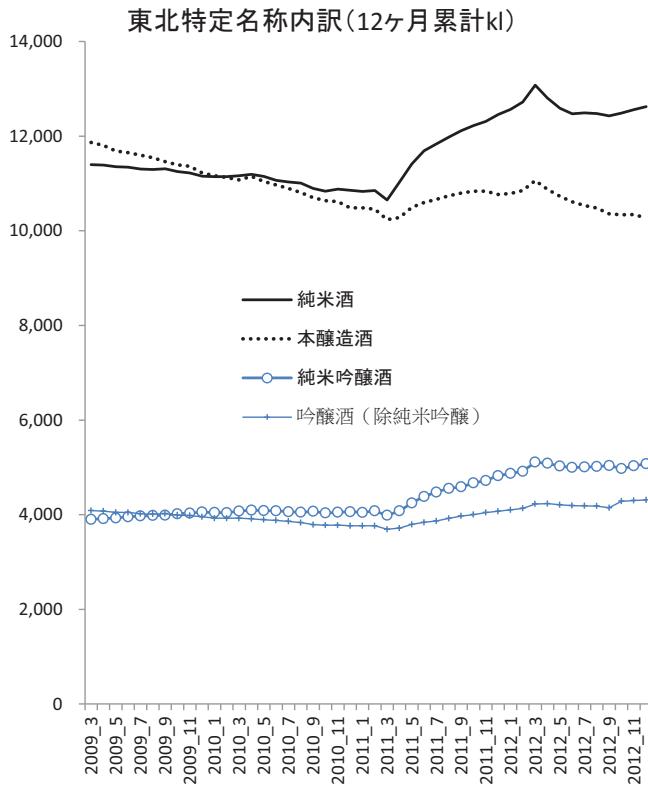
(備考)日本酒造組合中央会まとめの概数より作成



53

特定名称酒内訳 東北(6県)と全国

東北6県の特定名称酒は純米酒主体である。震災後の伸長も大きい。全国では本醸造が多い。東北も全国も本醸造は減少傾向にある。高級化がみられる



(備考)日本酒造組合中央会まとめの概数より作成

54

本格焼酎前線の北上

(備考)国税庁資料より作成

都道府県	本格焼酎消費数量 単位:KL												(注)1この表は、「(1)酒類の販売(消費)数量」の「消費者に対する販売数量計」欄を都道府県別に示したものである。 2「全国計」欄は、沖縄分を含まない。				
	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	
北海道	2,326	2,528	2,156	2,297	2,418	2,953	4,091	5,306	6,166	6,568	7,169	7,002	6,882	6,492	6,550		
青森	1,004	1,008	1,014	1,027	1,102	1,280	1,669	2,126	2,577	2,724	3,131	3,196	3,287	3,218	3,427		
岩手	996	997	1,072	1,091	1,143	1,288	1,768	2,291	2,591	3,092	3,385	3,541	3,717	3,298	3,662		
宮城	2,554	2,532	2,661	2,718	2,735	3,028	4,008	5,110	5,839	6,433	7,079	7,474	7,504	6,466	7,520		
秋田	577	580	639	637	705	808	1,253	1,624	1,911	2,084	2,342	2,384	2,429	2,385	2,433		
山形	982	904	920	1,148	1,177	1,113	1,402	1,842	2,117	2,273	2,566	2,614	2,550	2,447	2,529		
福島	1,861	1,858	1,988	2,140	2,365	2,787	3,956	5,397	6,138	6,859	7,456	7,523	7,619	6,022	7,157		
茨城	1,936	2,009	2,276	2,655	2,841	3,758	4,905	5,958	6,974	7,861	8,652	8,514	8,500	7,440	8,292		
栃木	1,507	1,319	1,599	1,675	1,687	1,998	2,715	3,761	4,149	4,680	4,972	4,889	5,127	5,554	4,510		
群馬	1,016	1,060	1,141	1,158	1,281	1,646	2,133	2,883	3,335	3,645	3,758	4,110	3,840	3,689	3,843		
埼玉	6,605	6,301	6,723	6,844	7,417	7,808	9,978	13,007	13,457	14,676	15,537	15,953	15,271	14,395	15,035		
新潟	1,638	1,793	1,860	2,015	2,066	2,326	3,172	3,970	4,413	4,951	5,081	5,051	5,200	4,981	5,271		
長野	2,223	2,469	2,884	3,052	3,221	3,557	4,916	5,698	6,607	7,626	6,954	7,131	6,959	6,759	6,630		
千葉	5,824	5,931	6,454	7,261	7,227	8,096	10,852	12,421	13,791	14,139	15,382	15,828	16,620	15,444	15,828		
東京	22,981	23,764	24,416	26,119	28,486	31,149	38,349	46,568	49,031	51,902	53,293	51,549	50,249	47,234	44,987		
神奈川	11,491	10,507	10,855	10,856	11,525	12,442	15,901	18,721	20,044	21,258	22,371	21,530	21,720	21,013	21,548		
山梨	872	843	900	937	1,062	1,365	1,712	2,160	2,559	4,480	12,144	3,088	3,093	2,956	3,049		
富山	1,241	1,273	1,400	1,535	1,639	1,808	2,296	2,647	2,894	2,996	3,199	3,263	3,080	3,000	3,520		
石川	1,418	1,537	1,781	1,930	2,160	2,322	2,944	3,408	3,544	3,676	3,721	3,776	3,628	3,503	3,678		
福井	846	913	1,076	1,221	1,403	1,662	2,114	2,543	2,654	2,718	2,791	2,698	2,626	2,615	2,618		
岐阜	3,151	3,283	3,656	3,912	4,046	4,370	5,529	6,299	6,701	6,667	7,032	6,599	6,474	6,323	6,282		
静岡	5,402	5,330	6,147	5,855	6,018	6,809	8,720	10,343	11,295	12,210	12,774	12,947	12,754	12,554	12,941		
愛知	10,781	11,818	14,255	14,058	15,184	14,897	18,548	21,131	22,400	23,457	23,984	23,448	22,450	21,587	22,086		
三重	2,298	2,543	2,787	2,904	3,075	3,274	4,210	4,925	5,177	5,502	5,916	5,720	5,961	5,746	5,921		
滋賀	2,292	2,252	2,501	2,688	2,864	3,202	3,863	4,458	4,598	4,622	4,706	4,491	4,402	4,144	4,299		
京都	3,848	4,230	4,716	5,436	6,227	6,904	8,530	9,750	10,347	10,320	9,975	9,398	9,254	9,065	8,900		
大阪	20,189	21,220	25,871	25,154	27,691	30,529	38,605	43,528	43,101	43,829	43,319	42,544	40,130	38,454	37,501		
兵庫	10,640	10,889	11,506	12,706	13,966	15,775	19,998	21,141	21,467	21,929	22,713	21,825	20,828	19,416	20,192		
奈良	1,981	1,860	2,475	2,781	3,176	3,719	4,374	4,737	4,674	4,841	5,001	4,588	4,313	4,451	4,479		
和歌山	1,819	1,949	2,269	2,588	2,687	3,023	3,717	4,235	4,441	4,408	4,666	4,221	3,614	3,410	3,562		
鳥取	1,630	1,645	1,725	1,903	1,886	2,202	2,645	3,022	3,175	3,034	2,795	2,720	2,891	2,777	2,705		
島根	3,525	3,733	3,878	4,063	4,150	4,404	4,897	5,375	5,059	5,099	5,126	4,707	4,362	4,112	4,071		
岡山	6,306	6,234	6,354	6,851	7,006	7,714	8,628	9,230	9,513	9,541	10,033	9,612	8,927	8,363	8,557		
広島	11,668	11,993	12,559	13,033	12,915	13,731	15,600	16,564	16,761	16,411	17,009	16,360	15,146	14,765	15,161		
山口	7,499	7,558	7,929	7,752	7,814	8,019	8,670	9,184	8,916	8,864	8,735	8,371	8,168	7,522	7,678		
徳島	1,666	2,240	1,867	2,101	2,331	2,715	3,361	4,108	3,935	3,868	3,842	3,639	3,649	3,552	3,530		
香川	2,410	2,426	2,669	2,936	2,987	3,428	4,125	4,542	4,631	4,674	4,698	4,037	3,912	3,794	3,838		
愛媛	4,803	4,992	5,162	5,445	5,408	5,955	6,871	7,462	7,214	7,468	7,570	7,090	6,752	6,463	6,355		
高知	2,210	2,208	2,337	2,422	2,539	2,763	3,213	3,622	3,585	3,639	3,859	3,586	3,465	3,496	3,117		
福岡	30,360	30,063	31,869	30,714	32,786	34,015	37,785	39,962	39,585	39,418	39,498	37,408	35,041	35,263	35,208		
佐賀	3,838	3,847	4,143	4,298	4,584	4,725	5,561	5,908	5,703	5,732	5,668	5,021	4,971	4,948	4,961		
長崎	7,730	7,795	8,201	8,595	8,696	9,014	9,965	10,138	10,165	10,694	9,664	9,552	9,429	9,265	9,178		
熊本	17,330	17,526	18,132	17,712	17,211	17,385	18,863	18,265	17,672	17,473	16,861	16,647	16,502	15,913	15,694		
大分	8,051	8,239	8,682	8,446	8,442	8,946	11,109	10,667	10,266	11,018	11,327	11,010	10,533	10,164	10,333		
宮崎	19,595	19,348	20,273	19,724	19,713	20,731	21,297	21,345	21,688	21,603	23,305	20,049	19,299	18,928	18,892		
鹿児島	30,393	30,749	30,729	31,195	31,410	32,622	35,967	38,800	39,108	39,098	38,854	39,058	37,064	36,767	36,803		
沖縄	—	—	—	—	—	15,071	15,141	14,324	14,728	13,630	14,523	12,421	18,749	19,999	14,833		
全国計	291,313	296,096	316,507	323,588	338,472	364,065	434,785	486,182	501,968	520,060	539,913	515,762	500,192	480,154	484,331		

酒類に占めるシェア

九州以外の本格焼酎シェアは一桁%に過ぎない(単純量シェア)。全てが南九州のような焼酎文化圏にならないにしても、北九州のように1割程度のシェアに達することは可能とみられる。今後、我が国は人口減少等厳しい時代に入るものの、本格焼酎業界にはフロンティアが残る

本格焼酎消費の酒類全体消費に占める割合

	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
北海道	0.52%	0.55%	0.46%	0.50%	0.53%	0.64%	0.93%	1.21%	1.42%	1.55%	1.73%	1.74%	1.73%	1.61%	1.63%
青森	0.83%	0.82%	0.81%	0.84%	0.90%	1.02%	1.38%	1.83%	2.20%	2.41%	2.81%	2.96%	3.05%	3.00%	3.20%
岩手	0.96%	0.97%	0.98%	1.01%	1.08%	1.24%	1.75%	2.30%	2.68%	3.18%	3.49%	3.78%	3.96%	3.70%	4.00%
宮城	1.53%	1.49%	1.59%	1.64%	1.59%	1.83%	2.44%	3.19%	3.65%	4.09%	4.52%	4.88%	4.98%	4.92%	5.00%
秋田	0.56%	0.56%	0.61%	0.61%	0.68%	0.79%	1.24%	1.69%	2.01%	2.25%	2.55%	2.67%	3.10%	3.26%	3.24%
山形	1.03%	1.00%	0.98%	1.22%	1.27%	1.21%	1.62%	2.12%	2.43%	2.67%	3.10%	3.26%	3.24%	3.20%	3.27%
福島	1.24%	1.25%	1.31%	1.41%	1.55%	1.89%	2.73%	3.71%	4.27%	4.84%	5.40%	5.65%	5.75%	5.61%	5.90%
茨城	1.11%	1.15%	1.25%	1.37%	1.45%	2.04%	2.75%	3.29%	3.94%	4.47%	4.96%	4.94%	5.06%	4.91%	5.13%
栃木	1.26%	1.10%	1.29%	1.30%	1.33%	1.52%	2.25%	3.02%	3.30%	3.91%	4.26%	4.54%	4.61%	5.01%	4.32%
群馬	0.81%	0.85%	0.89%	0.94%	1.04%	1.26%	1.74%	2.27%	2.64%	3.00%	3.23%	3.51%	3.32%	3.22%	3.40%
埼玉	1.64%	1.58%	1.64%	1.75%	1.82%	2.42%	3.09%	3.29%	3.52%	3.69%	3.95%	3.71%	3.56%	3.58%	
新潟	0.74%	0.81%	0.83%	0.90%	0.94%	1.06%	1.53%	1.91%	2.11%	2.41%	2.57%	2.70%	2.80%	2.73%	2.77%
長野	1.36%	1.50%	1.75%	1.93%	1.97%	2.31%	3.21%	3.92%	4.57%	5.34%	5.16%	5.27%	5.17%	5.00%	4.98%
千葉	1.77%	1.69%	1.80%	1.98%	2.03%	2.21%	2.95%	3.46%	3.76%	3.98%	4.31%	4.50%	4.54%	4.28%	4.41%
東京	1.90%	1.92%	1.97%	2.10%	2.26%	2.38%	3.17%	3.79%	3.92%	4.31%	4.39%	4.29%	4.09%	3.60%	3.66%
神奈川	1.87%	1.90%	1.92%	1.97%	2.04%	2.23%	2.91%	3.49%	3.69%	3.91%	4.09%	4.13%	4.14%	3.99%	4.02%
山梨	1.44%	1.27%	1.28%	1.41%	1.62%	2.12%	2.82%	3.69%	4.61%	7.83%	19.27%	5.69%	5.62%	5.43%	5.01%
富山	1.44%	1.47%	1.63%	1.82%	1.92%	2.22%	2.88%	3.35%	3.67%	3.88%	4.09%	4.25%	4.18%	4.09%	4.79%
石川	1.52%	1.64%	1.87%	2.00%	2.25%	2.54%	3.33%	3.86%	4.19%	4.48%	4.60%	4.65%	4.69%	4.58%	4.70%
福井	1.38%	1.53%	1.80%	2.03%	2.35%	2.84%	3.77%	4.44%	4.79%	5.02%	5.23%	5.17%	5.14%	5.24%	5.32%
岐阜	2.25%	2.36%	2.59%	2.77%	2.90%	3.31%	4.31%	5.04%	5.41%	5.56%	5.93%	5.69%	5.83%	5.68%	5.69%
静岡	2.12%	2.06%	2.29%	2.28%	2.30%	2.67%	3.54%	4.23%	4.73%	5.17%	5.49%	5.66%	5.74%	5.52%	5.89%
愛知	2.06%	2.21%	2.51%	2.53%	2.67%	2.92%	3.76%	4.37%	4.55%	4.79%	5.03%	4.98%	4.93%	4.80%	4.91%
三重	2.00%	2.17%	2.33%	2.51%	2.59%	2.96%	3.83%	4.51%	4.94%	5.31%	5.76%	5.86%	5.93%	5.72%	5.93%
滋賀	2.75%	2.73%	3.07%	3.21%	3.41%	3.86%	4.99%	5.66%	5.87%	6.04%	6.29%	6.15%	5.85%	5.74%	5.85%
京都	1.93%	2.08%	2.38%	2.61%	3.03%	3.35%	4.28%	4.86%	5.00%	5.20%	5.34%	5.32%	5.04%	4.89%	4.75%
大阪	2.50%	2.61%	3.14%	3.13%	3.47%	3.87%	4.98%	5.70%	5.83%	5.98%	6.04%	5.66%	5.47%	5.30%	
兵庫	2.64%	2.76%	2.98%	3.22%	3.51%	3.99%	5.13%	5.66%	5.72%	5.87%	6.09%	6.04%	5.61%	5.43%	5.45%
奈良	2.39%	2.32%	2.96%	3.24%	3.80%	4.27%	5.18%	5.92%	6.09%	6.17%	6.67%	6.23%	5.87%	5.82%	6.07%
和歌山	2.23%	2.31%	2.72%	3.17%	3.39%	3.89%	5.00%	5.91%	5.88%	6.26%	6.60%	6.38%	5.60%	5.36%	5.65%
鳥取	3.40%	3.56%	3.76%	4.16%	4.08%	4.64%	5.85%	6.65%	7.02%	7.08%	6.99%	6.89%	6.89%	6.55%	6.55%
島根	5.89%	6.24%	6.61%	7.00%	7.11%	7.58%	8.93%	9.70%	9.78%	10.05%	10.21%	9.77%	9.03%	8.56%	8.70%
岡山	4.93%	4.91%	5.11%	5.60%	5.65%	6.16%	7.12%	7.76%	7.68%	8.03%	8.66%	8.57%	7.97%	7.47%	7.73%
広島	5.01%	5.11%	5.36%	5.62%	5.63%	6.08%	7.22%	7.75%	7.85%	7.92%	8.24%	8.14%	7.69%	7.64%	7.78%
山口	6.25%	6.27%	6.55%	6.64%	6.64%	6.68%	7.09%	8.10%	8.70%	8.52%	8.61%	9.01%	9.00%	8.62%	8.10%
徳島	3.16%	4.16%	3.48%	3.93%	4.31%	5.00%	6.38%	7.83%	7.85%	8.03%	8.23%	8.23%	7.91%	7.59%	7.61%
香川	3.34%	3.41%	3.72%	4.02%	4.15%	4.75%	6.01%	6.79%	7.09%	7.36%	7.39%	6.42%	6.38%	6.28%	6.46%
愛媛	4.42%	4.48%	4.82%	4.93%	5.02%	5.59%	6.69%	7.54%	7.65%	7.71%	7.66%	7.33%	7.30%	7.20%	7.03%
高知	2.93%	2.98%	3.12%	3.35%	3.48%	3.81%	4.55%	5.05%	5.13%	5.44%	5.62%	5.31%	5.49%	5.45%	5.16%
福岡	8.14%	7.77%	8.27%	7.89%	8.54%	9.11%	10.56%	11.30%	11.12%	11.43%	11.63%	11.39%	10.74%	10.66%	10.57%
佐賀	6.23%	6.13%	6.64%	6.80%	7.43%	7.94%	9.62%	10.11%	9.87%	10.31%	10.62%	10.10%	9.79%	9.47%	9.69%
長崎	7.21%	7.18%	7.68%	7.86%	7.89%	8.40%	9.70%	10.27%	10.58%	11.39%	11.06%	11.13%	10.76%	10.67%	10.71%
熊本	13.09%	12.96%	13.35%	13.24%	12.83%	13.37%	14.50%	14.69%	14.50%	14.16%	14.80%	14.13%	13.94%	13.55%	14.00%
大分	9.14%	9.01%	9.43%	9.72%	9.82%	10.42%	13.25%	12.86%	13.18%	13.64%	14.29%	14.01%	13.59%	13.45%	13.57%
宮崎	23.00%	22.14%	23.10%	22.85%	23.78%	25.49%	26.07%	25.37%	24.62%	25.07%	24.79%	23.76%	23.69%	23.26%	
鹿児島	25.83%	24.83%	25.36%	25.23%	25.04%	26.64%	28.80%	30.99%	31.39%	31.09%	32.05%	32.25%	31.12%	30.66%	30.63%
沖縄	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14.84%	13.82%
全国計	3.10%	3.13%	3.31%	3.40%	3.54%	3.85%	4.77%	5.38%	5.57%	5.87%	6.16%	6.05%	5.86%	5.64%	5.70%

本格焼酎出荷量

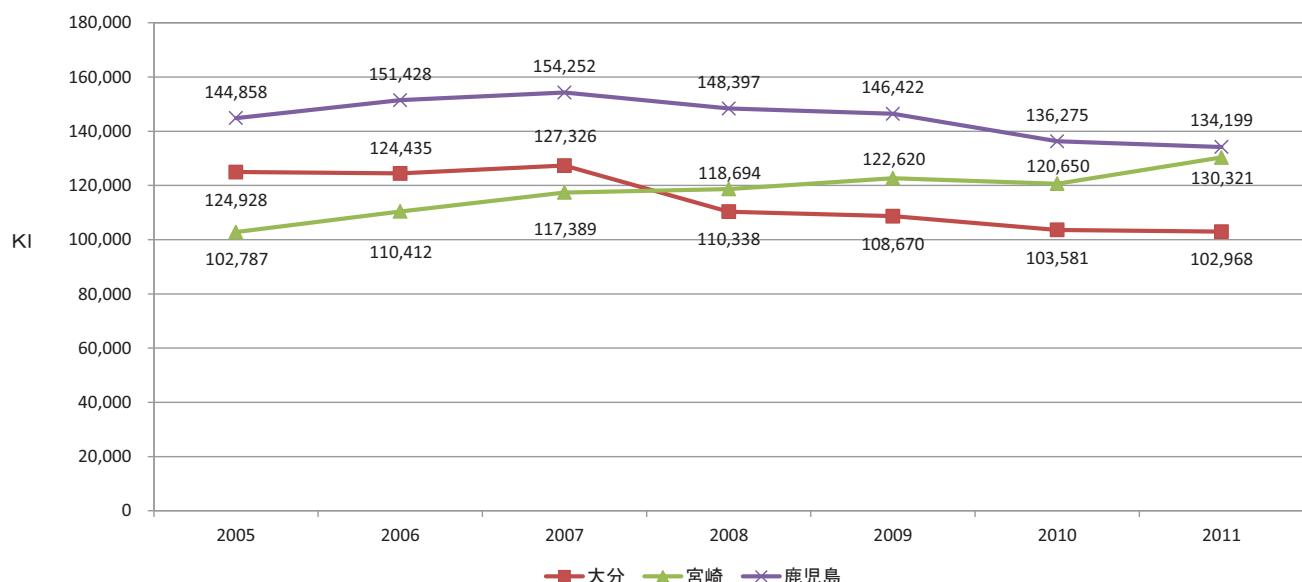
本格焼酎ブームに伴い、鹿児島県の課税移出量は、2001(H13)～2006(H18)の5年間でほぼ倍増した。もっとも、1997(H9)～2011(H23)までの年平均伸び率は4.9%であり、1960年以降の業界成長率と同じ水準である。この間、本格焼酎ブーム、小売自由化、甲乙混和ブーム、被災地支援による日本酒の伸長など、業界は激震に見舞われ続けた。それにもかかわらず結果として安定した成長となったことは、本格焼酎前線に象徴される基本構造が堅牢であることを示している



本格焼酎の課税移出の推移(主産地)

本格焼酎の主産地である3県(鹿児島、宮崎、大分)では、宮崎県を除き遞減傾向にあり、特に大分の減少幅が大きい。これは、麦焼酎において甲乙混和の影響が大きいことを示す

本格焼酎 課税移出数量推移(主産地)



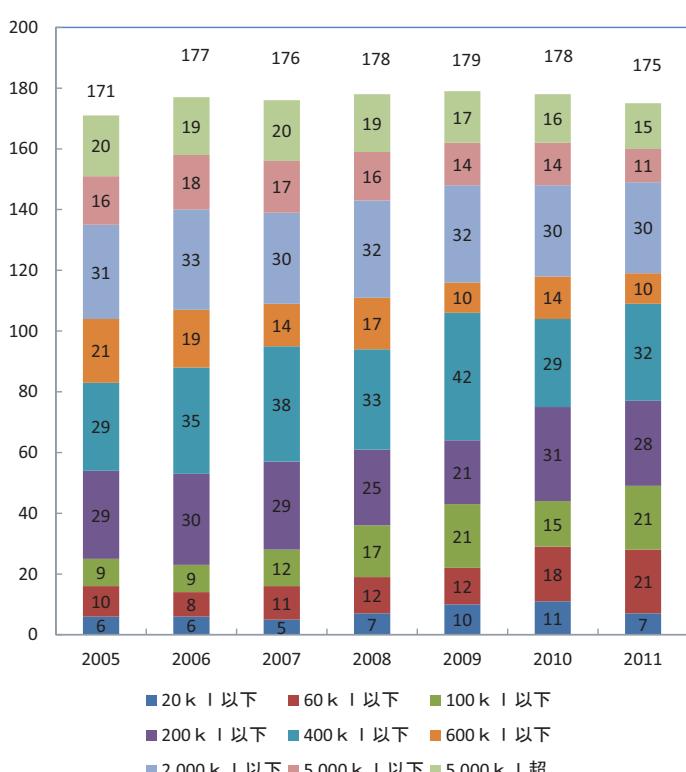
出所:酒税統計から日本経済研究所作成

58

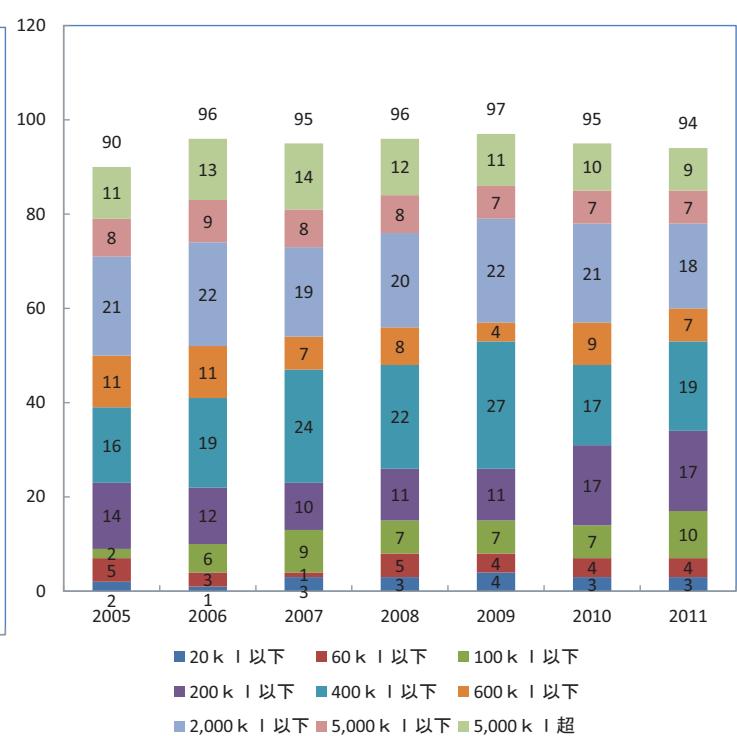
焼酎企業数の変化

熊本国税局管内において2005年度には計16社しかなかった60kI以下の企業は、2011年度には28社と大幅に増加した。一方、36社あった2,000kIを超える企業は26社に減少した

規模別企業数 熊本国税局管内



規模別企業数 鹿児島県



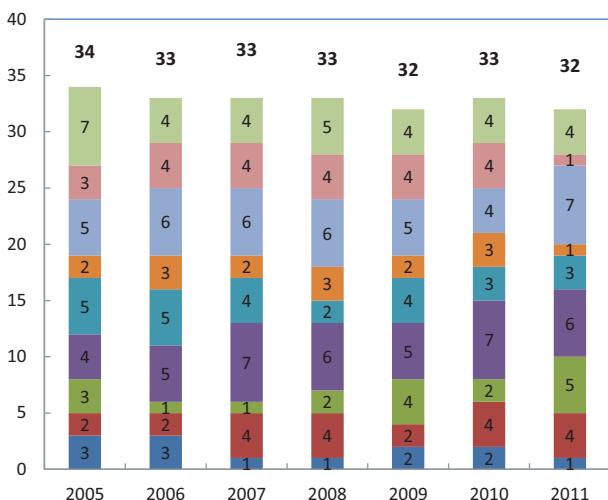
出所:酒税統計から日本経済研究所作成

59

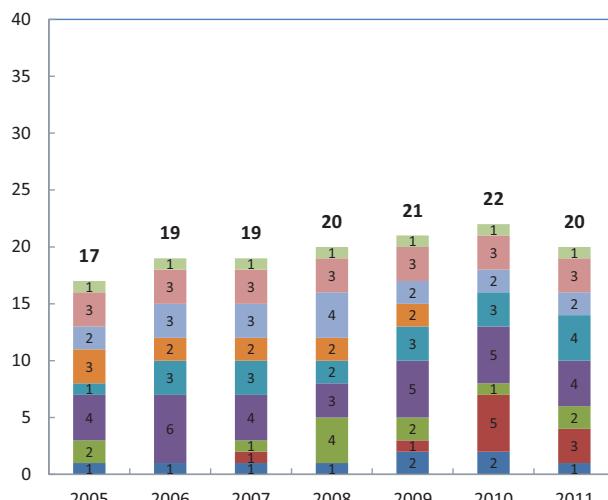
小規模企業数の増加(宮崎、大分)

小規模企業数の増加は、宮崎県、大分県でもみられる

規模別企業数 宮崎県



規模別企業数 大分県



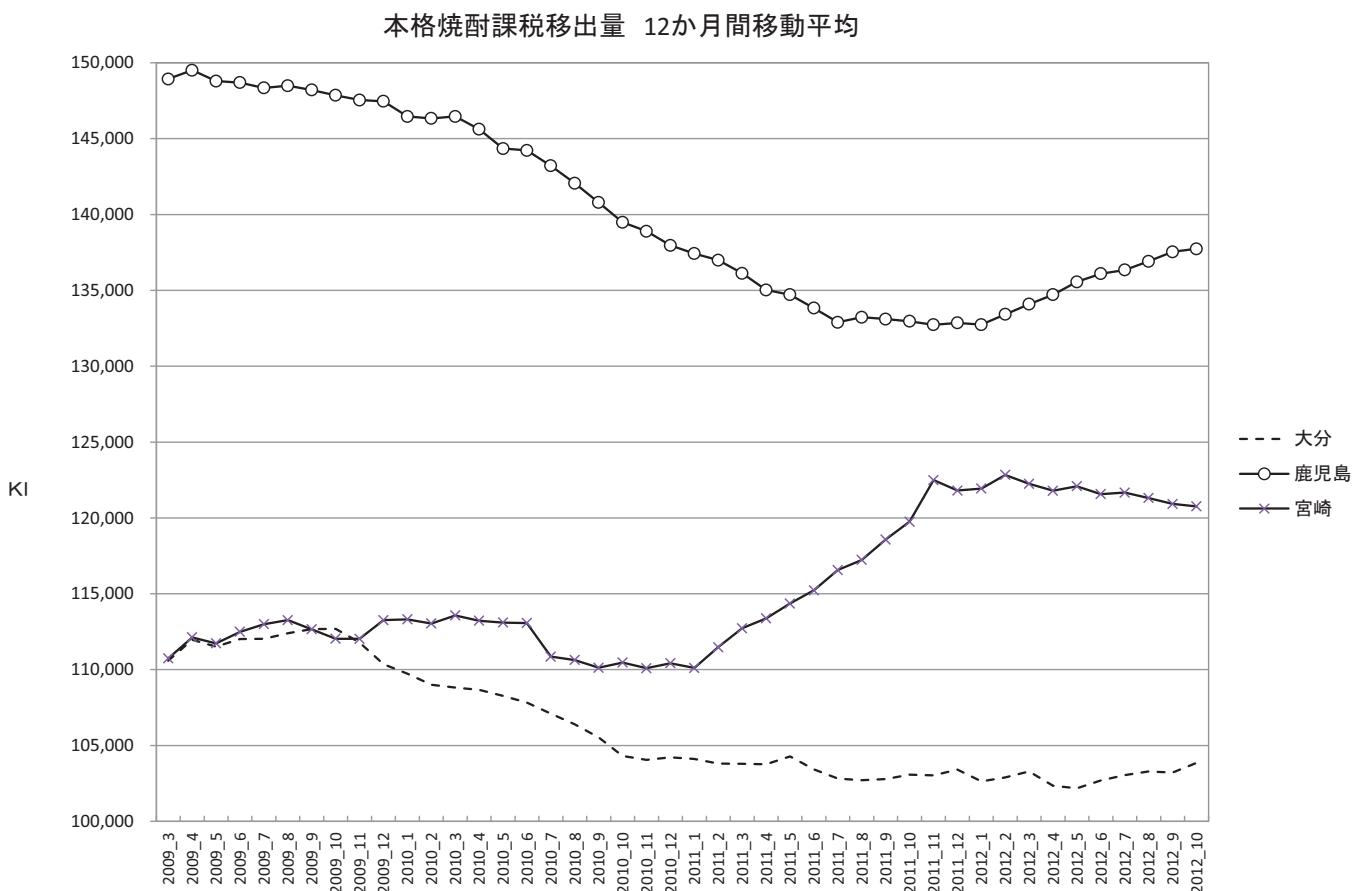
■ 20 k 以下 ■ 60 k 以下 ■ 100 k 以下
■ 200 k 以下 ■ 400 k 以下 ■ 600 k 以下
■ 2,000 k 以下 ■ 5,000 k 以下 ■ 5,000 k 超

■ 20 k 以下 ■ 60 k 以下 ■ 100 k 以下
■ 200 k 以下 ■ 400 k 以下 ■ 600 k 以下
■ 2,000 k 以下 ■ 5,000 k 以下 ■ 5,000 k 超

出所：酒税統計から日本経済研究所作成

60

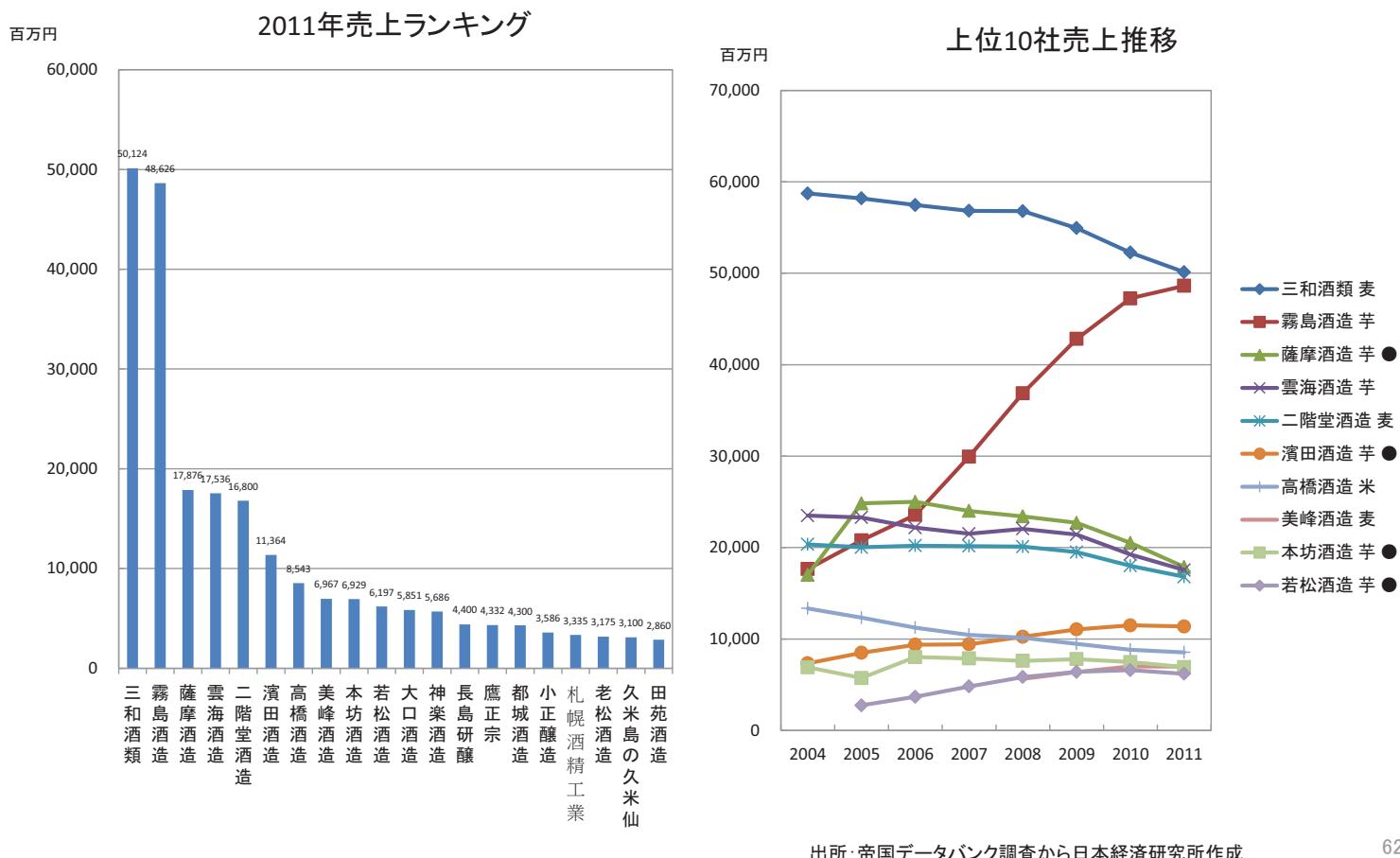
本格焼酎の直近課税移出量(熊本国税局・直近12カ月累積値・移動平均)



出所：酒税統計から日本経済研究所作成

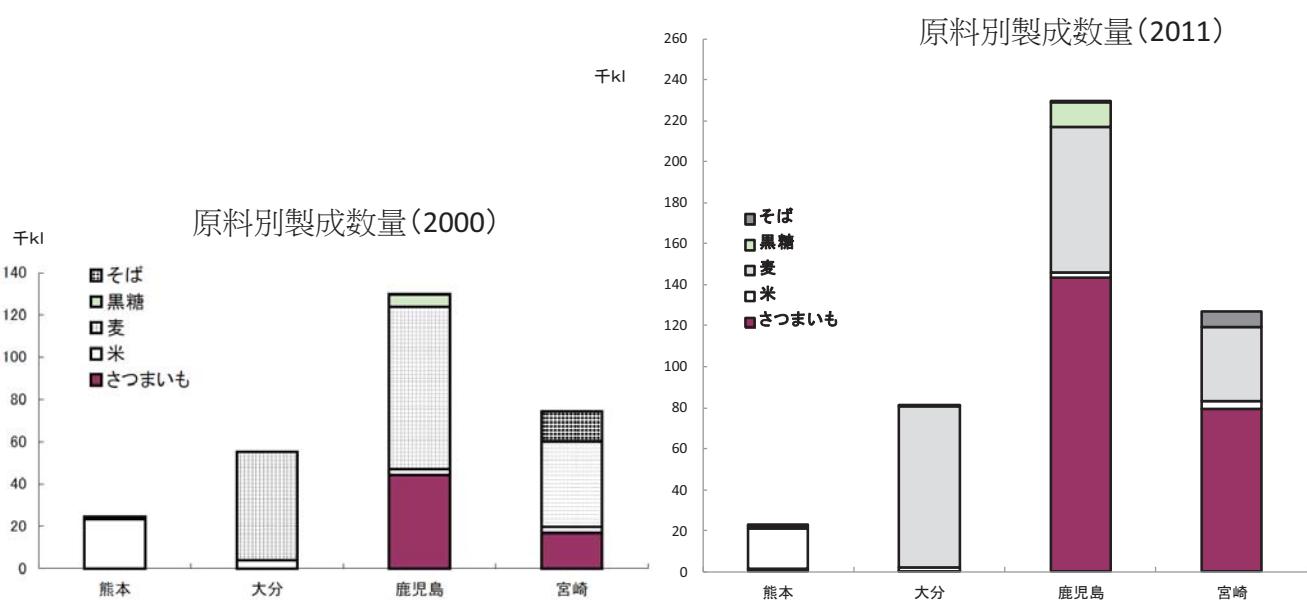
61

焼酎メーカー売上ランキング上位企業



原料別製成数量の変化

2000年から2011年の10年強で、鹿児島、宮崎の芋焼酎製造量が大きく伸びている

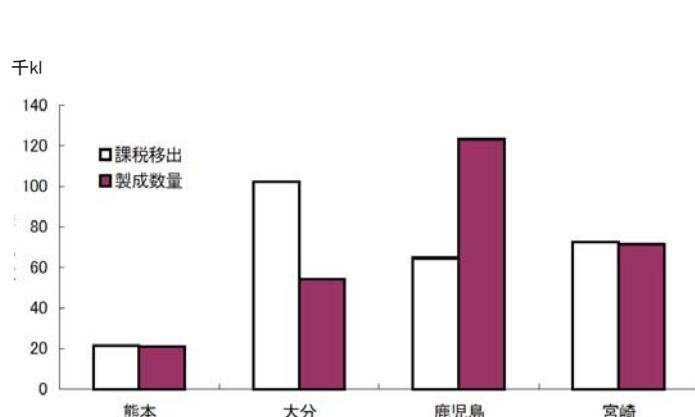


出所: 酒税統計から日本経済研究所作成

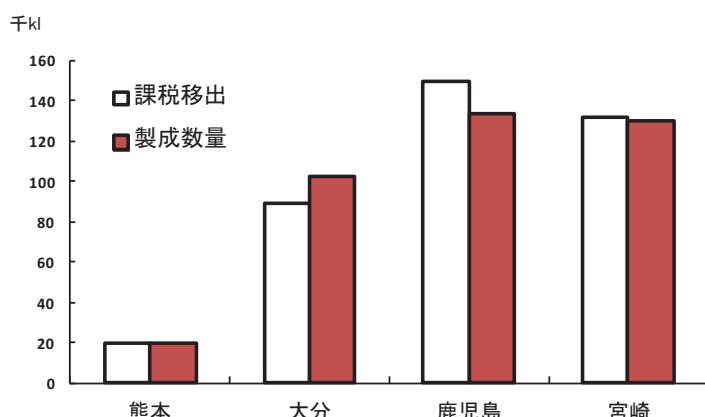
課税移出と製成数量

製成量の方が多い県は桶売り、逆に少ないのは桶買いが多いことを示す。1999年から芋焼酎ブームを経て、大分と鹿児島では、課税移出と製成数量の関係に逆転がみられる。これは両県における売買の影響というよりはむしろ、甲乙混和や芋焼酎イメージの活用による、新しい売買関係の成立を反映している

県別課税移出と製成数量(1999)



県別課税移出と製成数量(2011)

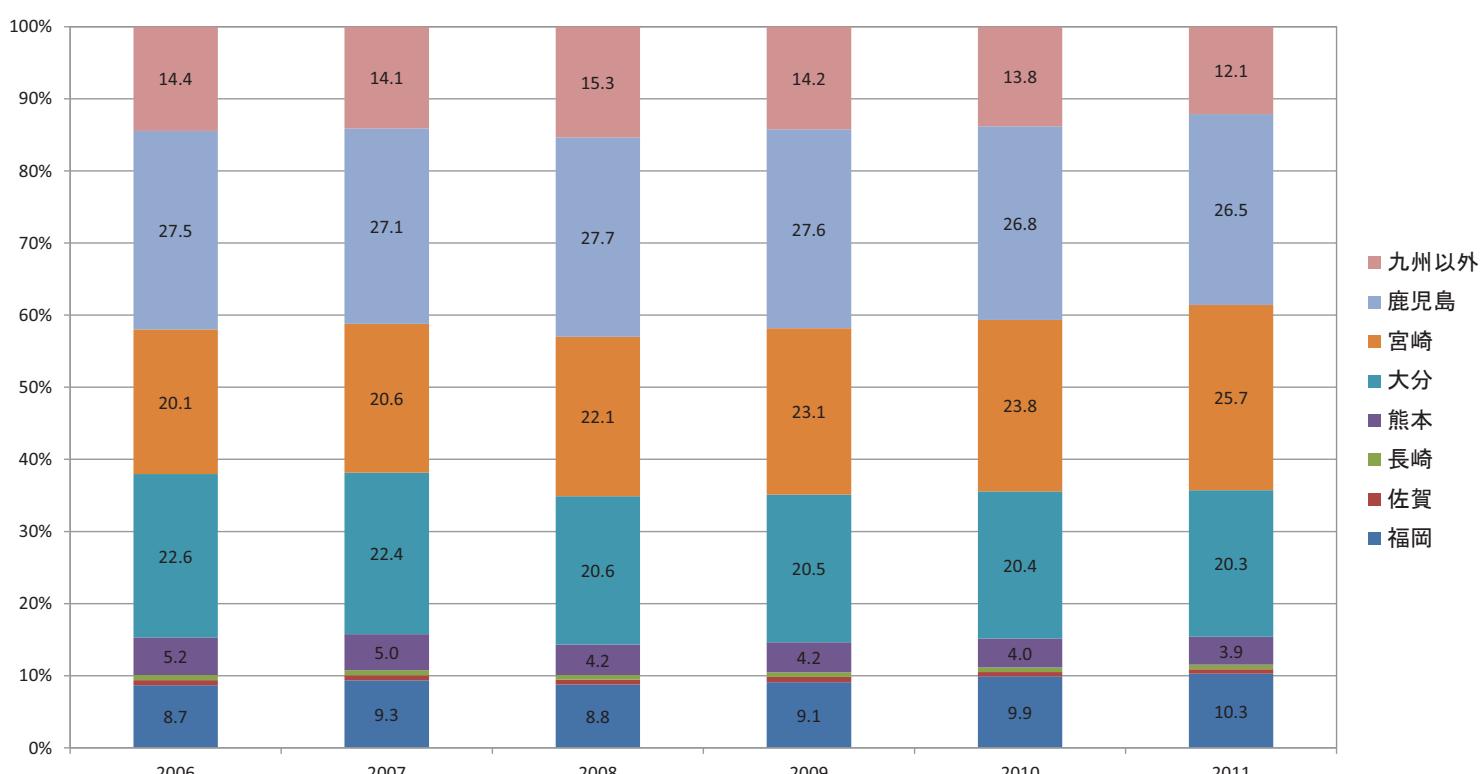


出所: 酒税統計から日本経済研究所作成

九州が本格焼酎課税移出額に占める割合

全国課税移出額の9割近くが九州であり、その比率は益々高まっている。鹿児島県が3割近くを占め、次いで宮崎、大分が続く。近年、福岡県の占める割合が高まりつつある

九州が全国本格焼酎課税移出量に占める割合



出所: 酒税統計から日本経済研究所作成

企業数

	熊本							大分						
	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
20k 以下		1		2	2	4	2	1	1	1	1	2	2	1
60k 以下	3	3	5	3	5	5	10			1		1	5	3
100k 以下	2	2	1	4	8	5	4	2		1	4	2	1	2
200k 以下	7	7	8	5		2	1	4	6	4	3	5	5	4
400k 以下	7	8	7	7	8	6	6	1	3	3	2	3	3	4
600k 以下	5	3	3	4	2	2	2	3	2	2	2			
2,000k 以下	3	2	2	2	3	3	3	2	3	3	4	2	2	2
5,000k 以下	2	2	2	1				3	3	3	3	3	3	3
5,000k 超	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
小計	30	29	29	29	29	28	29	17	19	19	20	21	22	20

(出典)熊本国税局「単式蒸留しょうちゅう製造業の概要」より作成(除兼業、休業)

企業数

	宮崎							鹿児島						
	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
20k 以下	3	3	1	1	2	2	1	2	1	3	3	4	3	3
60k 以下	2	2	4	4	2	4	4	5	3	1	5	4	4	4
100k 以下	3	1	1	2	4	2	5	2	6	9	7	7	7	10
200k 以下	4	5	7	6	5	7	6	14	12	10	11	11	17	17
400k 以下	5	5	4	2	4	3	3	16	19	24	22	27	17	19
600k 以下	2	3	2	3	2	3	1	11	11	7	8	4	9	7
2,000k 以下	5	6	6	6	5	4	7	21	22	19	20	22	21	18
5,000k 以下	3	4	4	4	4	4	1	8	9	8	8	7	7	7
5,000k 超	7	4	4	5	4	4	4	11	13	14	12	11	10	9
小計	34	33	33	33	32	33	32	90	96	95	96	97	95	94

(出典)熊本国税局「単式蒸留しょうちゅう製造業の概要」より作成(除兼業、休業)

欠損企業等

	2005				2006				2007				2008				2009				2010				2011			
	総企業数	欠損	低収益	計																								
20k I 以下	6	2	1	3	6	2		2	5	3		3	7	5		5	10	6		6	11	10		10	7	5		5
60k I 以下	10	3	2	5	8	3	1	4	11	7		7	12	6	2	8	12	9		9	18	10	2	12	21	13	3	16
100k I 以下	9	2		2	9	1		1	12	2	2	4	17	7	1	8	21	12	2	14	15	7	1	8	21	13	1	14
200k I 以下	29	3	1	4	30	4	1	5	29	5	4	9	25	5	1	6	21	1	1	2	31	11	2	13	28	14	2	16
400k I 以下	29	2	1	3	35	4	1	5	38	2	1	3	33	4		4	42	7	1	8	29	3		3	32	10		10
600k I 以下	21	1		1	19	3		3	14	3		3	17	2		2	10	1		1	14	5		5	10	2		2
2,000k I 以下	31	5		5	33	4	1	5	30	1	3	4	32	4		4	32	4		4	30	7		7	30	7		7
5,000k I 以下	16			0	18			0	17	1		1	16	2		2	14	2		2	14	3		3	11	1		1
5,000k I 超	20			0	19			0	20	1		1	19	1		1	17			0	16	2		2	15	1		1
小計	171	18	5	23	177	21	4	25	176	25	10	35	178	36	4	40	179	42	4	46	178	58	5	63	175	66	6	72

(出典)熊本国税局「単式蒸留しょうちゅう製造業の概要」より作成(除兼業、休業)

欠損企業率等

	2005				2006				2007				2008				2009				2010				2011			
	総企業数	欠損	低収益	計																								
20k I 以下	6	33%	17%	50%	6	33%	0%	33%	5	60%	0%	60%	7	71%	0%	71%	10	60%	0%	60%	11	91%	0%	91%	7	71%	0%	71%
60k I 以下	10	30%	20%	50%	8	38%	13%	50%	11	64%	0%	64%	12	50%	17%	67%	12	75%	0%	75%	18	56%	11%	67%	21	62%	14%	76%
100k I 以下	9	22%	0%	22%	9	11%	0%	11%	12	17%	17%	33%	17	41%	6%	47%	21	57%	10%	67%	15	47%	7%	53%	21	62%	5%	67%
200k I 以下	29	10%	3%	14%	30	13%	3%	17%	29	17%	14%	31%	25	20%	4%	24%	21	5%	5%	10%	31	35%	6%	42%	28	50%	7%	57%
400k I 以下	29	7%	3%	10%	35	11%	3%	14%	38	5%	3%	8%	33	12%	0%	12%	42	17%	2%	19%	29	10%	0%	10%	32	31%	0%	31%
600k I 以下	21	5%	0%	5%	19	16%	0%	16%	14	21%	0%	21%	17	12%	0%	12%	10	10%	0%	10%	14	36%	0%	36%	10	20%	0%	20%
2,000k I 以下	31	16%	0%	16%	33	12%	3%	15%	30	3%	10%	13%	32	13%	0%	13%	32	13%	0%	13%	30	23%	0%	23%	30	23%	0%	23%
5,000k I 以下	16	0%	0%	0%	18	0%	0%	0%	17	6%	0%	6%	16	13%	0%	13%	14	14%	0%	14%	14	21%	0%	21%	11	9%	0%	9%
5,000k I 超	20	0%	0%	0%	19	0%	0%	0%	20	5%	0%	5%	19	5%	0%	5%	17	0%	0%	0%	16	13%	0%	13%	15	7%	0%	7%
小計	171	11%	3%	13%	177	12%	2%	14%	176	14%	6%	20%	178	20%	2%	22%	179	23%	2%	26%	178	33%	3%	35%	175	38%	3%	41%

(出典)熊本国税局「単式蒸留しょうちゅう製造業の概要」より作成(除兼業、休業)

製成数量等の総数、一企業平均及び集中度(2008.9.30以前直近年度)

	総数量(kl)				一企業平均(kl)				集中度				割合		
	製成	おけ買	課税移出	おけ売	製成	おけ買	課税移出	おけ売	製成	おけ買	課税移出	おけ売	おけ買/製成	おけ売/製成	課税移出/(おけ売+課税移出)
20k l 以下	63	933	930	17	9	133	133	2	0.0%	0.8%	0.2%	0.0%	1481.0%	27.0%	98.2%
60k l 以下	499	2,944	3,354	23	42	245	280	2	0.1%	2.7%	0.8%	0.0%	590.0%	4.6%	99.3%
100k l 以下	1,401	213	1,410	146	82	13	83	9	0.3%	0.2%	0.4%	0.1%	15.2%	10.4%	90.6%
200k l 以下	3,691	304	3,172	411	148	12	127	16	0.8%	0.3%	0.8%	0.3%	8.2%	11.1%	88.5%
400k l 以下	9,006	1,317	7,856	2,228	273	40	238	68	2.0%	1.2%	2.0%	1.8%	14.6%	24.7%	77.9%
600k l 以下	7,968	623	6,761	985	469	37	398	58	1.7%	0.6%	1.7%	0.8%	7.8%	12.4%	87.3%
2,000k l 以下	35,837	7,854	24,130	17,233	1,120	245	754	539	7.8%	7.1%	6.0%	14.0%	21.9%	48.1%	58.3%
5,000k l 以下	48,312	36,615	61,661	20,558	3,020	2,288	3,854	1,285	10.5%	33.1%	15.3%	16.7%	75.8%	42.6%	75.0%
5,000k l 超	330,885	29,931	265,351	76,043	17,415	1,575	13,966	4,002	72.0%	27.0%	65.9%	61.8%	9.0%	23.0%	77.7%
小計	437,662	80,734	374,625	117,644	2,459	486	2,042	622	95.2%	20.0%	83.9%	25.6%	21.0%	26.9%	76.6%

(出典)熊本国税局「単式蒸留しょうちゅう製造業の概要」より作成(除兼業、休業)

70

製成数量等の総数、一企業平均及び集中度(2011.9.30以前直近年度)

	総数量(kl)				一企業平均(kl)				集中度				割合		
	製成	おけ買	課税移出	おけ売	製成	おけ買	課税移出	おけ売	製成	おけ買	課税移出	おけ売	おけ買/製成	おけ売/製成	課税移出/(おけ売+課税移出)
20k l 以下	68	3,237	3,325	51	10	462	475	7	0.0%	4.0%	0.9%	0.1%	4760.3%	75.0%	98.5%
60k l 以下	848	145	1,349	24	40	7	64	1	0.2%	0.2%	0.4%	0.0%	17.1%	2.8%	98.3%
100k l 以下	1,702	291	1,800	131	81	14	86	6	0.4%	0.4%	0.5%	0.1%	17.1%	7.7%	93.2%
200k l 以下	4,218	277	4,547	513	151	10	162	18	1.1%	0.3%	1.3%	0.5%	6.6%	12.2%	89.9%
400k l 以下	8,777	1,832	8,261	2,108	274	57	258	66	2.3%	2.2%	2.3%	2.2%	20.9%	24.0%	79.7%
600k l 以下	4,923	305	3,829	1,444	492	31	383	144	1.3%	0.4%	1.1%	1.5%	6.2%	29.3%	72.6%
2,000k l 以下	36,725	15,492	32,500	18,692	1,224	516	1,083	623	9.6%	18.9%	9.0%	19.7%	42.2%	50.9%	63.5%
5,000k l 以下	33,085	20,879	42,088	12,174	3,008	1,898	3,826	1,107	8.6%	25.5%	11.7%	12.8%	63.1%	36.8%	77.6%
5,000k l 超	290,188	11,888	239,569	54,738	19,346	793	15,971	3,649	75.6%	14.5%	66.4%	57.7%	4.1%	18.9%	81.4%
小計	380,534	65,509	348,501	89,882	2,174	356	1,894	488	99.1%	17.1%	90.8%	23.4%	17.2%	23.6%	79.5%

(出典)熊本国税局「単式蒸留しょうちゅう製造業の概要」より作成(除兼業、休業)

71

製成数量・売上金額等の推移

	製成数量(kl)						課税移出数量(kl)						売上金額(百万円)						税引前純利益(百万円)					
	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2006	2007	2008	2009	2010	2011
20k l 以下	80	63	63	72	106	68	193	914	928	973	824	3,360	279	1,084	1,106	1,537	1,033	2,431	17	73	109	50	-33	21
60k l 以下	313	429	499	455	820	848	257	486	3,321	3,594	3,928	1,354	376	614	2,292	2,556	2,751	1,432	11	-6	51	-9	-84	-149
100k l 以下	713	951	1,401	1,669	1,202	1,702	2,879	3,250	1,387	1,603	1,022	1,736	1,898	2,234	1,454	1,775	1,256	1,932	120	121	66	-41	41	-175
200k l 以下	4,290	4,031	3,691	2,939	4,444	4,218	3,639	3,944	3,121	2,877	4,087	4,514	3,926	4,328	3,542	2,861	4,480	4,840	317	215	236	213	61	-249
400k l 以下	9,978	11,325	9,006	11,896	7,887	8,777	8,009	8,859	7,752	10,364	7,490	8,383	8,609	9,373	8,533	12,256	8,774	9,534	566	966	451	725	599	403
600k l 以下	9,172	6,859	7,968	5,203	6,803	4,923	6,476	5,837	6,648	4,030	5,503	3,864	7,145	5,927	7,761	3,506	5,163	3,946	435	362	548	345	123	345
2,000k l 以下	37,049	32,716	35,837	36,610	34,237	36,725	20,448	19,470	24,295	34,759	32,517	32,896	21,894	21,858	25,076	34,222	31,584	32,169	1,930	2,426	1,913	2,560	2,023	1,494
5,000k l 以下	58,980	49,191	48,312	43,674	44,678	33,085	64,049	62,355	62,229	47,841	44,167	42,583	54,235	53,077	53,822	43,385	39,982	38,330	7,018	4,298	5,783	4,178	4,975	3,329
5,000k l 超	331,236	344,560	330,885	314,101	324,327	290,188	267,731	274,520	272,283	264,645	255,488	246,354	199,670	205,006	208,669	204,941	199,417	183,430	24,396	23,073	26,246	22,628	22,575	24,463
小計	451,811	450,125	437,662	416,619	424,504	380,534	373,681	379,635	381,964	370,686	355,026	345,044	298,032	303,501	312,255	307,039	294,440	278,044	34,810	31,528	35,403	30,649	30,280	29,482

72

(出典)熊本国税局「単式蒸留しょうちゅう製造業の概要」より作成(除兼業、休業)

一企業当たり製成数量・売上金額等の推移

	製成数量(kl)						課税移出数量(kl)						売上金額(百万円)						税引前純利益(百万円)					
	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2006	2007	2008	2009	2010	2011
20k l 以下	13	13	9	7	10	10	32	183	133	97	75	480	47	217	158	154	94	347	3	15	16	5	-3	3
60k l 以下	39	39	42	38	46	40	32	44	277	300	218	64	47	56	191	213	153	68	1	-1	4	-1	-5	-7
100k l 以下	79	79	82	79	80	81	320	271	82	76	68	83	211	186	86	85	84	92	13	10	4	-2	3	-8
200k l 以下	143	139	148	140	143	151	121	136	125	137	132	161	131	149	142	136	145	173	11	7	9	10	2	-9
400k l 以下	285	298	273	283	272	274	229	233	235	247	258	262	246	247	259	292	303	298	16	25	14	17	21	13
600k l 以下	483	490	469	520	486	492	341	417	391	403	393	386	376	423	457	351	369	395	23	26	32	35	9	35
2,000k l 以下	1,123	1,091	1,120	1,144	1,141	1,224	620	649	759	1,086	1,084	1,097	663	729	784	1,069	1,053	1,072	58	81	60	80	67	50
5,000k l 以下	3,277	2,894	3,020	3,120	3,191	3,008	3,558	3,668	3,889	3,417	3,155	3,871	3,013	3,122	3,364	3,099	2,856	3,485	390	253	361	298	355	303
5,000k l 超	17,433	17,228	17,415	18,477	20,270	19,346	14,091	13,726	14,331	15,567	15,968	16,424	10,509	10,250	10,983	12,055	12,464	12,229	1,284	1,154	1,381	1,331	1,411	1,631
小計	2,553	2,558	2,459	2,327	2,385	2,174	2,111	2,157	2,146	2,071	1,995	1,972	1,684	1,724	1,754	1,715	1,654	1,589	197	179	199	171	170	168

(出典)熊本国税局「単式蒸留しょうちゅう製造業の概要」より作成(除兼業、休業)

73

主要原料別・県別の製成数量、集中度等(2008.9.30以前直近年度)

	数量(kl)						集中度						原料別・各県の構成比						県別の各原料比率				
	熊本	大分	宮崎	鹿児島	計	熊本	大分	宮崎	鹿児島	計	熊本	大分	宮崎	鹿児島	計	熊本	大分	宮崎	鹿児島	平均			
いも しょうちゅう	1,260	27	79,601	143,474	224,362	0.3%	0.0%	17.3%	31.2%	48.8%	0.6%		35.5%	63.9%	100.0%	5.7%		62.6%	62.5%	48.8%			
米 しょうちゅう	19,724	1,937	3,545	2,780	27,986	4.3%	0.4%	0.8%	0.6%	6.1%	70.5%	6.9%	12.7%	9.9%	100.0%	88.5%	2.4%	2.8%	1.2%	6.1%			
麦 しょうちゅう	1,242	78,611	36,042	70,954	186,849	0.3%	17.1%	7.8%	15.4%	40.6%	0.7%	42.1%	19.3%	38.0%	100.0%	5.6%	97.2%	28.3%	30.9%	40.6%			
そば しょうちゅう	34	201	7,837	125	8,197	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	1.8%	0.4%	2.5%	95.6%	1.5%	100.0%	0.2%	0.2%	6.2%	0.1%	1.8%			
黒糖 しょうちゅう				11,923	11,923				2.6%	2.6%				100.0%	100.0%				5.2%	2.6%			
その他 しょうちゅう	38	84	206	132	460	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	8.3%	18.3%	44.8%	28.7%	100.0%	0.2%	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%			
計	22,298	80,860	127,231	229,388	459,777	4.9%	17.5%	27.7%	49.9%	100.0%	4.8%	17.6%	27.7%	49.9%	100.0%	100.0%	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%			

(出典)熊本国税局「単式蒸留しょうちゅう製造業の概要」より作成(除兼業、休業)

74

主要原料別・県別の製成数量、集中度等(2011.9.30以前直近年度)

	数量(kl)						集中度						原料別・各県の構成比						県別の各原料比率				
	熊本	大分	宮崎	鹿児島	計	熊本	大分	宮崎	鹿児島	計	熊本	大分	宮崎	鹿児島	計	熊本	大分	宮崎	鹿児島	平均			
芋しょうちゅう	901	64	87,448	189,799	278,212	0.2%	0.0%	22.8%	26.4%	49.4%	0.5%		46.1%	53.4%	100.0%	5.3%	0.1%	70.4%	62.0%	49.4%			
米しょうちゅう	15,279	1,337	2,507	21,128	40,251	4.0%	0.3%	0.5%	0.7%	5.5%	72.3%	6.3%	9.5%	11.9%	100.0%	89.9%	1.7%	1.6%	1.5%	5.5%			
麦しょうちゅう	777	77,647	51,750	157,926	288,100	0.2%	20.2%	7.2%	13.5%	41.1%	0.5%	49.2%	17.6%	32.8%	100.0%	4.6%	98.1%	22.4%	31.7%	41.1%			
そば しょうちゅう	13	48	18	6,834	6,913	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	1.9%	0.2%	0.7%	98.8%	0.3%	100.0%	0.1%	0.1%	5.4%		1.8%			
黒糖 しょうちゅう			7,812	7,812	15,624				2.0%	2.0%				100.0%	100.0%				4.8%	2.0%			
その他 しょうちゅう	25	66	29	328	448	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	7.6%	20.1%	63.4%	8.8%	99.8%	0.1%	0.1%	0.2%		0.1%			
計	16,995	79,162	149,564	383,827	629,548	4.4%	20.6%	32.3%	42.6%	100.0%	4.4%	20.6%	32.9%	42.6%	100.5%	100.0%	100.1%	100.0%	100.0%	100.0%			

(出典)熊本国税局「単式蒸留しょうちゅう製造業の概要」より作成(除兼業、休業)

75

主要経営分析比率(2008.9.30以前直近年度)

	対売上高								対総資本			
	総利益率	営業利益率	税引前利益率	販管費率	人件費率	金融費用比率	実金融費用比率(受取利息控除)	付加価値率	営業利益率	税引前利益率	借入金比率	自己資本比率
20kI以下	34.6%	9.0%	9.8%	25.6%	14.8%	0.8%	0.8%	33.3%	9.4%	10.2%	43.6%	33.0%
60kI以下	26.1%	2.4%	2.3%	23.7%	13.4%	1.0%	0.9%	22.7%	2.0%	1.9%	50.9%	17.0%
100kI以下	37.9%	4.8%	4.5%	33.1%	26.2%	1.2%	1.2%	41.6%	4.5%	4.2%	44.1%	33.1%
200kI以下	40.8%	5.8%	6.7%	35.0%	25.5%	1.1%	1.0%	43.4%	4.2%	4.8%	36.5%	42.4%
400kI以下	36.3%	4.9%	5.3%	31.4%	22.8%	1.1%	1.1%	39.0%	4.7%	5.1%	40.7%	41.1%
600kI以下	40.4%	7.5%	7.1%	32.9%	17.0%	1.7%	1.7%	35.5%	6.1%	5.7%	46.9%	37.1%
2,000kI以下	34.6%	8.4%	7.6%	26.2%	16.0%	0.8%	0.8%	33.1%	7.4%	6.7%	35.6%	41.2%
5,000kI以下	31.4%	10.1%	10.7%	21.3%	8.6%	0.4%		24.7%	8.2%	8.7%	18.2%	66.2%
5,000kI超	31.4%	11.8%	12.6%	19.6%	8.1%	0.4%	0.2%	26.4%	9.5%	10.1%	20.2%	62.3%
平均	31.9%	10.6%	11.1%	21.4%	9.7%	0.5%	0.3%	27.1%	8.7%	9.2%	22.6%	59.3%

(出典)熊本国税局「単式蒸留しょうちゅう製造業の概要」より作成(除兼業、休業)

76

主要経営分析比率(2008.9.30以前直近年度)

	対自己資本		資金繰り関連			回転率					従業員一人当たり生産性(千円)					
	税引前利益率	借入金比率	流動比率	当座比率	固定比率	総資本	固定資産	受取債権	商品	単式蒸留しょうちゅう	売上高	税引前利益率	付加価値	人件費	総資本設備率	労働設備率
20kI以下	31.0%	132.1%	269.3%	151.6%	124.2%	1.0	2.6	6.7	3.3	5.6	19,057	1,867	6,339	2,830	18,217	7,310
60kI以下	11.1%	299.1%	148.9%	103.4%	284.7%	0.8	1.7	9.1	3.4	7.9	26,042	601	5,924	3,478	31,696	9,896
100kI以下	12.8%	133.3%	223.4%	100.6%	109.5%	0.9	2.6	8.6	2.2	2.9	12,540	566	5,223	3,286	13,336	3,958
200kI以下	11.3%	86.1%	329.4%	189.8%	98.8%	0.7	1.7	7.5	2.5	3.6	16,097	1,073	6,989	4,103	22,344	8,251
400kI以下	12.4%	98.9%	236.6%	124.8%	93.7%	1.0	2.5	7.9	2.7	4.1	20,863	1,110	8,146	4,756	21,753	7,461
600kI以下	15.4%	126.6%	171.9%	87.6%	121.0%	0.8	1.8	8.0	2.4	3.3	24,331	1,721	8,640	4,144	30,124	12,772
2,000kI以下	16.3%	86.4%	204.6%	123.6%	90.9%	0.9	2.4	6.0	2.8	3.9	37,879	2,892	12,543	6,075	42,921	13,892
5,000kI以下	13.1%	27.5%	397.7%	321.3%	50.2%	0.8	2.4	6.6	4.5	7.2	91,536	9,838	22,581	7,873	113,616	22,443
5,000kI超	16.2%	32.4%	282.1%	212.5%	65.0%	0.8	2.0	5.3	3.7	7.2	69,859	8,786	18,431	5,690	87,148	23,838
平均	15.5%	38.2%	280.2%	206.8%	65.8%	0.8	2.1	5.7	3.6	6.5	57,764	6,425	15,633	5,628	70,060	18,940

(出典)熊本国税局「単式蒸留しょうちゅう製造業の概要」より作成(除兼業、休業)

77

主要経営分析比率(2011.9.30以前直近年度)

	対売上高								対総資本			
	総利益率	営業利益率	税引前利益率	販管費率	人件費率	金融費用比率	実金融費用比率(受取利息控除)	付加価値率	営業利益率	税引前利益率	借入金比率	自己資本比率
20kI以下	23.4%	1.5%	0.9%	21.8%	10.9%	0.6%	0.6%	17.7%	1.5%	0.8%	46.4%	30.7%
60kI以下	33.1%	-8.9%	-10.4%	42.0%	26.5%	4.4%	4.4%	36.4%	-3.7%	-4.3%	76.0%	3.4%
100kI以下	35.8%	-1.3%	-9.0%	37.1%	30.0%	1.7%	1.6%	31.2%	-0.9%	-5.9%	49.6%	32.1%
200kI以下	33.8%	-3.4%	-5.1%	37.1%	24.6%	1.3%	1.1%	32.1%	-2.0%	-3.0%	58.7%	30.9%
400kI以下	34.0%	-3.5%	4.2%	30.6%	21.1%	0.8%	0.8%	35.1%	29.0%	3.5%	32.2%	47.9%
600kI以下	34.7%	7.1%	8.7%	27.5%	20.3%	0.8%	0.7%	39.8%	4.3%	5.3%	14.2%	61.5%
2,000kI以下	28.7%	4.1%	4.6%	24.6%	13.8%	0.7%	0.4%	25.3%	3.5%	3.9%	33.6%	52.8%
5,000kI以下	32.6%	8.3%	8.7%	24.3%	10.6%	0.3%	-0.1%	24.4%	4.8%	5.0%	13.9%	75.2%
5,000kI超	32.2%	12.3%	13.3%	19.9%	7.3%	0.4%	0.1%	25.3%	8.5%	9.2%	13.3%	70.6%
平均	31.6%	9.7%	10.4%	22.0%	9.6%	0.5%	0.2%	25.4%	6.8%	7.3%	17.7%	66.8%

(出典)熊本国税局「単式蒸留しょうちゅう製造業の概要」より作成(除兼業、休業)

78

主要経営分析比率(2011.9.30以前直近年度)

	対自己資本		資金繰り関連			回転率					従業員一人当たり生産性(千円)					
	税引前利益率	借入金比率	流動比率	当座比率	固定比率	総資本	固定資産	受取債権	商品	単式蒸留しょうちゅう	売上高	税引前利益	付加価値	人件費	総資本設備率	労働設備率
20kI以下	2.7%	150.9%	175.5%	99.9%	181.8%	1.0	1.8	8.1	3.4	6.8	55,258	472	9,794	6,026	56,053	21,174
60kI以下	-125.9%	2217.5%	106.0%	37.5%	1090.4%	0.4	1.1	4.2	0.8	2.1	8,573	-895	3,119	2,275	20,745	6,959
100kI以下	-18.3%	154.3%	321.4%	152.4%	108.0%	0.7	1.9	9.1	1.6	2.3	11,288	-1,015	3,519	3,386	17,263	4,269
200kI以下	-9.8%	190.1%	405.6%	207.7%	138.1%	0.6	1.4	5.6	1.7	2.9	15,708	-803	5,048	3,858	26,612	9,942
400kI以下	7.3%	67.1%	278.6%	168.7%	79.2%	0.8	2.2	8.5	2.8	3.4	19,338	821	6,791	4,077	23,334	7,933
600kI以下	8.6%	23.0%	278.2%	151.2%	48.1%	0.6	2.0	9.4	1.5	2.0	22,047	1,928	8,775	4,476	36,578	9,889
2,000kI以下	7.4%	63.5%	288.0%	174.6%	67.2%	8.0	2.4	6.2	2.5	3.6	43,949	2,040	11,098	6,068	52,038	13,732
5,000kI以下	6.7%	18.5%	411.3%	316.0%	48.6%	0.6	1.6	6.6	2.9	5.3	52,507	4,561	12,796	5,590	90,466	24,312
5,000kI超	13.1%	18.8%	329.9%	261.0%	50.9%	0.7	1.9	5.1	3.5	5.9	89,433	11,927	22,589	6,521	129,235	31,966
平均	10.9%	26.5%	324.6%	243.2%	54.0%	0.7	1.9	5.5	3.1	5.1	57,630	5,997	14,623	5,535	82,277	21,288

(出典)熊本国税局「単式蒸留しょうちゅう製造業の概要」より作成(除兼業、休業)

79

平均損益計算書(2008.9.30以前直近年度、千円)

1. 黒字企業

	専業者									
	20kl以下	60kl以下	100kl以下	200kl以下	400kl以下	600kl以下	2,000kl以下	5,000kl以下	5,000kl超	専業者計
売上高	495,125	426,252	101,286	154,950	258,270	459,784	741,496	3,649,190	11,573,180	2,162,930
売上原価	326,477	333,932	60,513	91,556	165,544	264,037	484,631	2,480,895	7,933,404	1,470,382
売上総利益	168,648	92,320	40,773	63,394	92,726	195,747	256,865	1,168,195	3,639,775	692,548
販売費・一般管理費	114,711	70,734	32,305	50,740	72,697	156,571	185,723	764,358	2,250,896	450,439
営業利益	53,937	21,586	8,468	12,654	20,028	39,176	71,142	403,937	1,388,879	242,109
営業外利益	11,612	2,387	989	3,378	5,265	7,469	12,275	51,097	275,378	45,003
営業外費用	7,432	3,070	833	1,634	3,992	8,435	7,154	23,588	184,914	29,491
金融費用	4,138	2,388	598	1,443	2,504	7,201	5,230	10,608	44,528	9,379
税引前純利益	58,118	20,902	8,624	14,398	21,301	38,210	76,263	431,447	1,479,343	257,622

2. 欠損等企業

	専業者									
	20kl以下	60kl以下	100kl以下	200kl以下	400kl以下	600kl以下	2,000kl以下	5,000kl以下	5,000kl超	専業者計
売上高	23,012	73,332	67,884	99,535	260,825	432,410	1,078,426	1,367,333	352,886	242,025
売上原価	13,935	44,766	44,860	59,426	158,104	331,202	709,333	1,086,634	368,207	169,410
売上総利益	9,077	28,566	23,024	40,109	102,721	101,208	369,093	280,699	-15,321	72,615
販売費・一般管理費	10,795	32,498	22,884	45,714	142,962	103,820	340,958	376,984	346,016	87,964
営業利益	-1,717	-3,933	-759	-5,605	-40,241	-2,612	28,136	-96,285	-361,337	-15,349
営業外利益	295	2,775	786	1,676	5,932	5,158	5,562	11,408	130,221	5,726
営業外費用	169	2,686	1,520	2,329	6,629	14,654	88,883	42,980	151,922	14,922
金融費用	138	1,755	1,494	2,061	5,900	11,814	12,465	26,118	123,963	6,722
税引前純利益	-1,591	-3,844	-1,493	-6,258	-40,938	-12,108	-55,185	-127,857	-383,038	-24,544

(出典)熊本国税局「単式蒸留しょうちゅう製造業の概要」より作成(除兼業、休業)

80

平均損益計算書(2011.9.30以前直近年度、千円)

1. 黒字企業

	専業者									
	20kl以下	60kl以下	100kl以下	200kl以下	400kl以下	600kl以下	2,000kl以下	5,000kl以下	5,000kl超	専業者計
売上高	1,024,656	75,596	115,242	195,518	310,768	419,135	1,146,745	3,582,102	12,695,784	2,425,773
売上原価	801,384	49,845	75,359	116,677	206,862	274,248	792,816	2,391,723	8,595,772	1,648,676
売上総利益	223,272	25,751	39,883	78,842	103,906	144,888	353,929	1,190,379	4,100,012	777,097
販管費	194,574	29,338	33,989	67,396	85,322	112,264	285,528	866,585	2,486,790	514,065
営業利益	28,698	-3,587	5,894	11,446	18,585	32,624	68,401	323,794	1,613,221	263,032
営業外利益	3,964	9,435	1,832	3,755	6,138	23,458	24,888	63,968	300,971	54,616
営業外費用	9,610	1,308	483	3,477	2,692	4,660	13,526	52,308	157,598	29,793
金融費用	5,488	1,138	201	1,344	1,687	3,692	5,368	11,796	38,092	8,127
税引前純利益	23,052	4,541	7,243	11,724	22,030	51,422	79,762	335,455	1,756,594	287,856

2. 欠損等企業

	専業者									
	20kl以下	60kl以下	100kl以下	200kl以下	400kl以下	600kl以下	2,000kl以下	5,000kl以下	5,000kl超	専業者計
売上高	76,412	65,857	80,250	155,745	269,694	296,674	827,954	2,508,879	5,686,560	294,982
売上原価	52,112	44,285	50,805	112,753	173,749	192,430	670,826	1,919,301	4,071,924	215,281
売上総利益	24,300	21,572	29,445	42,992	95,945	104,244	157,129	589,578	1,614,636	79,701
販管費	28,274	28,399	34,194	61,742	103,754	93,720	193,625	630,399	1,677,251	92,265
営業利益	-3,974	-6,827	-4,750	-18,750	-7,810	10,524	-36,496	-40,821	-63,298	-12,564
営業外利益	3,964	1,574	2,859	1,585	8,413	3,852	7,755	33,412	77,157	4,890
営業外費用	5,910	5,510	14,126	7,079	8,571	47,502	19,974	17,569	143,854	11,989
金融費用	698	3,570	2,310	2,939	4,173	1,859	14,468	6,772	125,482	5,513
税引前純利益	-5,071	-10,763	-16,017	-24,244	-7,968	-33,127	-48,716	-24,978	-129,995	-19,663

(出典)熊本国税局「単式蒸留しょうちゅう製造業の概要」より作成(除兼業、休業)

81

平均損益計算書(比率表示:2008.9.30以前直近年度)

1. 黒字企業

	専業者									
	20kI以下	60kI以下	100kI以下	200kI以下	400kI以下	600kI以下	2,000kI以下	5,000kI以下	5,000kI超	専業者計
売上高	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
売上原価	66%	78%	60%	59%	64%	57%	65%	68%	69%	68%
売上総利益	34%	22%	40%	41%	36%	43%	35%	32%	31%	32%
販売費・一般管理費	23%	17%	32%	33%	28%	34%	25%	21%	19%	21%
営業利益	11%	5%	8%	8%	8%	9%	10%	11%	12%	11%
営業外利益	2%	1%	1%	2%	2%	2%	2%	1%	2%	2%
営業外費用	2%	1%	1%	1%	2%	2%	1%	1%	2%	1%
金融費用	1%	1%	1%	1%	1%	2%	1%	0%	0%	0%
税引前純利益	12%	5%	9%	9%	8%	8%	10%	12%	13%	12%

2. 欠損等企業

	専業者									
	20kI以下	60kI以下	100kI以下	200kI以下	400kI以下	600kI以下	2,000kI以下	5,000kI以下	5,000kI超	専業者計
売上高	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
売上原価	61%	61%	66%	60%	61%	77%	66%	79%	104%	70%
売上総利益	39%	39%	34%	40%	39%	23%	34%	21%	-4%	30%
販売費・一般管理費	47%	44%	34%	46%	55%	24%	32%	28%	98%	36%
営業利益	-7%	-5%	-1%	-6%	-15%	-1%	3%	-7%	-102%	-6%
営業外利益	1%	4%	1%	2%	2%	1%	1%	1%	37%	2%
営業外費用	1%	4%	2%	2%	3%	3%	8%	3%	43%	6%
金融費用	1%	2%	2%	2%	2%	3%	1%	2%	35%	3%
税引前純利益	-7%	-5%	-2%	-6%	-16%	-3%	-5%	-9%	-109%	-10%

(出典)熊本国税局「単式蒸留しょうちゅう製造業の概要」より作成(除兼業、休業)

82

平均損益計算書(比率表示:2011.9.30以前直近年度)

1. 黒字企業

	専業者									
	20kI以下	60kI以下	100kI以下	200kI以下	400kI以下	600kI以下	2,000kI以下	5,000kI以下	5,000kI超	専業者計
売上高	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
売上原価	78%	66%	65%	60%	67%	65%	69%	67%	68%	68%
売上総利益	22%	34%	35%	40%	33%	35%	31%	33%	32%	32%
販管費	19%	39%	29%	34%	27%	27%	25%	24%	20%	21%
営業利益	3%	-5%	5%	6%	6%	8%	6%	9%	13%	11%
営業外利益	0%	12%	2%	2%	2%	6%	2%	2%	2%	2%
営業外費用	1%	2%	0%	2%	1%	1%	1%	1%	1%	1%
金融費用	1%	2%	0%	1%	1%	1%	0%	0%	0%	0%
税引前純利益	2%	6%	6%	6%	7%	12%	7%	9%	14%	12%

2. 欠損等企業

	専業者									
	20kI以下	60kI以下	100kI以下	200kI以下	400kI以下	600kI以下	2,000kI以下	5,000kI以下	5,000kI超	専業者計
売上高	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
売上原価	68%	67%	63%	72%	64%	65%	81%	77%	72%	73%
売上総利益	32%	33%	37%	28%	36%	35%	19%	23%	28%	27%
販管費	37%	43%	43%	40%	38%	32%	23%	25%	29%	31%
営業利益	-5%	-10%	-6%	-12%	-3%	4%	-4%	-2%	-1%	-4%
営業外利益	5%	2%	4%	1%	3%	1%	1%	1%	1%	2%
営業外費用	8%	8%	18%	5%	3%	16%	2%	1%	3%	4%
金融費用	1%	5%	3%	2%	2%	1%	2%	0%	2%	2%
税引前純利益	-7%	-16%	-20%	-16%	-3%	-11%	-6%	-1%	-2%	-7%

(出典)熊本国税局「単式蒸留しょうちゅう製造業の概要」より作成(除兼業、休業)

83

課税数量(本格焼酎)

		1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
札幌	北海道	594	510	500	480	601	622	782	986	998	849	823	806	752	650	610
仙台 Sendai	青森	87	X	X	X	X	X	X	X	X	76	123	129	122	120	120
	岩手	41	40	41	47	50	56	68	109	105	104	95	82	72	60	23
	宮城	14	X	X	X	X	57	106	X	X	193	218	248	193	138	141
	秋田	159	X	X	X	X	214	354	X	X	407	426	464	434	358	322
	山形	48	X	X	X	X	X	X	X	X	150	185	183	160	137	139
	福島	406	419	439	449	382	325	342	419	381	378	373	299	229	204	180
関東信越 KantoShin etsu	茨城	792	733	803	948	1,204	1,852	2,421	3,321	2,471	445	483	293	449	386	388
	栃木	46	X	X	X	X	X	X	X	X	2,392	2,594	2,529	1,406	1,247	675
	群馬	288	250	278	337	304	283	292	291	389	877	868	1,011	897	875	1,341
	埼玉	160	246	X	362	201	177	276	187	191	226	278	288	364	264	
	新潟	86	97	102	83	62	72	121	166	189	191	218	422	445	421	414
	長野	288	X	361	X	X	X	X	X	X	1,075	1,262	1,309	1,055	957	942
東京 Tokyo	千葉	4,405	4,210	4,232	4,845	5,601	6,400	8,784	12,354	14,393	17,318	18,681	21,225	20,954	20,196	16,202
	東京	468	X	X	X	X	X	629	X	X	572	555	500	710	627	632
	神奈川	154	107	138	212	405	544	892	1,292	X	1,400	1,469	1,606	1,467	1,183	1,041
	山梨	83	X	X	X	X	X	27	X	X	83	94	87	90	85	81
	金沢	富山	81	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	石川	43	X	X	X	X	X	X	X	249	257	174	152	181	143	134
名古屋 Nagoya	福井	9	9	X	X	20	20	38	X	X	X	X	X	X	X	X
	岐阜	81	65	82	91	121	375	609	X	X	774	792	679	493	415	361
	静岡	541	589	595	638	439	551	1,248	X	X	3,416	2,916	2,366	1,382	1,168	987
	愛知	784	829	717	675	837	1,159	1,542	2,121	1,739	1,710	1,912	1,223	1,276	1,149	1,179
	三重	384	438	304	554	636	718	754	907	1,089	1,086	1,216	1,186	1,167	1,057	990
	滋賀	13	X	X	X	X	X	X	X	X	58	38	33	33	29	27
大阪 Osaka	京都	3,370	4,149	4,622	5,044	5,423	6,427	8,002	X	X	9,715	9,661	9,513	8,845	8,080	4,355
	大阪	30	X	X	244	X	X	1,170	2,231	X	X	X	X	X	X	X
	兵庫	1,922	1,650	1,695	2,228	1,809	1,452	1,152	1,360	1,105	959	864	550	680	578	538
	奈良	31	27	26	38	X	32	X	56	X	X	153	151	169	X	167
	和歌山	9	X	X	X	X	X	X	X	X	198	250	213	231	229	261
	鳥取	33	29	30	X	34	42	81	X	X	172	181	174	172	154	144
広島 Hiroshima	島根	167	158	151	139	136	125	138	X	X	243	642	440	758	715	660
	岡山	158	177	164	X	150	217	211	X	X	755	489	486	596	712	534
	広島	710	X	X	453	X	X	X	X	X	103	93	100	90	98	76
	山口	57	44	46	50	52	53	72	X	X	346	506	301	184	X	X
	徳島	678	X	X	X	X	X	X	X	X	3,966	4,088	3,407	3,384	3,215	3,247
	香川	93	33	33	47	39	X	X	78	X	53	43	47	X	X	X
熊本 Kumamoto	愛媛	372	352	378	362	X	X	X	X	X	444	414	319	X	301	304
	高知	270	282	315	380	X	X	X	X	X	1,180	1,091	1,176	1,432	1,463	1,307
	福岡	16,435	X	X	18,641	21,768	X	38,150	X	49,406	47,734	53,120	47,027	48,390	50,181	52,059
	佐賀	1,916	1,771	1,465	X	1,694	X	X	X	3,842	4,113	3,713	3,771	3,120	3,068	
	長崎	1,847	X	X	X	2,541	X	X	X	3,966	4,088	3,407	3,384	3,215	3,247	
	熊本	23,615	X	X	X	X	X	X	33,655	31,656	28,747	28,396	22,606	22,206	20,448	19,719
大分 Kumamoto	大分	99,307	X	X	X	X	X	X	130,217	124,928	124,435	127,326	110,338	108,670	103,581	102,968
	宮崎	74,981	X	X	X	X	X	X	91,550	103,792	102,787	110,412	117,389	118,694	122,620	120,650
	鹿児島	68,601	68,581	70,993	70,658	74,096	84,092	112,078	133,338	144,858	151,428	154,252	148,397	146,422	136,275	134,199
	沖縄	19,022	X	X	X	X	X	X	X	26,613	25,953	25,085	23,974	22,797	22,475	
全国計	全国計	323,679	330,604	345,650	356,862	367,699	394,416	468,890	532,391	538,957	550,018	568,975	536,477	531,128	507,577	506,922
X対象県	X対象県	0	244,809	257,140	248,857	249,094	288,551	197,001	105,511	59,475	4,378	4,335	5,912	4,334	3,181	3,468

課税数量増減

(備考)国税庁資料より作成

		1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
札幌	北海道	▲ 84	▲ 10	▲ 20	121	21	160	204	12	▲ 149	▲ 26	▲ 17	▲ 54	▲ 102	▲ 40
	青森										47	6	0	▲ 7	▲ 2
	岩手	▲ 1	1	6	3	6	12	41	▲ 4	▲ 1	▲ 9	▲ 13	▲ 10	▲ 12	▲ 37
	宮城						49				25	30	▲ 55	▲ 55	3
	秋田						140				19	38	▲ 30	▲ 76	▲ 36
	山形										35	▲ 2	▲ 23	▲ 23	2
関東信越 KantoShin etsu	福島	13	20	10	▲ 67	▲ 57	17	77	▲ 38	▲ 3	▲ 5	▲ 74	▲ 70	▲ 25	▲ 24
	茨城	▲ 59	70	145	256	648	569	900	▲ 350	▲ 2,026	38	▲ 190	156	▲ 63	2
	栃木										202	▲ 65	▲ 1,123	▲ 159	▲ 572
	群馬	▲ 38	28	59	▲ 33	▲ 21	9	▲ 1	98	488	▲ 9	143	▲ 114	▲ 22	466
	埼玉	86			▲ 161	▲ 24	99	▲ 89	4	35	41	11	10	76	▲ 100
	新潟	11	5	▲ 19	▲ 21	10	49	45	23	2	27	204	23	▲ 24	▲ 7
東京 Tokyo	長野										187	47	▲ 254	▲ 98	▲ 15
	千葉	▲ 195	22	613	756	799	2,384	3,570	2,039	2,925	1,363	2,544	▲ 271	▲ 758	▲ 3,994
	東京										▲ 17	▲ 55	210	▲ 83	5
	神奈川	▲ 47	31	74	193	139	348	400			69	137	▲ 139	▲ 284	▲ 142
	山梨										11	▲ 7	3	▲ 5	▲ 4
	富山														▲ 9
金沢 Kanazawa	石川														▲ 38
	福井	0					0	18							▲ 9
	岐阜	▲ 16	17	9	30	254	234				18	▲ 113	▲ 186	▲ 78	▲ 54
	静岡	48	6	43	▲ 199	112	697				▲ 500	▲ 550	▲ 984	▲ 214	▲ 181
	愛知	45	▲ 112	▲ 42	162	322	383	579	▲ 382	▲ 29	202	▲ 689	53	▲ 127	30
	三重	54	▲ 134	250	82	82	36	153	182	▲ 3	130	▲ 30	▲ 19	▲ 110	▲ 67
大阪 Osaka	滋賀										▲ 20	▲ 5	0	▲ 4	▲ 2
	京都	779	473	422	379	1,004	1,575				52	▲ 37	18	▲ 2	32
	大阪										9	▲ 7	▲ 2	▲ 18	9
	兵庫	▲ 272	45	533	▲ 419	▲ 357	▲ 300	208	▲ 255	▲ 146	▲ 95	▲ 314	130	▲ 102	▲ 40

課税数量増減率

		1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	total増減率	10年間増減率	
札幌	北海道	▲ 14.1	▲ 2.0	▲ 4.0	25.2	3.5	25.7	26.1	1.2	▲ 14.9	▲ 3.1	▲ 2.1	▲ 6.7	▲ 13.6	▲ 6.2	3%	2%	
仙台	青森										61.8	4.9	0.0	▲ 5.4	▲ 1.6	38%		
	岩手	▲ 2.4	2.5	14.6	6.4	12.0	21.4	60.3	▲ 3.7	▲ 1.0	▲ 8.7	▲ 13.7	▲ 12.2	▲ 16.7	▲ 61.7	-44%	-66%	
	宮城						86.0				13.0	13.8	▲ 22.2	▲ 28.5	2.2	907%		
	秋田						65.4				4.7	8.9	▲ 6.5	▲ 17.5	▲ 10.1	103%		
	山形										23.3	▲ 1.1	▲ 12.6	▲ 14.4	1.5	190%		
関東信越	福島	3.2	4.8	2.3	▲ 14.9	▲ 14.9	5.2	22.5	▲ 9.1	▲ 0.8	▲ 1.3	▲ 19.8	▲ 23.4	▲ 10.9	▲ 11.8	-56%	-50%	
	茨城	▲ 7.4	9.5	18.1	27.0	53.8	30.7	37.2	▲ 25.6	▲ 82.0	8.5	▲ 39.3	53.2	▲ 14.0	0.5	-51%	-103%	
	栃木										8.4	▲ 2.5	▲ 44.4	▲ 11.3	▲ 45.9	1367%		
	群馬	▲ 13.2	11.2	21.2	▲ 9.8	▲ 6.9	3.2	▲ 0.3	33.7	125.4	▲ 1.0	16.5	▲ 11.3	▲ 2.5	53.3	366%	360%	
	埼玉	53.8			▲ 44.5	▲ 11.9	55.9	▲ 32.2	2.1	18.3	18.1	4.1	3.6	26.4	▲ 27.5	65%	39%	
東京	新潟	12.8	5.2	▲ 18.6	▲ 25.3	16.1	68.1	37.2	13.9	1.1	14.1	93.6	5.5	▲ 5.4	▲ 1.7	381%	409%	
	長野										17.4	3.7	▲ 19.4	▲ 9.3	▲ 1.6	227%		
	千葉	▲ 4.4	0.5	14.5	15.6	14.3	37.3	40.6	16.5	20.3	7.9	13.6	▲ 1.3	▲ 3.6	▲ 19.8	268%	241%	
	東京										▲ 3.0	▲ 9.9	42.0	▲ 11.7	0.8	35%		
	神奈川	▲ 30.5	29.0	53.6	91.0	34.4	63.9	44.8			4.9	9.3	▲ 8.7	▲ 19.4	▲ 12.0	576%	413%	
金沢	山梨										13.3	▲ 7.4	3.4	▲ 5.6	▲ 4.7	-2%		
	富山																	
	石川										3.2	▲ 32.3	▲ 12.6	19.1	▲ 21.0	▲ 6.3	212%	
	福井	0.0				0.0	90.0											
	岐阜	▲ 19.8	26.2	11.0	33.0	209.9	62.4				2.3	▲ 14.3	▲ 27.4	▲ 15.8	▲ 13.0	346%	296%	
名古屋	静岡	8.9	1.0	7.2	▲ 31.2	25.5	126.5				▲ 14.6	▲ 18.9	▲ 41.6	▲ 15.5	▲ 15.5	82%	101%	
	愛知	5.7	▲ 13.5	▲ 5.9	24.0	38.5	33.0	37.5	▲ 18.0	▲ 1.7	11.8	▲ 36.0	4.3	▲ 10.0	2.6	50%	44%	
	三重	14.1	▲ 30.6	82.2	14.8	12.9	5.0	20.3	20.1	▲ 0.3	12.0	▲ 2.5	▲ 1.6	▲ 9.4	▲ 6.3	158%	92%	
	滋賀										▲ 34.5	▲ 13.2	0.0	▲ 12.1	▲ 6.9	108%		
	京都	23.1	11.4	9.1	7.5	18.5	24.5				▲ 0.6	▲ 1.5	▲ 7.0	▲ 8.6	▲ 46.1	29%	-32%	
大阪	大阪							90.7										
	兵庫	▲ 14.2	2.7	31.4	▲ 18.8	▲ 19.7	▲ 20.7	18.1	▲ 18.8	▲ 13.2	▲ 9.9	▲ 36.3	23.6	▲ 15.0	▲ 6.9	-72%	-66%	
	奈良	▲ 12.9	▲ 3.7	46.2							▲ 1.3	11.9				10.2	1944%	
	和歌山										▲ 1.3	11.9						
	鳥取	▲ 12.1	3.4			23.5	92.9				26.3	▲ 14.8	8.5	▲ 0.9	14.0	16.9	824%	821%
広島	島根	▲ 5.4	▲ 4.4	▲ 7.9	▲ 2.2	▲ 8.1	10.4				5.2	▲ 3.9	▲ 1.1	▲ 10.5	5.8	▲ 11.7	-14%	5%
	岡山	12.0	▲ 7.3			44.7	▲ 2.8				164.2	▲ 31.5	72.3	▲ 5.7	▲ 7.7	▲ 19.1	238%	243%
	広島										▲ 35.2	▲ 0.6	22.6	19.5	▲ 23.7	9.6	-16%	
	山口	▲ 22.8	4.5	8.7	4.0	1.9	35.8				▲ 9.7	7.5	▲ 10.0	8.9	▲ 22.4	33%	42%	
	徳島										46.2	▲ 40.5	▲ 38.9					
高松	香川	▲ 64.5	0.0	42.4	▲ 17.0						▲ 18.9	9.3						
	愛媛	▲ 5.4	7.4	▲ 4.2							▲ 6.8	▲ 22.9			1.0	-18%		
	高知	4.4	11.7	20.6							▲ 7.5	7.8	21.8	2.2	▲ 10.7	▲ 10.5	333%	
	福岡				16.8						▲ 3.4	11.3	▲ 11.5	2.9	3.7	3.7	217%	184%
	佐賀	▲ 7.6	▲ 17.3								7.1	▲ 9.7	1.6	▲ 17.3	▲ 1.7	60%	72%	
熊本	長崎										3.1	▲ 16.7	▲ 0.7	▲ 5.0	1.0	76%	38%	
	熊本										▲ 5.9	▲ 9.2	▲ 1.2	▲ 20.4	▲ 1.8	▲ 7.9	▲ 3.6	-16%
	大分										▲ 4.1	▲ 0.4	2.3	▲ 13.3	▲ 1.5	▲ 4.7	▲ 0.6	4%
	宮崎							13.4	▲ 1.0	7.4	6.3	1.1	3.3	▲ 1.6	8.0	74%		
	鹿児島	▲ 0.0	3.5	▲ 0.5	4.9	13.5	33.3	19.0	8.6	4.5	1.9	▲ 3.8	▲ 1.3	▲ 6.9	▲ 1.5	96%	88%	
	増減率	2.1	4.6	3.2	3.0	7.3	18.9	13.5	1.2	2.1	3.4	▲ 5.7	▲ 1.0	▲ 4.4	▲ 0.1	18%		

乙類/甲類 倍率

		1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2011
札幌	北海道	0.05	0.06	0.05	0.06	0.05	0.06	0.08	0.11	0.13	0.14	0.16	0.16	0.16	0.16	0.15	0.16
	青森	0.09	0.09	0.10	0.10	0.09	0.10	0.12	0.16	0.19	0.21	0.26	0.27	0.29	0.29	0.32	
	岩手	0.10	0.11	0.12	0.11	0.12	0.13	0.17	0.22	0.26	0.32	0.38	0.40	0.43	0.43	0.49	
	宮城	0.24	0.25	0.24	0.24	0.23	0.24	0.29	0.37	0.44	0.51	0.60	0.66	0.72	0.73	0.80	
	秋田	0.09	0.09	0.10	0.09	0.09	0.10	0.14	0.18	0.21	0.23	0.27	0.28	0.29	0.31	0.32	
仙台	山形	0.17	0.16	0.15	0.18	0.17	0.15	0.18	0.22	0.26	0.28	0.33	0.34	0.33	0.34	0.34	
	福島	0.19	0.19	0.20	0.20	0.21	0.24	0.33	0.46	0.57	0.68	0.80	0.86	0.91	0.93	1.02	
	茨城	0.15	0.17	0.18	0.19	0.20	0.26	0.33	0.40	0.50	0.60	0.71	0.73	0.77	0.75	0.84	
	栃木	0.16	0.13	0.14	0.15	0.14	0.17	0.23	0.30	0.35	0.43	0.48	0.52	0.53	0.64	0.54	
	群馬	0.08	0.08	0.09	0.09	0.09	0.11	0.14	0.18	0.22	0.25	0.28	0.32	0.31	0.30	0.33	
関東信越	埼玉	0.20	0.19	0.20	0.20	0.20	0.20	0.26	0.33	0.38	0.41	0.45	0.43	0.43	0.45		
	新潟	0.28	0.29	0.29	0.27	0.24	0.25	0.29	0.34	0.37	0.41	0.44	0.44	0.45	0.46	0.48	
	長野	0.22	0.25	0.29	0.30	0.29	0.32	0.42	0.52	0.61	0.74	0.74	0.78	0.77	0.78	0.79	
	千葉	0.23	0.23	0.25	0.28	0.26	0.28	0.37	0.44	0.46	0.53	0.61	0.64	0.66	0.66	0.70	
	東京	0.36	0.36	0.37	0.38	0.38	0.40	0.50	0.59	0.63	0.70	0.73	0.71	0.69	0.67	0.65	
東京	東京	0.29	0.29	0.30	0.29	0.27	0.31	0.37	0.45	0.48	0.52	0.57	0.58	0.58	0.61		
	神奈川	0.15	0.14	0.13	0.15	0.17	0.22	0.29	0.39	0.52	0.94	2.81	0.73	0.76	0.79	0.75	
	山梨	0.15	0.14	0.13	0.15	0.17	0.22	0.29	0.39	0.52	0.94	2.81	0.73	0.76	0.79	0.75	
	富山	1.18	1.14	1.17	1.13	0.89	0.93	0.93	0.95	1.01	1.04	1.11	1.12	1.02	1.00	1.18	
	金沢	1.65	1.81	1.63	1.56	1.43	1.49	1.41	1.40	1.41	1.44	1.43	1.36	1.30	1.28	1.37	
名古屋	石川	1.44	1.69	1.82	1.88	1.59	1.76	1.85	1.96	1.99	2.07	2.01	2.13	1.93	1.98	2.02	
	岐阜	1.75	1.84	1.75													

乙類/甲類 倍率変化(増減)

		1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
札幌	北海道	0.01	▲ 0.01	0.01	▲ 0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	▲ 0.00	0.00	▲ 0.01	0.00
仙台 Sendai	青森	0.00	0.00	0.00	▲ 0.01	0.01	0.02	0.04	0.03	0.02	0.05	0.01	0.01	0.01	0.03
	岩手	0.00	0.01	▲ 0.00	0.00	0.01	0.04	0.05	0.04	0.06	0.05	0.02	0.04	▲ 0.00	0.07
	宮城	0.01	▲ 0.01	▲ 0.01	▲ 0.01	0.01	0.05	0.08	0.07	0.08	0.09	0.06	0.05	0.02	0.07
	秋田	0.00	0.00	▲ 0.01	0.00	0.01	0.04	0.04	0.03	0.02	0.04	0.01	0.02	0.01	0.01
	山形	▲ 0.01	▲ 0.01	0.02	▲ 0.01	▲ 0.02	0.03	0.05	0.03	0.02	0.05	0.01	▲ 0.01	0.01	0.00
	福島	0.00	0.01	0.01	0.01	0.03	0.09	0.12	0.11	0.11	0.12	0.05	0.06	0.01	0.10
関東信越 KantoShinet su	茨城	0.01	0.01	0.01	0.01	0.07	0.07	0.07	0.09	0.11	0.11	0.02	0.04	▲ 0.02	0.09
	栃木	▲ 0.03	0.01	0.01	▲ 0.01	0.02	0.06	0.07	0.05	0.08	0.05	0.05	0.01	0.10	▲ 0.09
	群馬	0.01	0.01	0.00	0.00	0.01	0.03	0.04	0.04	0.03	0.03	0.03	▲ 0.01	▲ 0.00	0.02
	埼玉	▲ 0.01	0.01	▲ 0.00	0.00	▲ 0.00	0.06	0.07	0.00	0.05	0.03	0.05	▲ 0.02	0.00	0.02
	新潟	0.01	0.00	▲ 0.01	▲ 0.03	0.01	0.05	0.04	0.03	0.05	0.03	0.00	0.01	0.01	0.02
	長野	0.03	0.04	0.02	▲ 0.02	0.04	0.09	0.10	0.10	0.13	▲ 0.01	0.05	▲ 0.02	0.01	0.01
東京 Tokyo	千葉	▲ 0.00	0.02	0.03	▲ 0.01	0.02	0.09	0.08	0.02	0.07	0.07	0.03	0.03	▲ 0.00	0.04
	東京	▲ 0.00	0.00	0.01	▲ 0.00	0.02	0.11	0.09	0.04	0.06	0.03	▲ 0.02	▲ 0.02	▲ 0.02	▲ 0.02
	神奈川	▲ 0.00	0.01	▲ 0.00	▲ 0.02	0.04	0.07	0.08	0.02	0.05	0.05	0.01	0.00	0.00	0.03
金沢 Kanazawa	富山	▲ 0.04	0.03	▲ 0.04	▲ 0.24	0.03	0.01	0.02	0.06	0.03	0.07	0.00	▲ 0.09	▲ 0.02	0.18
	石川	0.16	▲ 0.17	▲ 0.07	▲ 0.13	0.05	▲ 0.08	▲ 0.01	0.00	0.03	▲ 0.01	▲ 0.07	▲ 0.06	▲ 0.02	0.08
	福井	0.25	0.13	0.06	▲ 0.30	0.17	0.09	0.11	0.03	0.08	▲ 0.06	0.12	▲ 0.20	0.05	0.04
名古屋 Nagoya	岐阜	0.08	▲ 0.09	▲ 0.15	▲ 0.29	0.07	0.10	0.07	0.22	▲ 0.01	0.05	▲ 0.17	▲ 0.08	▲ 0.04	▲ 0.00
	静岡	▲ 0.01	0.03	▲ 0.01	▲ 0.01	0.04	0.08	0.09	0.08	0.09	0.08	0.04	0.02	▲ 0.07	0.14
	愛知	▲ 0.02	0.05	▲ 0.13	▲ 0.10	▲ 0.03	0.11	0.12	0.05	0.08	0.08	▲ 0.04	▲ 0.09	▲ 0.05	0.06
大阪 Osaka	三重	0.06	▲ 0.06	▲ 0.03	▲ 0.07	0.07	0.12	0.11	0.11	0.11	0.13	0.05	▲ 0.00	▲ 0.01	0.07
	滋賀	0.36	▲ 0.08	▲ 0.02	▲ 0.43	0.13	0.07	0.12	0.04	▲ 0.02	0.07	▲ 0.24	▲ 0.46	▲ 0.19	0.08
	京都	0.42	▲ 0.05	0.34	▲ 0.17	0.11	0.14	0.01	▲ 0.18	0.23	▲ 0.12	▲ 0.38	▲ 0.27	▲ 0.06	▲ 0.05
	大阪	0.35	0.33	▲ 0.42	▲ 0.02	0.05	0.19	▲ 0.09	▲ 0.32	▲ 0.12	▲ 0.03	▲ 0.08	▲ 0.30	▲ 0.08	0.01
	兵庫	0.38	0.05	▲ 0.03	▲ 0.25	0.14	0.14	▲ 0.22	▲ 0.08	▲ 0.18	0.07	▲ 0.23	▲ 0.31	▲ 0.10	0.14
	奈良	0.50	▲ 0.02	▲ 0.07	▲ 0.06	0.13	▲ 0.05	▲ 0.31	0.01	▲ 0.38	0.14	▲ 0.46	▲ 0.15	0.01	0.10
広島 Hiroshima	和歌山	0.30	0.22	0.05	▲ 0.56	▲ 0.30	0.31	0.20	▲ 0.28	▲ 0.06	0.14	▲ 0.44	▲ 0.62	▲ 0.07	0.22
	鳥取	1.00	▲ 0.43	0.27	▲ 0.91	0.04	0.07	▲ 0.01	▲ 0.05	▲ 0.41	▲ 0.24	▲ 0.47	▲ 0.08	▲ 0.06	▲ 0.12
	島根	1.05	▲ 0.19	0.43	▲ 0.71	▲ 0.04	▲ 0.19	▲ 0.29	▲ 0.42	▲ 0.01	▲ 0.31	▲ 0.62	▲ 0.74	▲ 0.16	0.06
	岡山	▲ 0.01	0.12	0.42	▲ 1.03	0.06	▲ 0.14	▲ 0.43	▲ 0.35	▲ 0.18	▲ 0.15	▲ 0.35	▲ 0.52	▲ 0.22	0.20
	広島	0.46	▲ 0.20	0.08	▲ 1.09	0.03	0.31	▲ 0.08	▲ 0.15	▲ 0.07	▲ 0.09	▲ 0.44	▲ 0.42	▲ 0.03	0.12
	山口	0.42	0.05	▲ 0.08	▲ 0.49	0.03	0.12	▲ 0.10	▲ 0.17	▲ 0.28	0.22	▲ 0.24	▲ 0.39	▲ 0.26	0.18
高松 Takamatsu	徳島	1.47	▲ 0.97	0.36	▲ 0.27	0.42	0.40	0.63	▲ 0.59	▲ 0.05	▲ 0.30	▲ 0.67	▲ 0.29	▲ 0.08	0.07
	香川	1.35	▲ 0.27	▲ 0.12	▲ 0.65	0.22	0.12	0.03	▲ 0.04	▲ 0.08	▲ 1.04	▲ 1.02	▲ 0.10	▲ 0.06	0.12
	愛媛	0.65	0.04	0.18	▲ 0.61	0.25	0.12	0.03	▲ 0.34	▲ 0.23	▲ 0.27	▲ 0.43	▲ 0.30	▲ 0.03	▲ 0.10
福岡 Fukuoka	高知	0.42	▲ 0.16	0.04	▲ 0.24	▲ 0.01	0.00	▲ 0.17	▲ 0.07	0.18	▲ 0.00	▲ 0.17	▲ 0.01	0.13	▲ 0.18
	福岡	0.86	0.12	▲ 0.20	▲ 0.09	0.08	0.41	▲ 0.28	▲ 0.37	▲ 0.27	0.24	▲ 0.25	▲ 1.00	0.02	0.17
	佐賀	0.74	0.55	0.23	▲ 0.83	0.38	0.51	▲ 0.93	▲ 0.86	▲ 0.29	0.20	▲ 0.48	▲ 0.53	▲ 0.22	0.48
熊本 Kumamoto	長崎	0.21	0.13	0.09	▲ 0.15	0.14	0.25	▲ 0.05	0.06	0.24	▲ 0.19	▲ 0.00	▲ 0.11	0.15	0.08
	熊本	1.00	0.31	0.01	▲ 0.08	0.48	0.44	▲ 0.25	▲ 0.02	▲ 0.44	0.08	▲ 0.31	▲ 0.25	▲ 0.03	0.10
	大分	0.14	0.08	0.06	▲ 0.04	0.19	0.54	▲ 0.10	0.18	0.24	0.28	▲ 0.02	▲ 0.03	0.15	0.26
	宮崎	1.93	0.36	1.60	▲ 0.95	3.28	1.37	▲ 1.84	0.72	▲ 2.03	0.35	0.71	▲ 1.94	1.03	0.23
	鹿児島	26.89	▲ 13.98	13.23	▲ 26.70	12.63	6.59	▲ 49.76	▲ 5.47	▲ 11.56	▲ 0.39	▲ 3.02	▲ 10.66	0.08	1.06
	沖縄	—	—	—	—	—	—	▲ 163	95	▲ 20	▲ 31	▲ 5	▲ 129	250	274
全国計	全国計	0.03	0.03	0.01	▲ 0.04	0.03	0.12	0.09	0.03	0.07	0.08	▲ 0.03	▲ 0.04	0.00	0.03

乙類/清酒 倍率

		1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
仙台 Sendai	北海道	0.06	0.06	0.06	0.06	0.07	0.08	0.13	0.18	0.20	0.23	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27
	青森	0.07	0.07	0.08	0.08	0.09	0.11	0.15	0.22	0.27	0.30	0.36	0.38	0.40	0.41	0.44
	岩手	0.06	0.07	0.07	0.08	0.09	0.11	0.15	0.22	0.27	0.33	0.38	0.41	0.43	0.45	0.46
	宮城	0.11	0.11	0.12	0.13	0.14	0.16	0.23	0.32	0.38	0.44	0.49	0.53	0.56	0.56	0.59
	秋田	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	0.05	0.08	0.12	0.16	0.18	0.21	0.23	0.24	0.26	0.27
	山形	0.05	0.05	0.06	0.08	0.09	0.08	0.11	0.17	0.20	0.23	0.27	0.29	0.29	0.30	0.31
関東信越 KantoShinet su	福島	0.07	0.07	0.08	0.09	0.10	0.13	0.19	0.28	0.34	0.39	0.45	0.48	0.51	0.51	0.53
	茨城	0.07	0.08	0.09	0.11	0.12	0.17	0.24	0.32	0.40	0.46	0.52	0.54	0.57	0.57	0.59
	栃木	0.09	0.08	0.10	0.10	0.11	0.13	0.20	0.29	0.33	0.40	0.44	0.48	0.50	0.53	0.47
	群馬	0.06	0.07	0.07	0.08	0.09	0.12	0.16	0.24	0.28	0.32	0.36	0.40	0.39	0.39	0.41
	埼玉	0.15	0.15	0.17	0.17	0.20	0.21	0.28	0.30	0.40	0.43	0.46	0.50	0.56	0.52	0.50
	新潟	0.03	0.04	0.04	0.05	0.05	0.06	0.08	0.11	0.12	0.15	0.16	0.17	0.18	0.19	0.19
東京 Tokyo	長野	0.08	0.09	0.11	0.13	0.14	0.16	0.23	0.30	0.37	0.44	0.43	0.45	0.45	0.43	0.44
	千葉	0.17	0.18	0.19	0.21	0.21	0.26	0.35	0.45	0.50	0.54	0.59	0.64	0.67	0.63	0.63
	東京	0.20	0.22	0.24	0.26	0.29	0.32	0.44	0.57	0.63	0.68	0.70	0.72	0.71	0.69	0.63
	神奈川	0.20	0.20	0.22	0.23	0.24	0.28	0.38	0.51	0.55	0.58	0.63	0.65	0.66	0.65	0.63
	山梨	0.11	0.11													

乙類/清酒 倍率変化(増減)

		1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
札幌	北海道	0.00	▲ 0.01	0.01	0.01	0.02	0.04	0.05	0.02	0.03	0.03	0.01	0.00	▲ 0.00	▲ 0.00
仙台 Sendai	青森	0.00	0.00	0.01	0.01	0.02	0.04	0.07	0.05	0.03	0.06	0.02	0.02	0.01	0.03
	岩手	0.00	0.01	0.01	0.01	0.02	0.05	0.07	0.05	0.06	0.05	0.03	0.02	0.02	0.01
	宮城	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.06	0.10	0.06	0.06	0.05	0.04	0.03	0.00	0.03
	秋田	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.03	0.04	0.03	0.03	0.03	0.02	0.01	0.02	0.01
	山形	0.00	0.00	0.02	0.01	▲ 0.00	0.03	0.05	0.03	0.03	0.04	0.02	0.00	0.01	0.01
	福島	0.00	0.01	0.01	0.01	0.03	0.06	0.09	0.05	0.06	0.06	0.03	0.03	0.00	0.02
	茨城	0.01	0.01	0.02	0.01	0.05	0.07	0.08	0.07	0.06	0.06	0.02	0.03	0.01	0.01
関東信越 KantoShinet su	栃木	▲ 0.00	0.02	▲ 0.00	0.01	0.02	0.07	0.09	0.05	0.07	0.03	0.05	0.02	0.03	▲ 0.06
	群馬	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.04	0.07	0.04	0.04	0.04	0.05	▲ 0.01	▲ 0.00	0.02
	埼玉	0.00	0.02	0.01	0.02	0.02	0.07	0.11	0.03	0.04	0.03	0.06	▲ 0.03	▲ 0.01	▲ 0.02
	新潟	0.00	0.00	0.01	0.00	0.01	0.03	0.03	0.01	0.03	0.01	0.01	0.01	▲ 0.00	0.01
	長野	0.01	0.02	0.02	0.01	0.02	0.06	0.08	0.07	0.07	▲ 0.01	0.00	0.01	▲ 0.02	0.02
	千葉	0.01	0.01	0.02	▲ 0.00	0.05	0.09	0.10	0.05	0.03	0.05	0.04	0.04	▲ 0.05	0.00
	東京 Tokyo	0.01	0.02	0.02	0.04	0.03	0.12	0.13	0.07	0.05	0.02	0.02	▲ 0.01	▲ 0.02	▲ 0.06
金沢 Kanazawa	神奈川	0.01	0.01	0.01	0.01	0.04	0.10	0.13	0.04	0.04	0.05	0.02	0.01	▲ 0.01	▲ 0.02
	山梨	▲ 0.00	0.00	0.02	0.03	0.05	0.08	0.11	0.12	0.39	1.73	▲ 1.94	0.01	▲ 0.01	▲ 0.19
	富山	0.01	0.01	0.01	0.01	0.03	0.05	0.06	0.03	0.03	0.03	0.03	▲ 0.00	0.02	0.08
	石川	0.01	0.02	0.02	0.03	0.04	0.09	0.09	0.02	0.03	0.05	▲ 0.00	0.01	0.03	▲ 0.00
	福井	0.01	0.02	0.03	0.03	0.04	0.09	0.09	0.02	0.03	0.05	▲ 0.00	0.01	0.03	▲ 0.00
	岐阜	0.02	0.02	0.03	0.01	0.03	0.10	0.10	0.05	0.03	0.04	▲ 0.01	0.01	0.01	0.01
	静岡	0.01	0.03	0.01	0.01	0.04	0.10	0.11	0.06	0.07	0.05	0.03	0.03	▲ 0.00	0.04
名古屋 Nagoya	愛知	0.03	0.03	0.02	0.05	0.02	0.13	0.14	0.05	0.06	0.05	0.00	0.02	0.00	0.01
	三重	0.02	0.01	0.03	0.02	0.04	0.09	0.10	0.06	0.06	0.07	0.02	0.04	▲ 0.00	0.03
	滋賀	0.01	0.02	0.03	0.02	0.06	0.09	0.12	0.02	0.05	0.04	▲ 0.01	▲ 0.01	0.06	▲ 0.04
	京都	0.02	0.03	0.03	0.06	0.05	0.11	0.11	0.05	0.03	0.02	0.00	▲ 0.01	0.02	▲ 0.02
	大阪 Osaka	0.04	0.07	0.02	0.07	0.08	0.21	0.18	0.06	0.06	0.02	0.02	▲ 0.02	▲ 0.00	▲ 0.03
	兵庫	0.03	0.02	0.04	0.05	0.07	0.16	0.12	0.00	0.07	0.02	0.05	▲ 0.04	▲ 0.01	0.00
	奈良	0.01	0.03	0.03	0.07	0.04	0.09	0.15	0.04	0.02	0.04	▲ 0.03	▲ 0.06	0.00	0.08
広島 Hiroshima	和歌山	0.02	0.03	0.04	0.04	0.04	0.12	0.15	▲ 0.02	0.09	0.06	▲ 0.01	▲ 0.08	▲ 0.03	0.09
	鳥取	0.02	0.02	0.05	0.01	0.06	0.11	0.12	0.06	0.03	0.02	▲ 0.00	0.01	0.01	0.01
	島根	0.04	0.03	0.05	0.03	0.06	0.12	0.09	0.08	0.06	0.07	▲ 0.04	▲ 0.04	▲ 0.02	0.01
	岡山	0.02	0.04	0.05	0.03	0.06	0.10	0.12	0.07	0.06	0.10	▲ 0.00	▲ 0.04	▲ 0.01	0.05
	広島	0.05	0.03	0.05	0.04	0.07	0.18	0.14	0.07	0.03	0.08	▲ 0.00	▲ 0.04	0.01	0.02
	山口	0.05	0.03	0.05	0.07	0.07	0.13	0.14	0.04	0.03	0.07	0.03	▲ 0.03	▲ 0.01	0.02
	徳島	0.08	▲ 0.03	0.04	0.07	0.08	0.15	0.20	0.05	0.06	0.06	▲ 0.00	▲ 0.01	▲ 0.00	0.02
高松 Takamatsu	香川	0.03	0.04	0.05	0.03	0.08	0.14	0.14	0.07	0.05	0.04	▲ 0.10	0.02	0.01	0.03
	愛媛	0.03	0.03	0.05	0.03	0.07	0.16	0.15	0.06	0.05	0.04	▲ 0.06	0.03	▲ 0.01	▲ 0.00
	高知	0.02	0.02	0.03	0.03	0.05	0.10	0.12	▲ 0.00	0.10	0.06	▲ 0.02	▲ 0.00	0.05	▲ 0.03
	福岡 Fukuoka	0.05	0.08	0.00	0.14	0.10	0.29	0.25	0.05	0.06	0.08	▲ 0.01	▲ 0.10	0.04	0.00
	佐賀	0.02	0.04	0.05	0.07	0.07	0.19	0.14	0.02	0.08	0.06	▲ 0.07	0.02	▲ 0.02	0.02
	長崎	0.05	0.06	0.09	0.05	0.08	0.20	0.21	0.08	0.17	0.02	0.01	▲ 0.03	0.04	▲ 0.00
	熊本 Kumamoto	熊本	0.20	0.11	0.18	▲ 0.01	0.18	0.45	0.35	0.05	0.04	0.26	▲ 0.14	0.07	▲ 0.07
沖縄	大分	0.09	0.05	0.11	0.08	0.12	0.44	0.11	0.13	0.14	0.14	0.02	▲ 0.02	▲ 0.00	0.08
	宮崎	0.45	0.20	0.43	0.11	0.71	0.01	1.90	▲ 1.20	1.60	0.87	▲ 1.21	▲ 0.13	▲ 0.33	▲ 0.43
	鹿児島	0.78	0.47	▲ 0.00	▲ 0.89	2.96	3.14	4.03	1.64	▲ 0.62	▲ 0.28	0.94	▲ 0.61	▲ 0.45	▲ 2.62
	沖縄	全国計					▲ 163	95	▲ 20	▲ 31	▲ 5	▲ 129	250	274	▲ 131
	沖縄	全国計	0.02	0.03	0.02	0.03	0.05	0.12	0.13	0.05	0.06	0.06	0.00	▲ 0.01	0.00
	沖縄	全国計	0.02	0.03	0.02	0.03	0.05	0.12	0.13	0.05	0.06	0.06	0.00	▲ 0.01	0.00
	沖縄	全国計	0.02	0.03	0.02	0.03	0.05	0.12	0.13	0.05	0.06	0.06	0.00	▲ 0.01	0.00

(備考)国税庁資料より作成

90

焼酎の区分

■ 焼酎の区分

単式蒸留焼酎(焼酎乙類)

連続式蒸留焼酎(焼酎甲類)

■ 本格焼酎の定義(単式蒸留焼酎の内数)

①麹を使用

②原料:穀類・いも類・酒かす・黒糖及び穀類、芋類を主原料とするその他原料

③単式蒸留器で蒸留したもの

④一切の添加物を加えないもの

■ 甲類乙類混和焼酎

甲類焼酎と乙類焼酎を混和したもの

いも焼酎などと冠表示が可能

91

清酒の名称基準(酒税法)

- 酒税法上の名称は清酒(日本酒は通称)
- 特定名称酒(下表)とその他に分かれる
- その他は一般酒又は普通酒と呼称されることが多い(本調査では日本酒造組合中央会と同じく一般酒と呼ぶ)

特定名称	使用原料	精米歩合	こうじ米 使用割合	香味等の要件
吟醸酒	米、米こうじ、醸造アルコール	60%以下	15%以上	吟醸造り、固有の香味、色沢が良好
大吟醸酒	米、米こうじ、醸造アルコール	50%以下	15%以上	吟醸造り、固有の香味、色沢が特に良好
純米酒	米、米こうじ	—	15%以上	香味、色沢が良好
純米吟醸酒	米、米こうじ	60%以下	15%以上	吟醸造り、固有の香味、色沢が良好
純米大吟醸酒	米、米こうじ	50%以下	15%以上	吟醸造り、固有の香味、色沢が特に良好
特別純米酒	米、米こうじ	60%以下又は特別な製造方法	15%以上	香味、色沢が特に良好
本醸造酒	米、米こうじ、醸造アルコール	70%以下	15%以上	香味、色沢が良好
特別本醸造酒	米、米こうじ、醸造アルコール	60%以下又は特別な製造方法	15%以上	香味、色沢が特に良好

92

HACCP

HACCPはHazard Analysis Critical Control Point(高度衛生管理)の略語。Hazard Analysis(危害要因分析)に基づいて健康に悪影響をもたらす原因となる可能性のある食品中の物質または食品の状態の発生を防止または排除、もしくは許容できるレベルにまで低減するための工程(Critical Control Point:必須管理点)を決め、同工程を重点的に管理するもの

HACCPシステムの特徴（大日本水産会）

	HACCP以前の管理	HACCPによる管理
一般的衛生管理	一部では実施(多くのは、勘と経験による管理)	前提条件
施設設備の整備	一部では計画的に実施	前提条件
危害分析(HA)	実施せず	必須
重要管理点(CCP) の管理	一部では、HACCPの重要管理点(CCP)に該当するところは、過去の事故等の経験より重点的に管理	工程全体を通して危害分析し、重要管理点を決定後、HACCP計画に基づき管理
記録・同保管	極く一部で実施	必須
作業手順	多くは、勘と経験により実施	基本的には作業手順書により実施

93